

# LEGEND OF うるし原智志イラスト集

## LANGRISSEUR

レジェンド・オブ・ラングリッサー





LEGEND

OF **LEGEND OF  
LANGRISSER**  
SATOSHI URUSHIHARA ILLUSTRATIONS

LANGRISSER



LEGEND

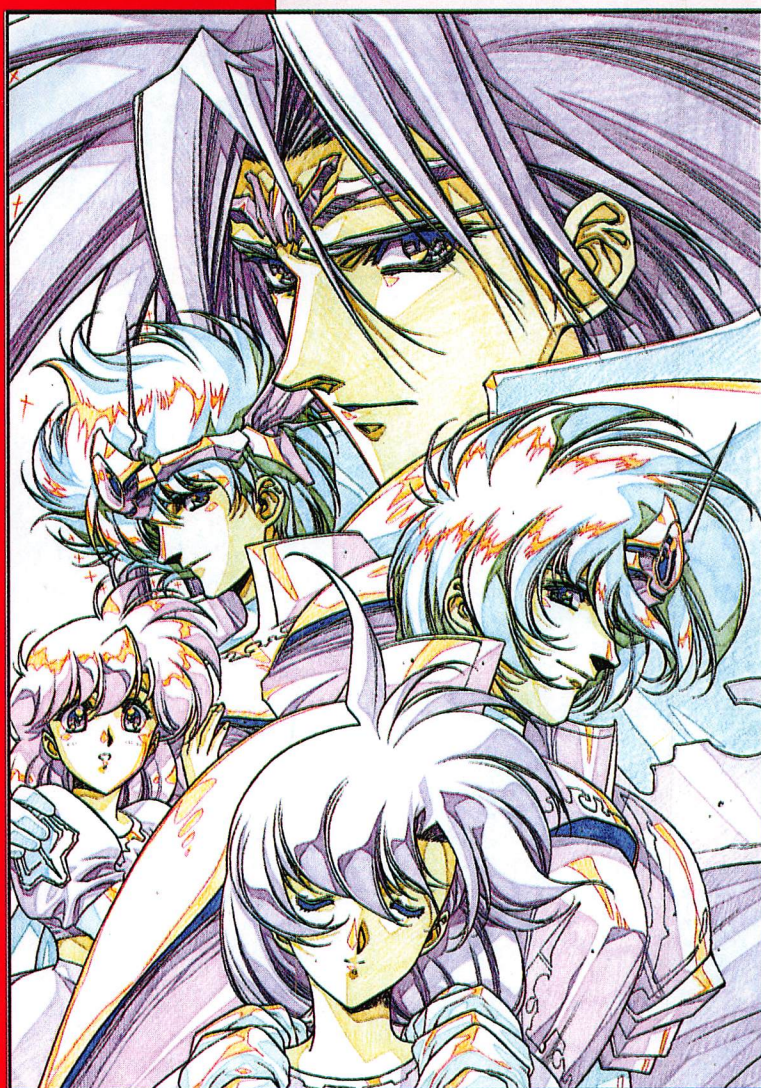
OF **LEGEND OF**  
**LANGRISSER**

**SATOSHI URUSHIHARA ILLUSTRATIONS**

LANGRISSER



# CONTENTS



LANGRISSER III.....	5
LANGRISSER I.....	29
LANGRISSER II.....	41
LANGRISSER IV.....	57
LANGRISSER V.....	70
OPENING ANIMATION.....	86
TRADING CARDS.....	90
HISTORY OF LANGRISSER.....	99



# LANGRISSE<sup>III</sup>



ラングシリーズの各エピソードはゲーム世界での歴史順にならべると、Ⅲ、Ⅰ、Ⅱ、Ⅳ、Ⅴとなります。ですから今回のイラスト集でも、この順序で見てもう事にしました。

さてこの『Ⅲ』ですが、デザインしたキャラ数がシリーズ最多であり、しかも以前からやりたかったオーブニングアニメを手掛けられた事などから、シリーズの中でも特に思い入れのある作品です。

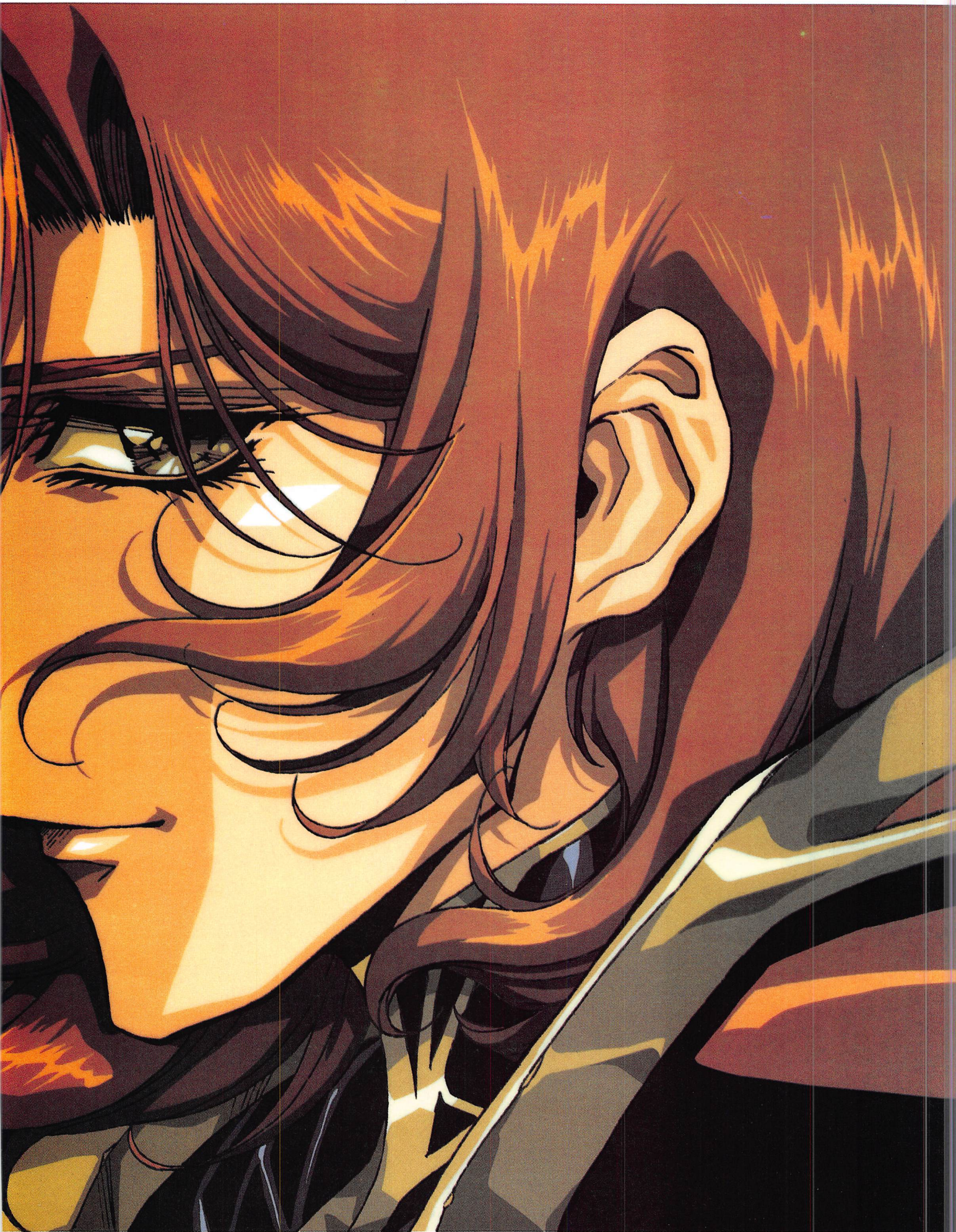
暗中模索で始めたⅠでしたが、Ⅱ、デアラングと経てゲームの世界観が私の中でようやく定着してきました。そのためⅢでは、これまでは世界観が壊れるかもしれないという思いから敬遠してきた要素に挑戦する事ができました。例えば、霧風やシルバールフに見られる東洋的な雰囲気や、ティアリスに巨大なリボンをつけて少女漫画っぽく笑ったのもその一つです。

ディハルトはⅡまでのヒーロー然とした主人公たちとは違い、粗野っぽさを持たせてみました。これも以前からやりたかった事で、私の好きな70年代アニメの主人公が持っていた要素です。ですから、ディハルトの原点は『あしたのジョー』にあると言ってもいいかもしれません(笑)。

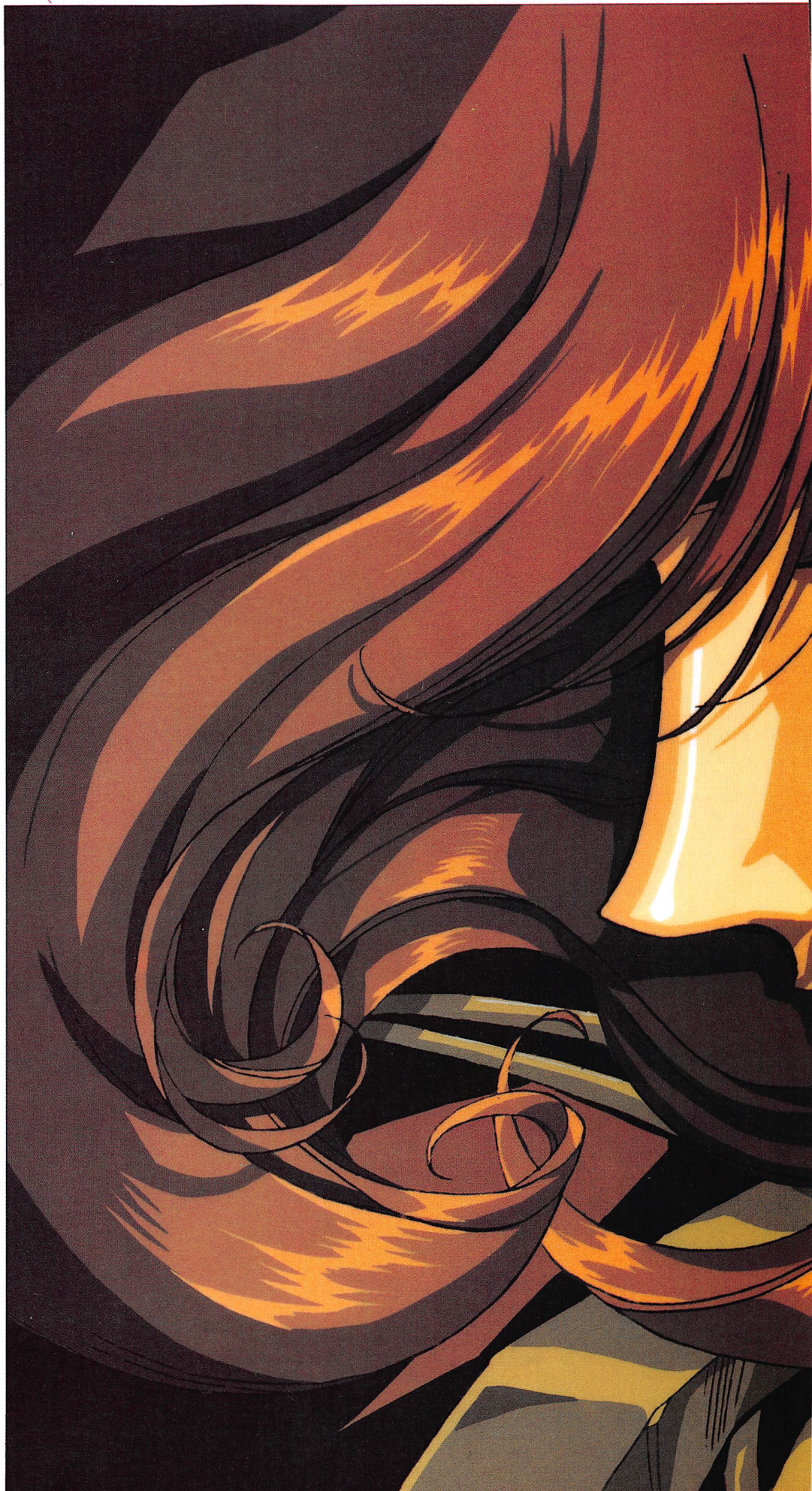
とにかく、やりたい事をやり切れたというのがこのⅢです。

(つるし原智志)

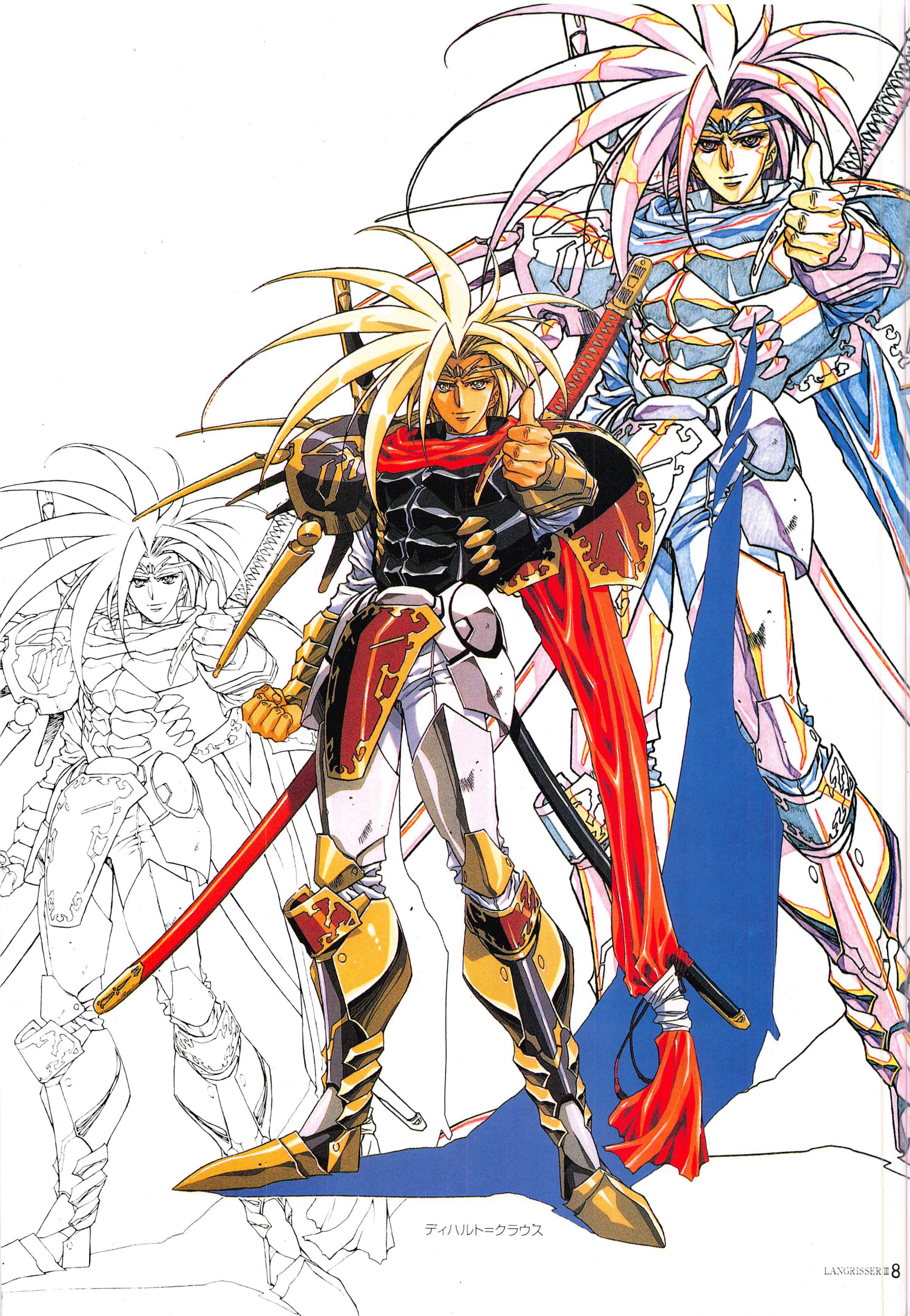






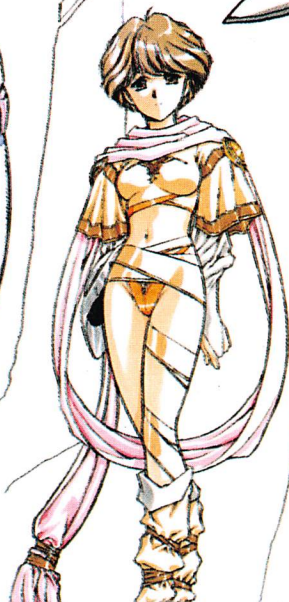
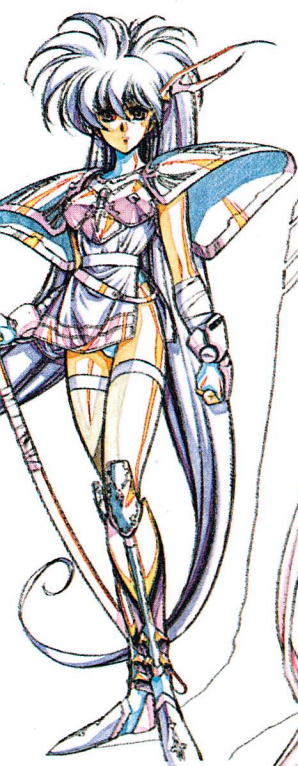
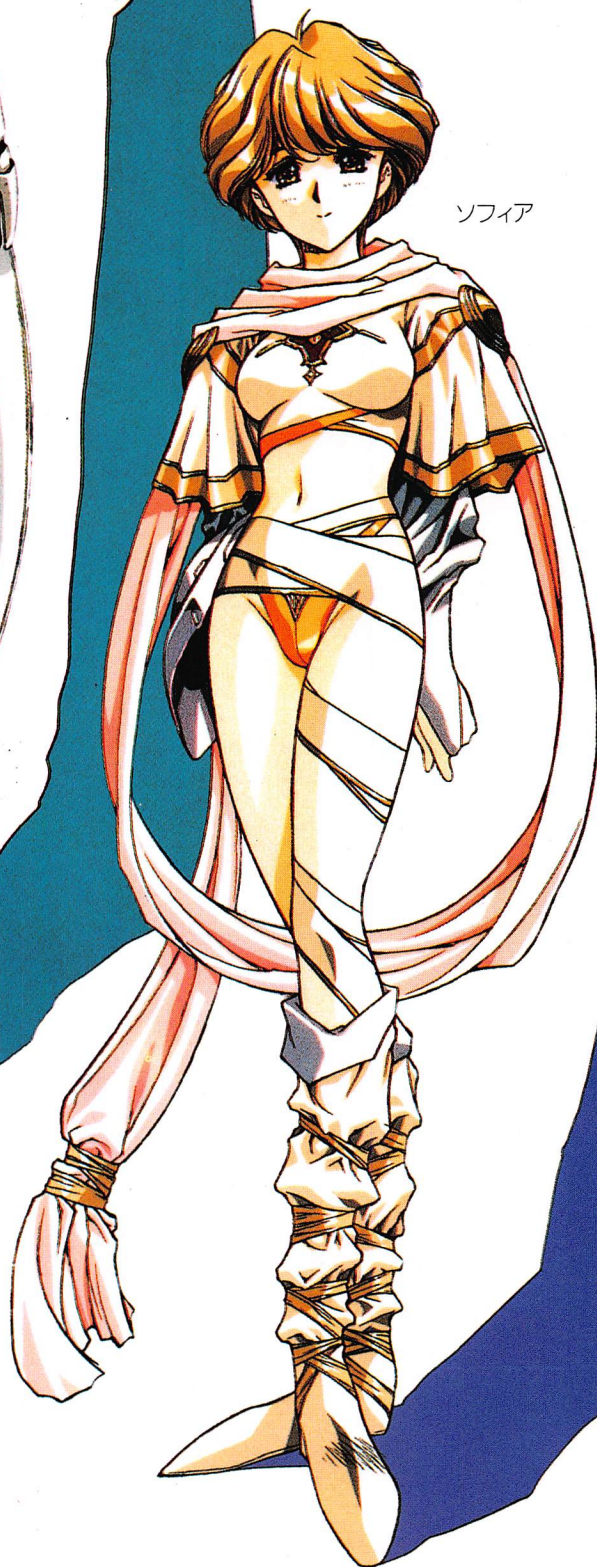
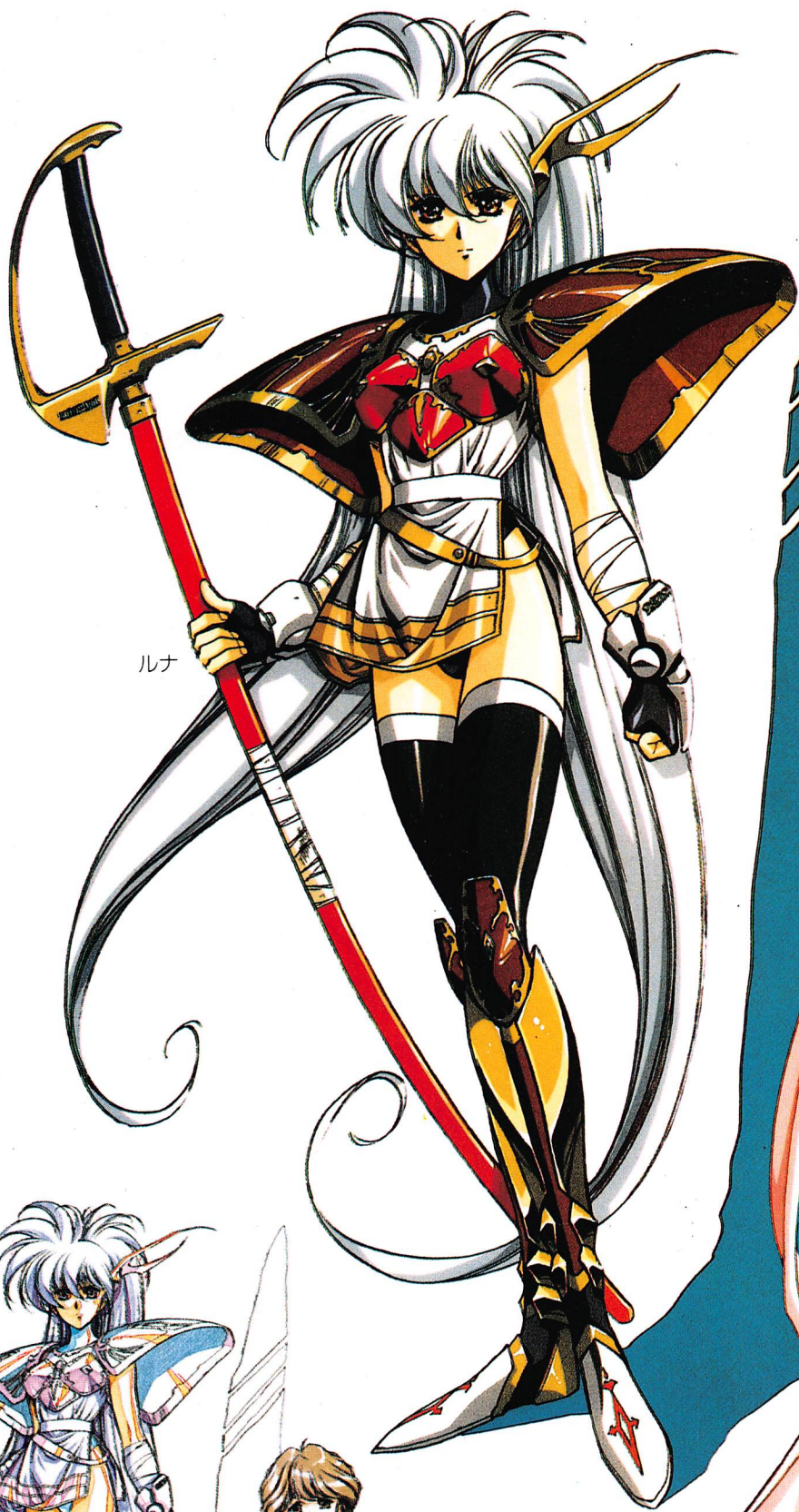






ディハルト=クラウド





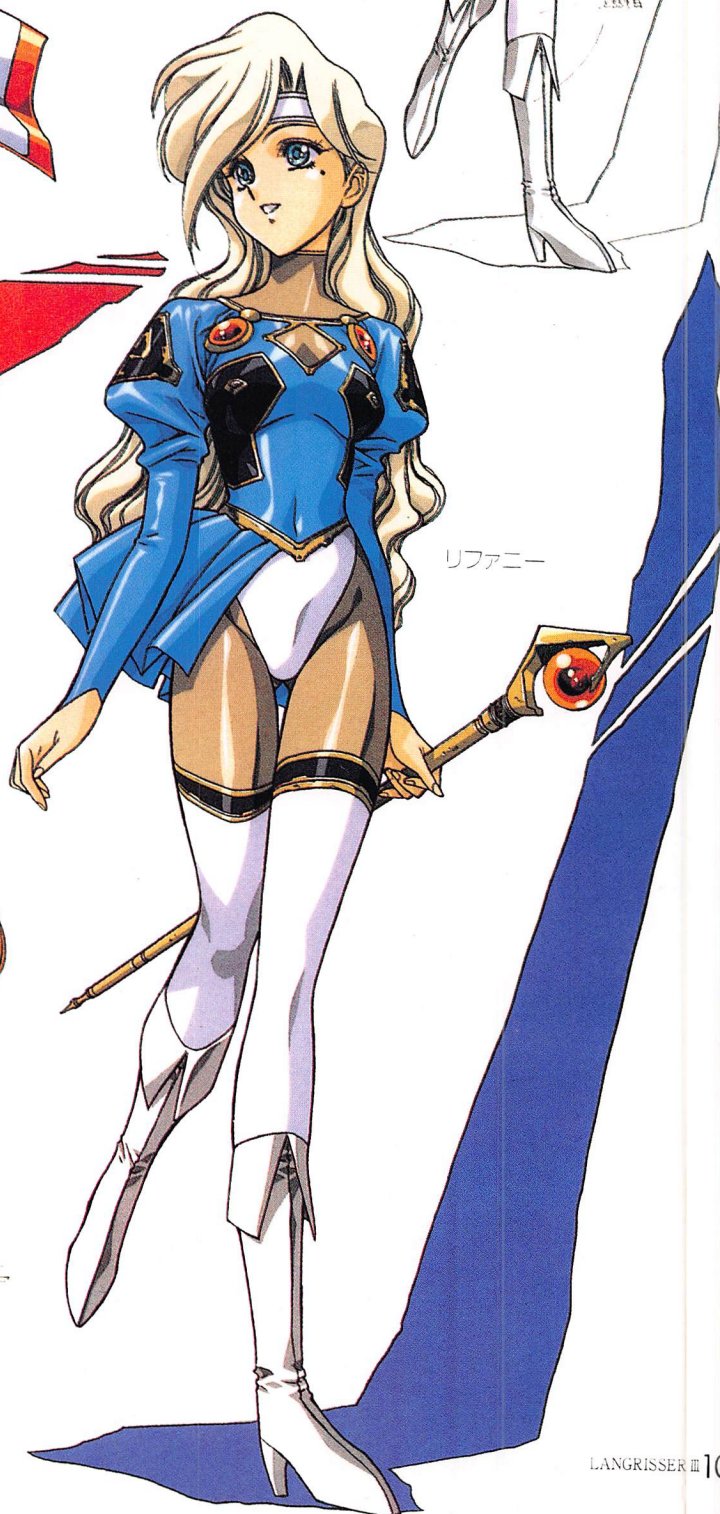




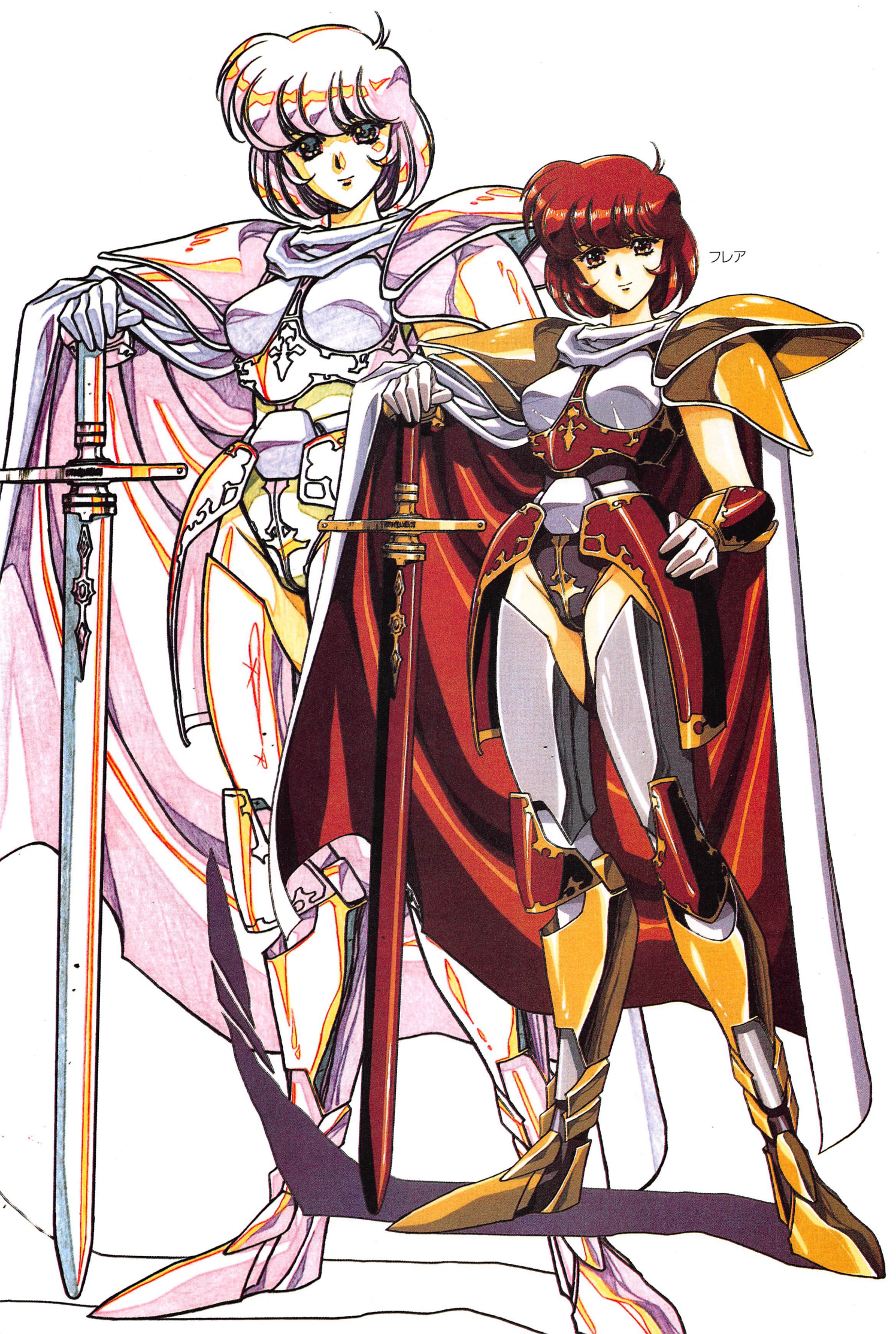
ティアリス



リファニー



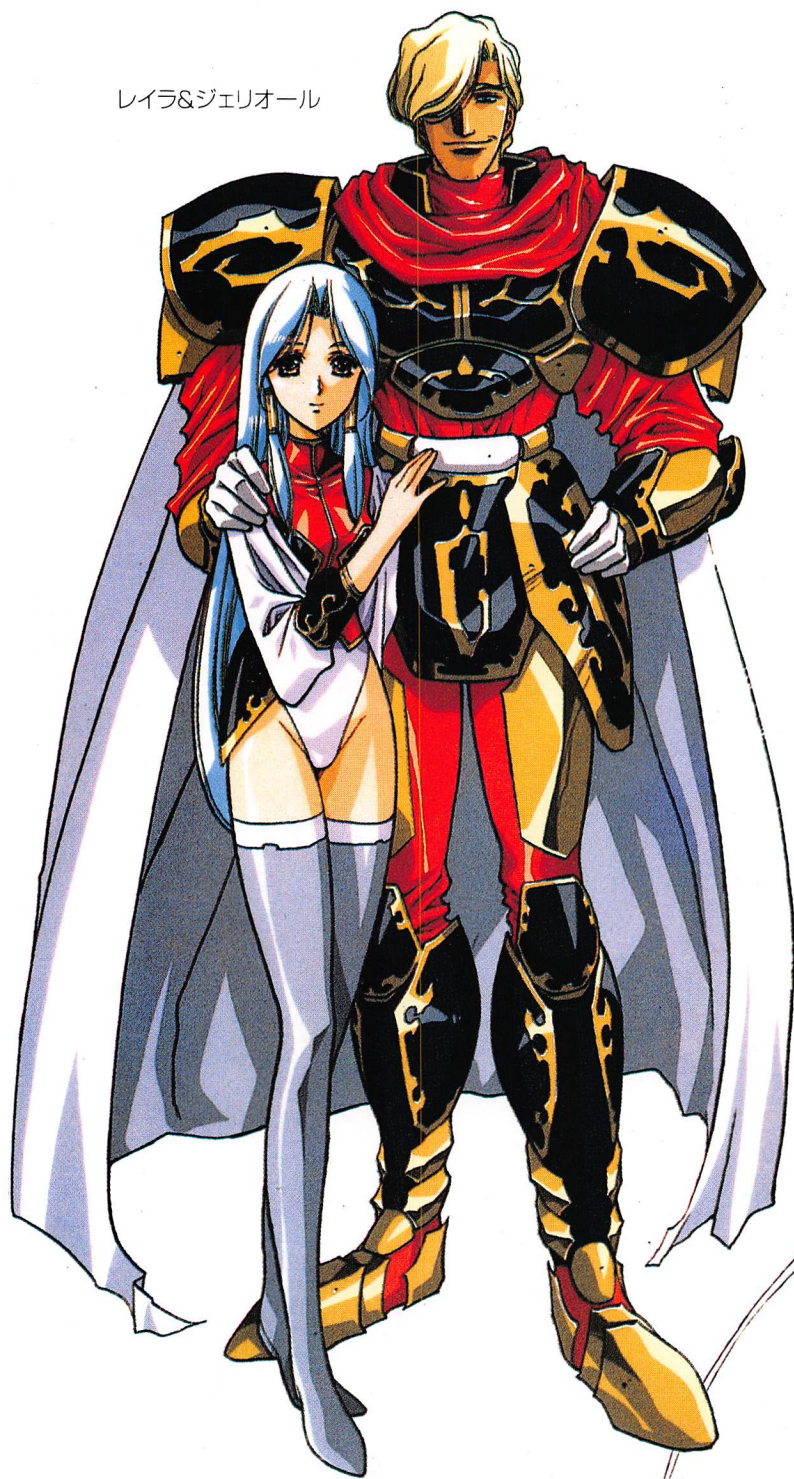




フレア



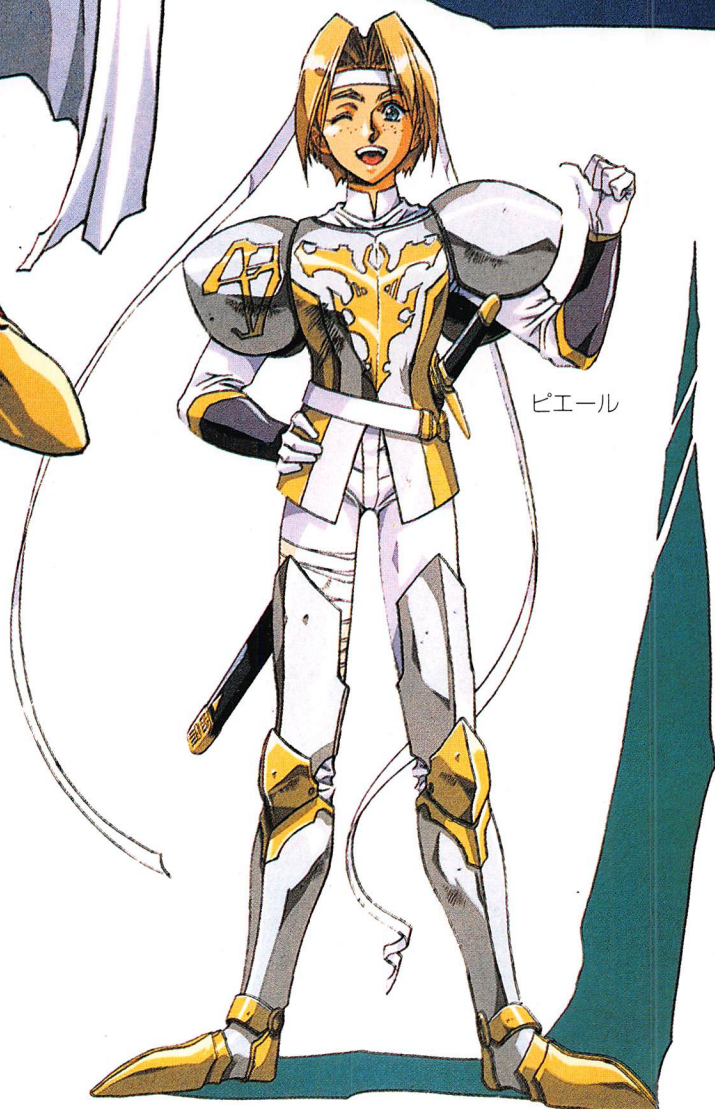
レイラ&ジェリオール



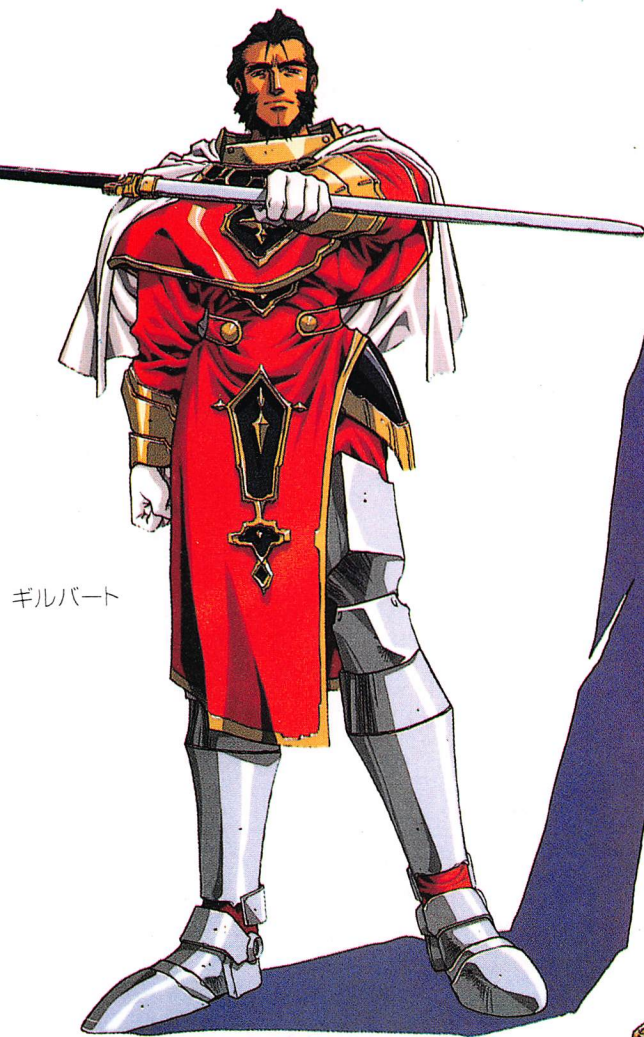
ディオス



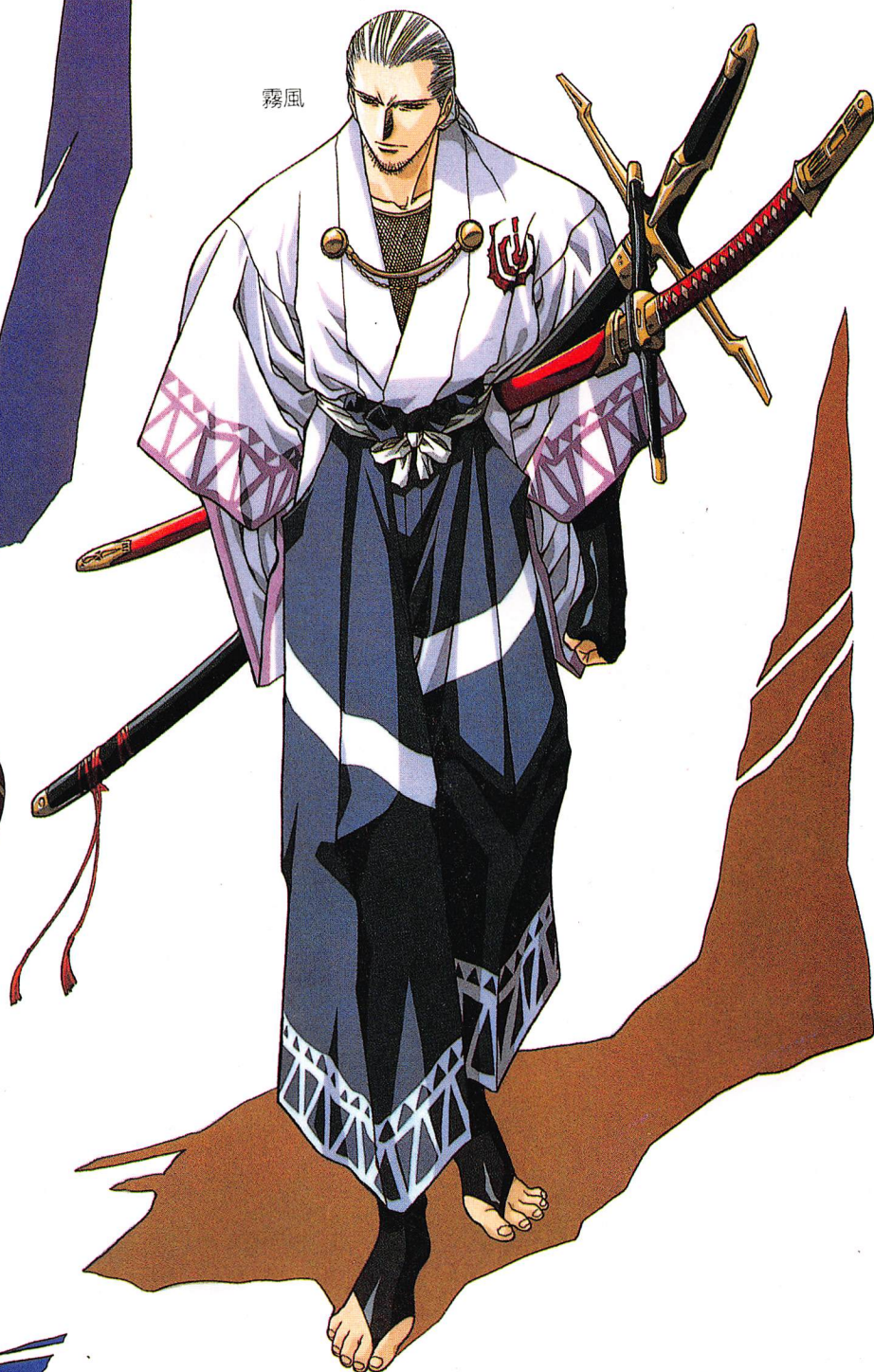
ピエール







ギルバート

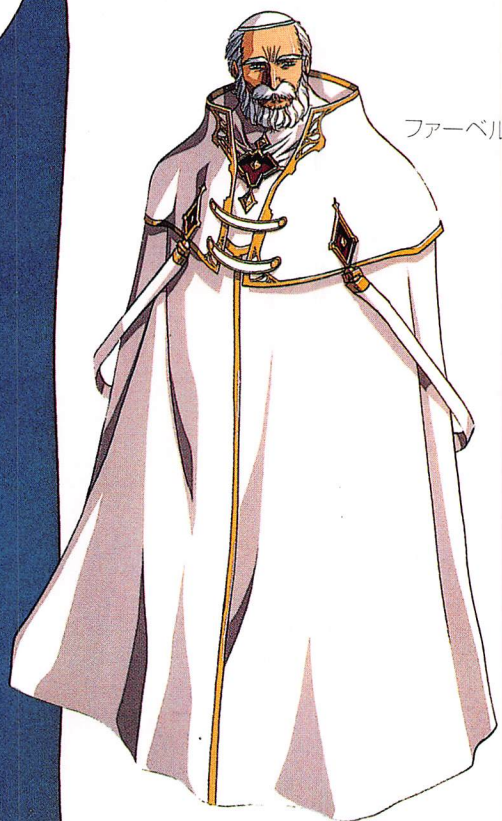
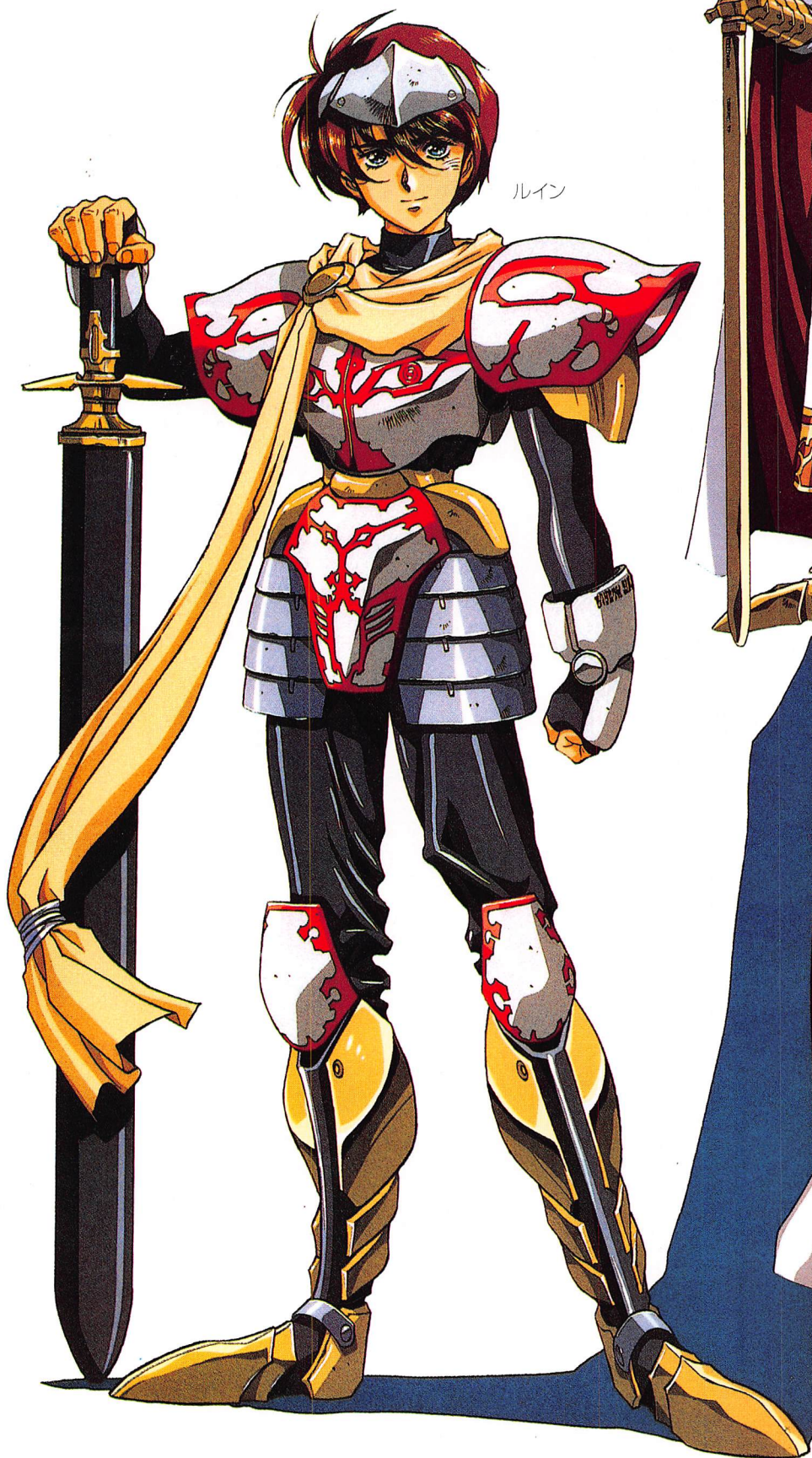


霧風



シルバーウルフ







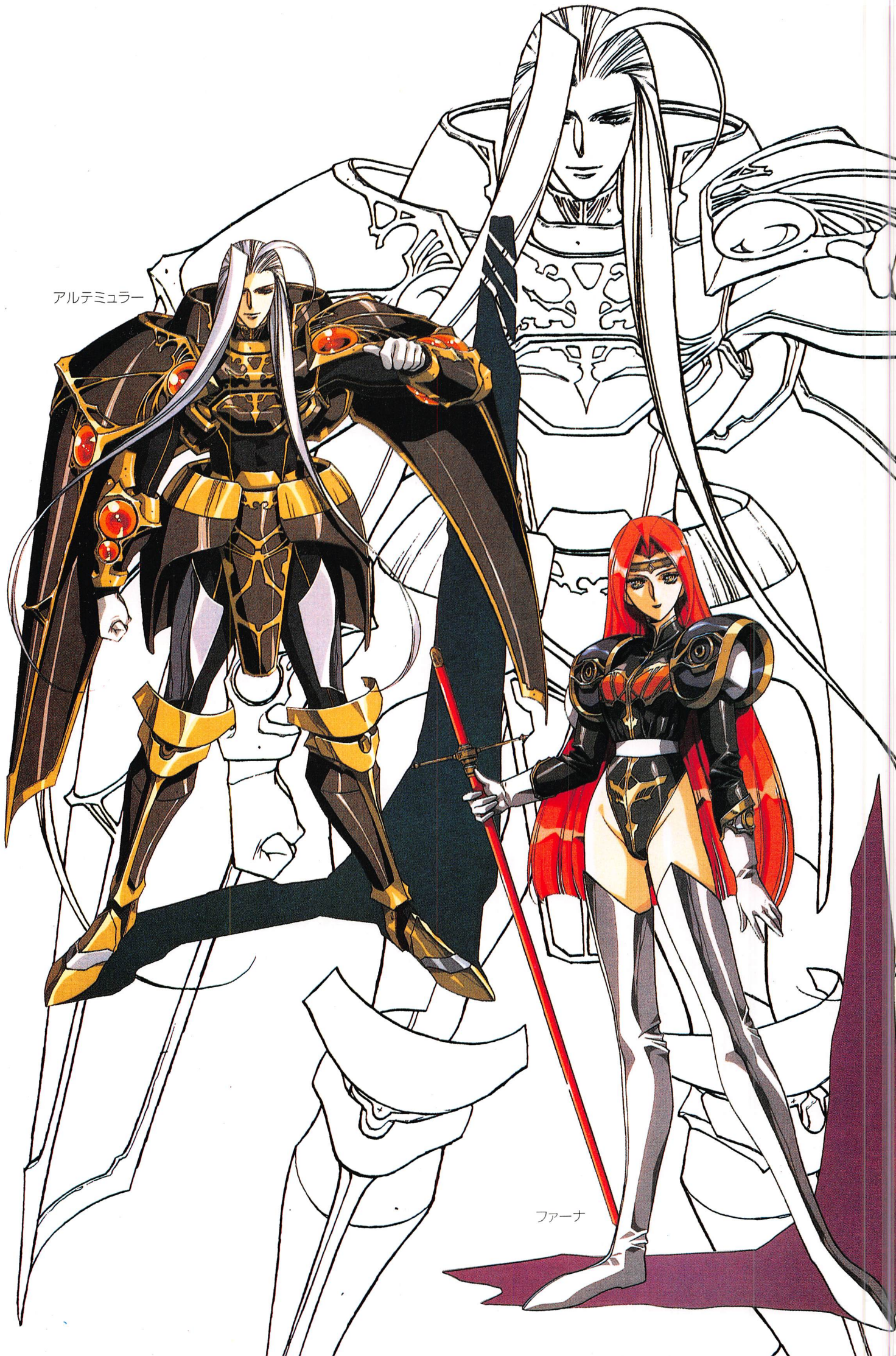


ルシリス

ジェシカ



アルテミューラー

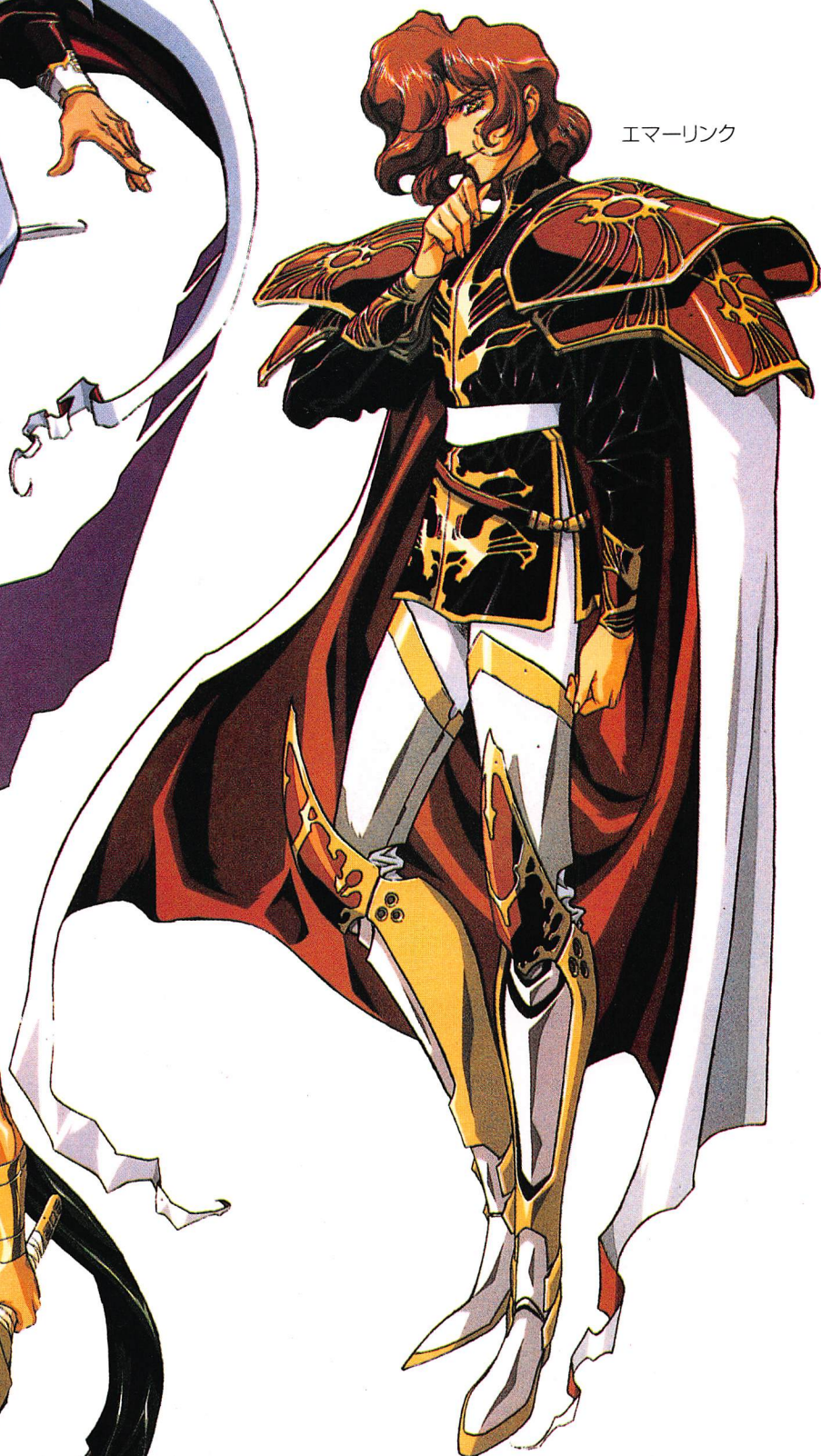


ファーナ





ガイエル



エマーリンク



ボルツ





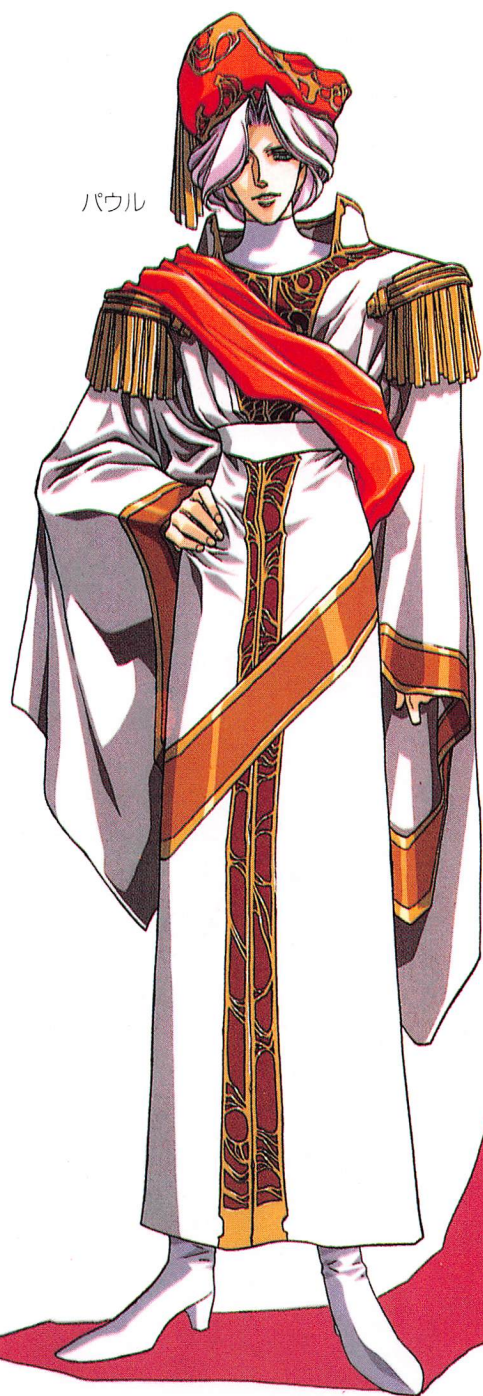
フェラキア

グロブ

ラグ



パウル



ボーゼル



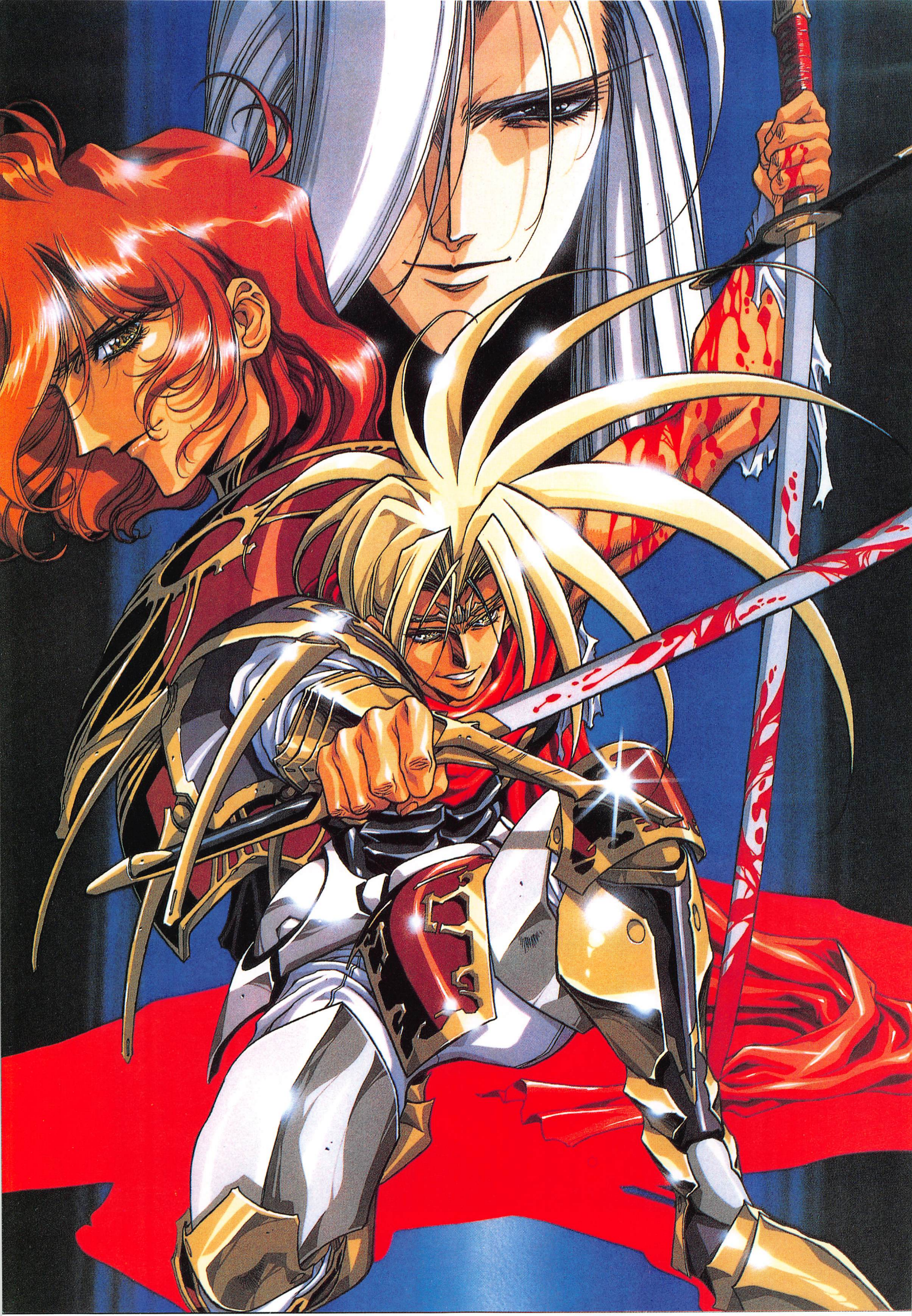
カオス







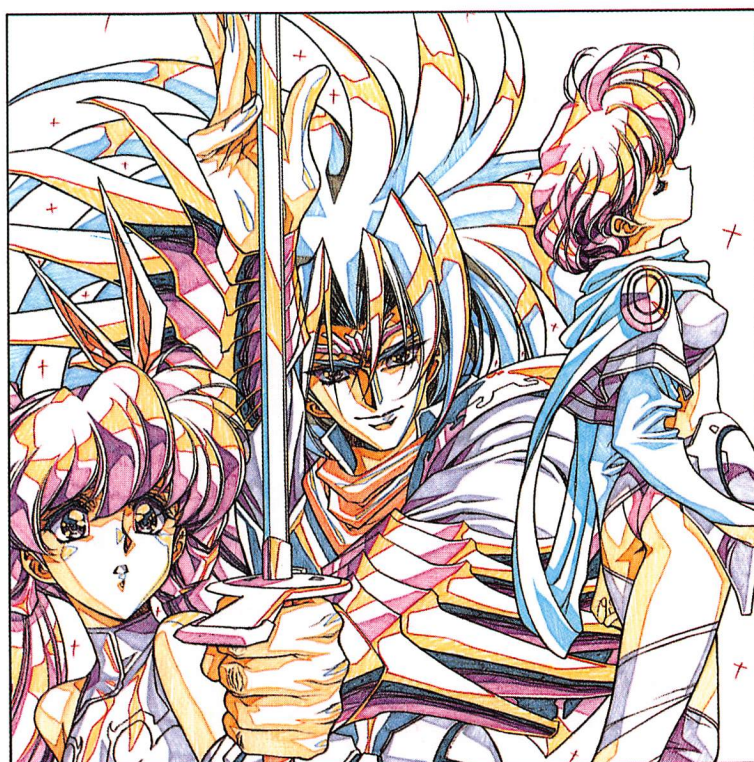












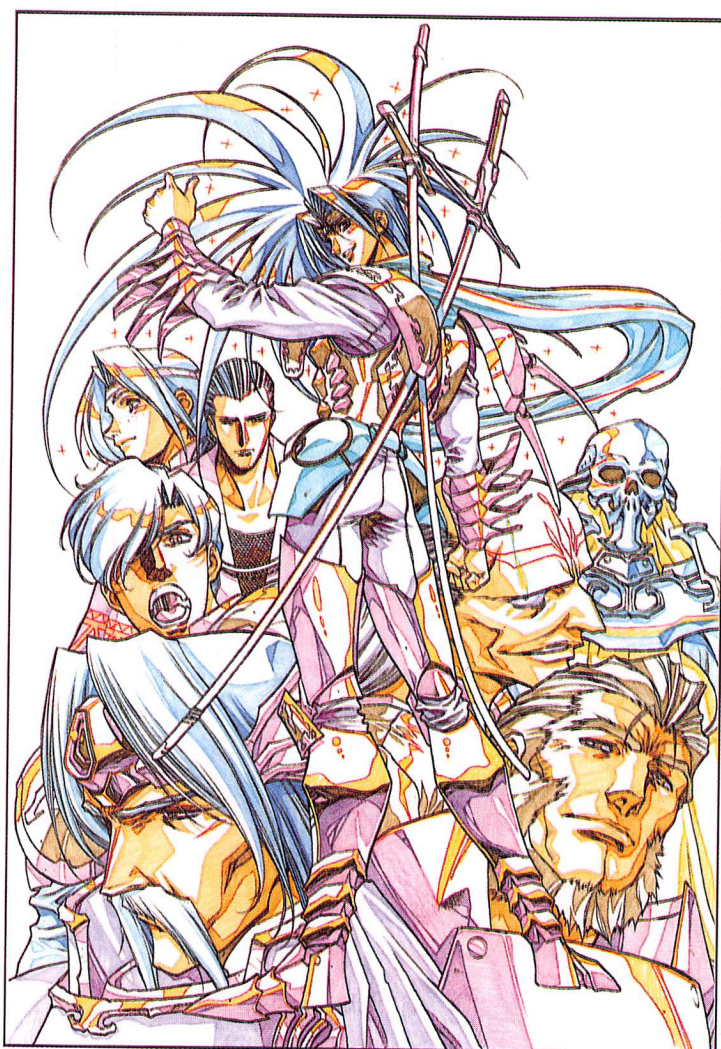
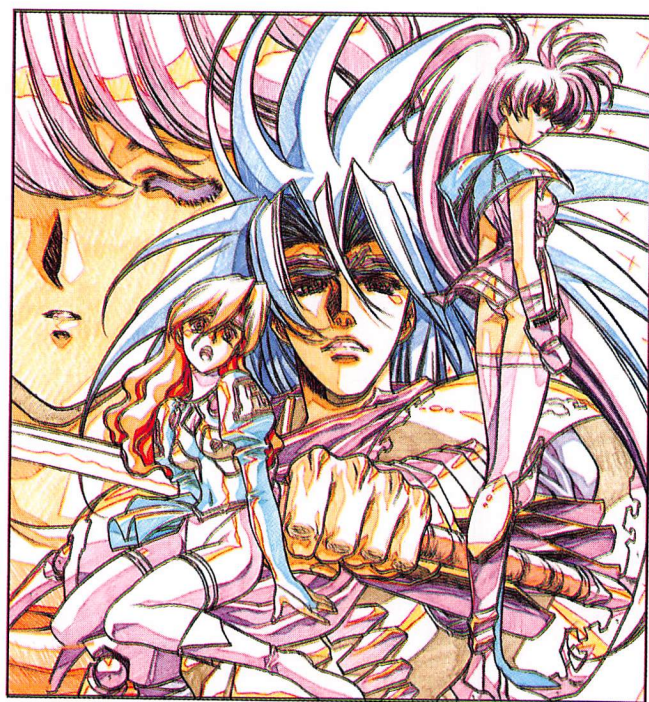
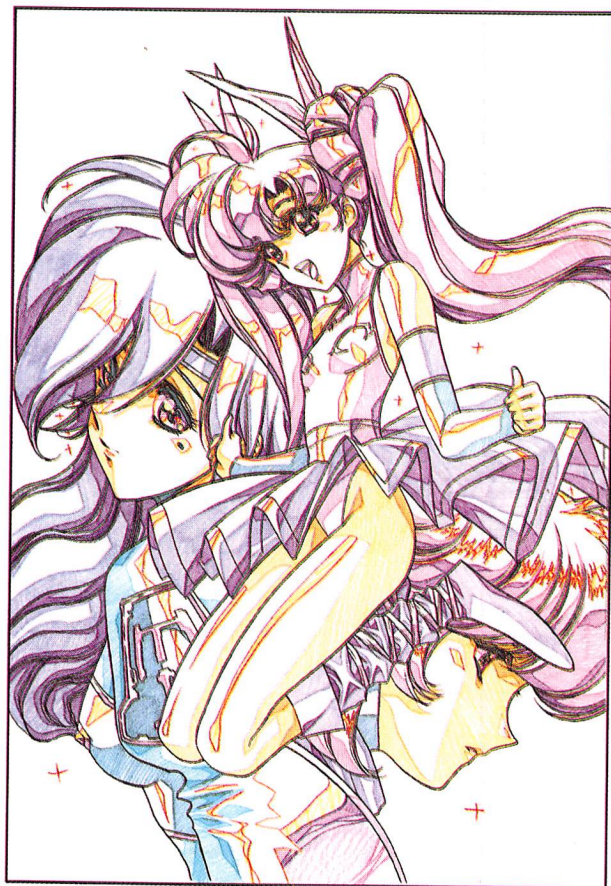




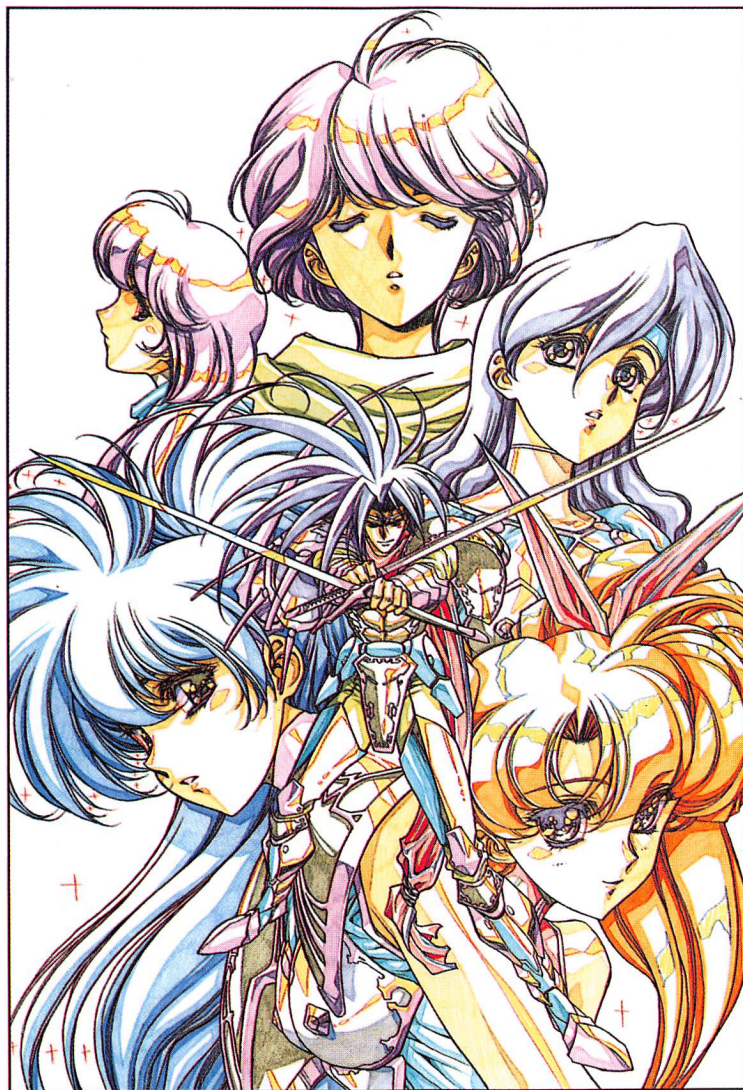


















# LANGRISSE I



それまでアニメーターだった私が、漫画などアニメ以外の仕事も少しずつやり始めた頃に受けたのがこの『I』です。もちろんゲームキャラのデザインは初めての体験で、かなり戸惑いました。アニメとゲームのデザインは似ているようですが、実際は随分と違いがあります。アニメは当然ほかの人が描く事を前提にしていますので、シンプルな線で構成し、立体的にとらえやすい形にしなければならぬといった制約があります。ですがゲーム

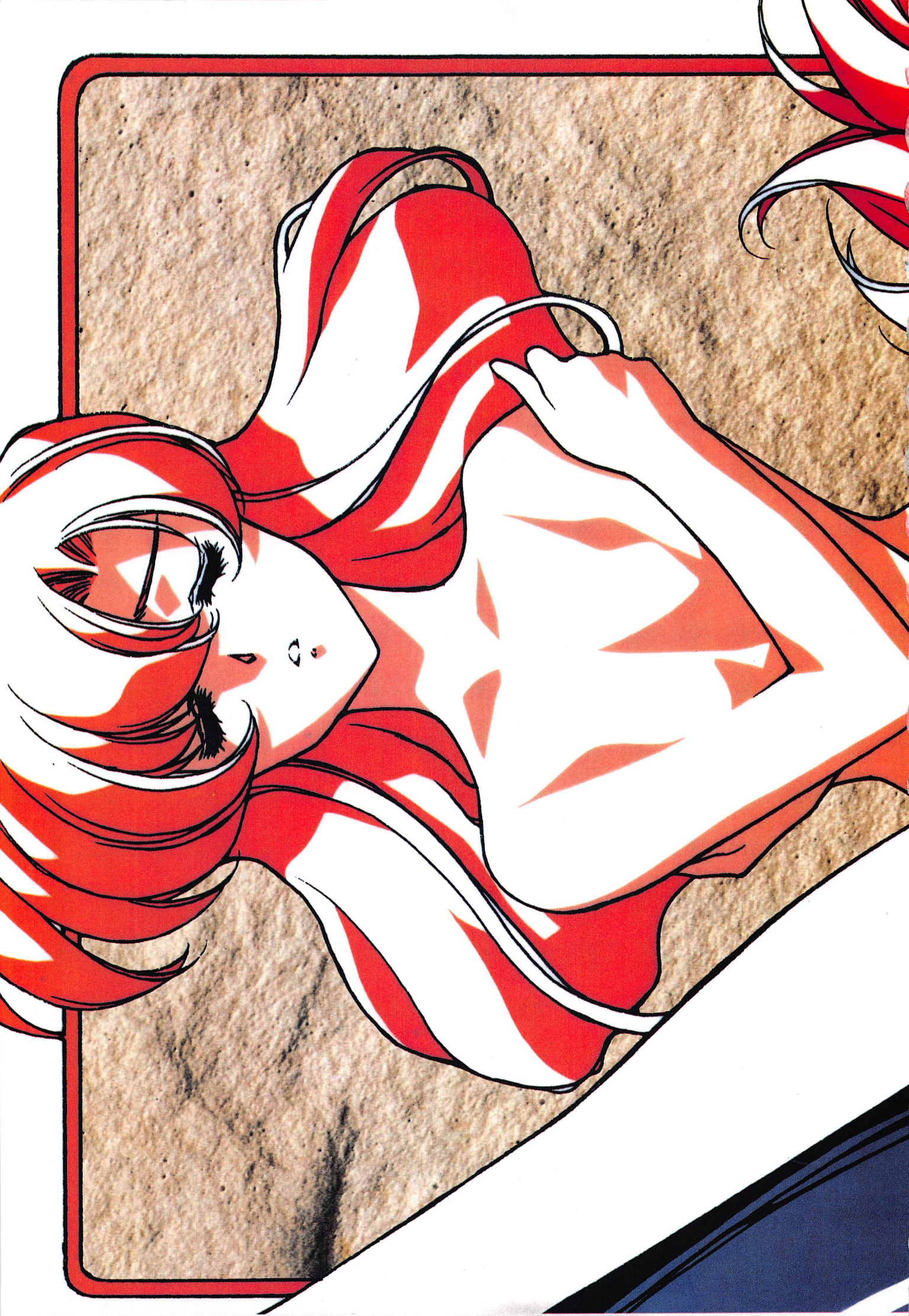
の場合はこの制約がなくなります。つまり何でもできるという事が、逆にどこまでやっていいのか? という疑問となつて跳ね返ってきたのです。幾度もの試行錯誤の末、ようやくできあがつたのが現在の形です。

ところで、「ラングの女性キャラは露出度が高いね」という感想をよく耳にします。私自身は特に意識したわけではなく、ただ海外のファンタジーイラストに出てくる女性になりきわどい衣装なので、そんなものなんだろう程度に考えていたのですが、これは意外な反応でした。特にクリスは巫女なのにヘソが出ています。メサイヤさんにデザインを見てもらった時、「それならばラング世界では巫女や精霊使いはヘソを出す習わしがある事にしましょう」と言われ、以降そういった慣例ができました(笑)。







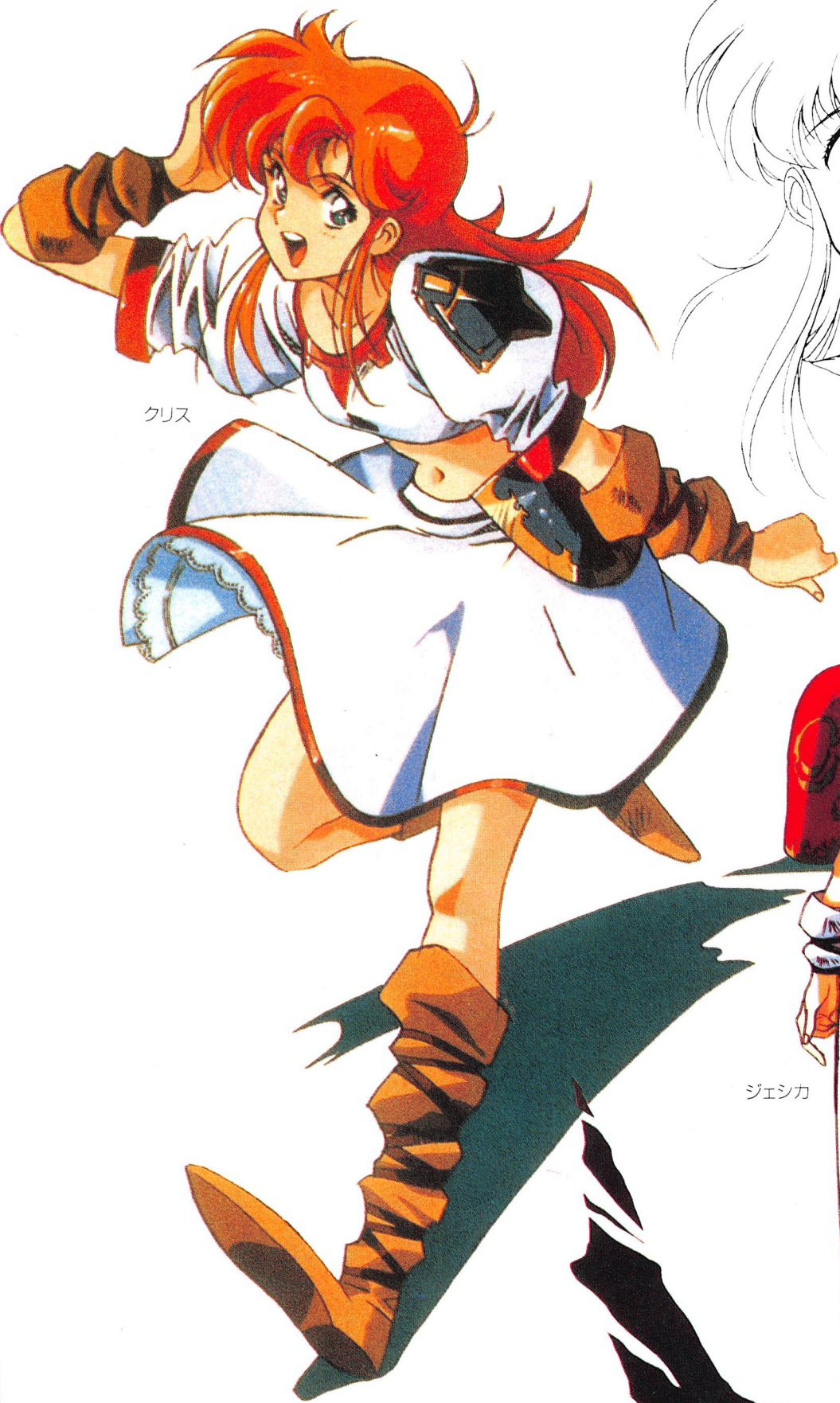




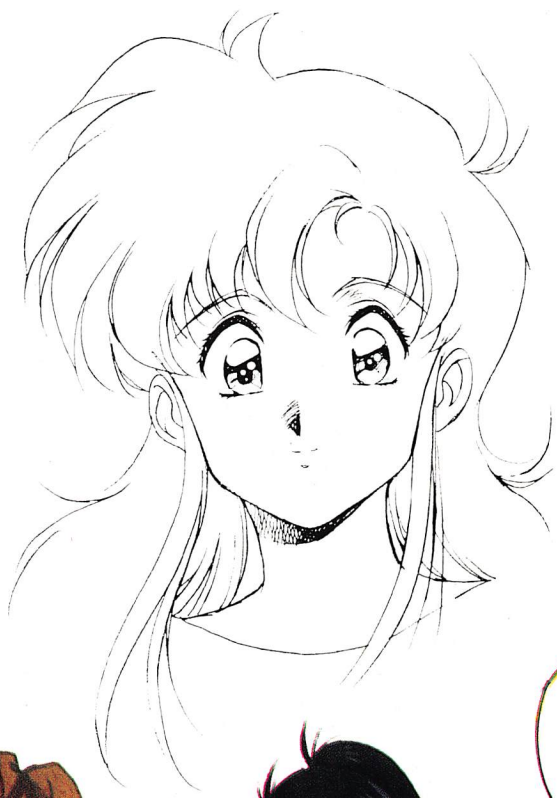


レディン

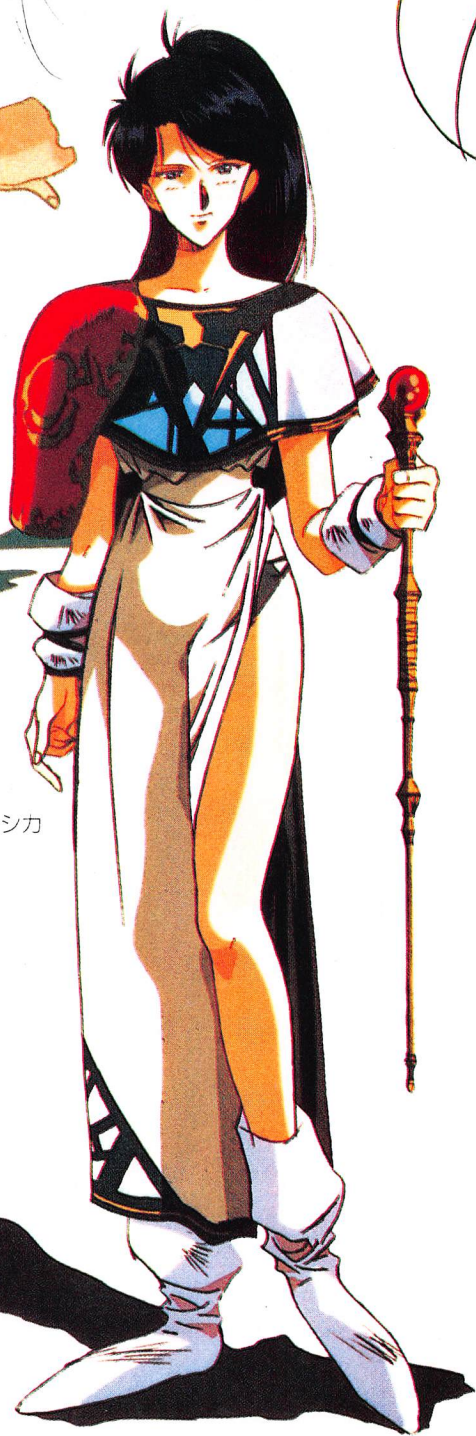




クリス



ジェシカ

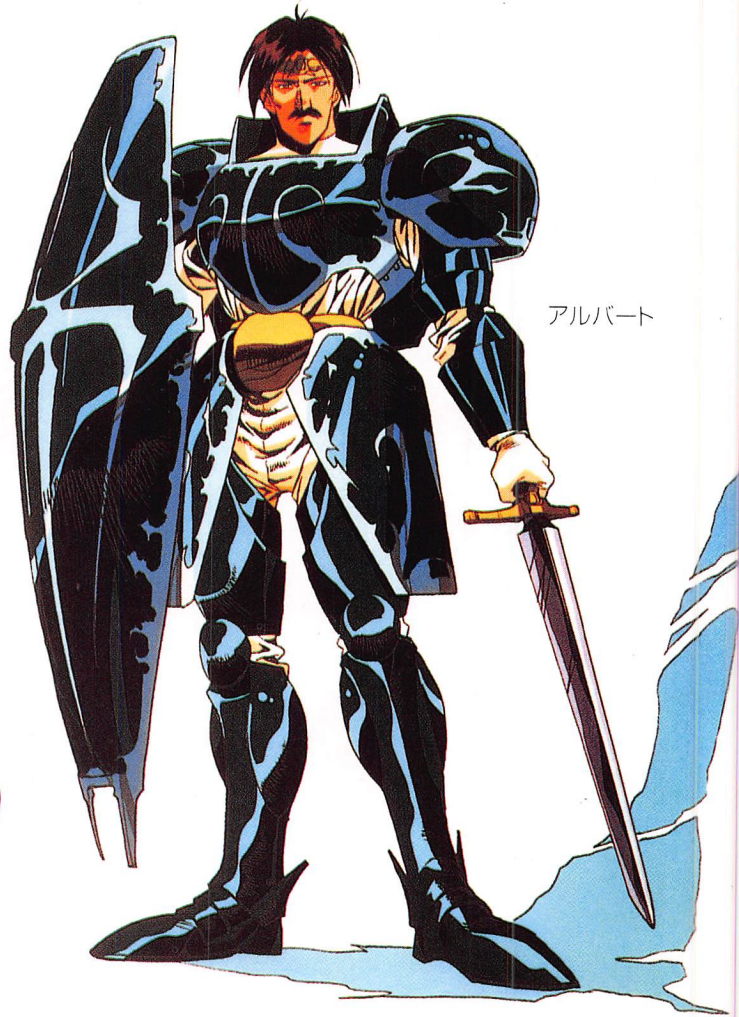




ヴォルコフ



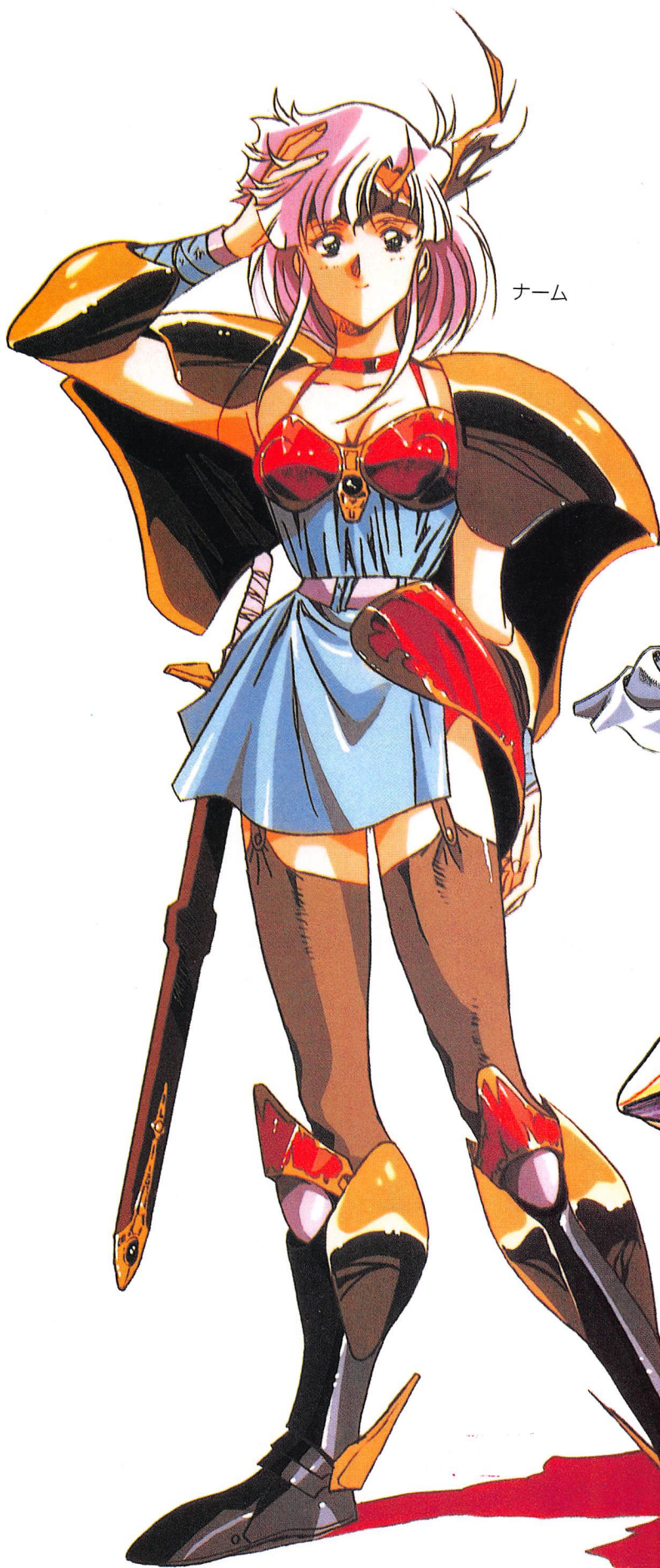
アルバート



ティラー



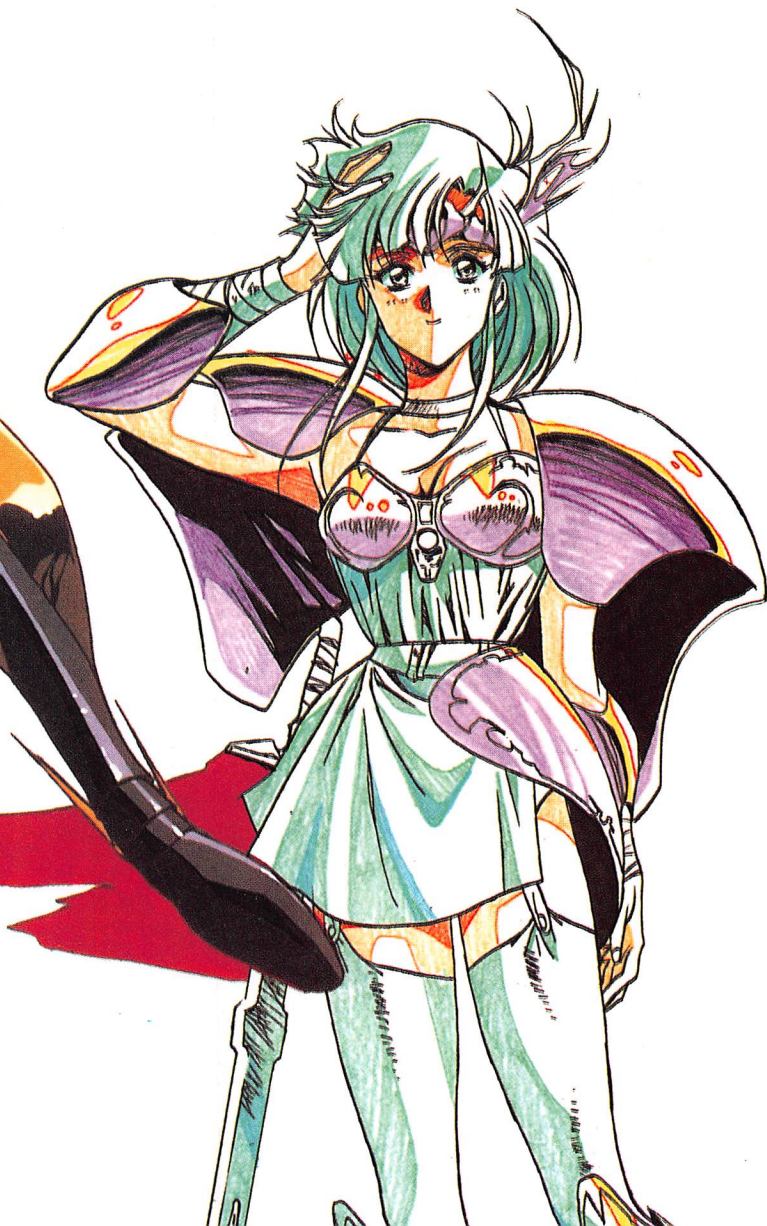




ナーム

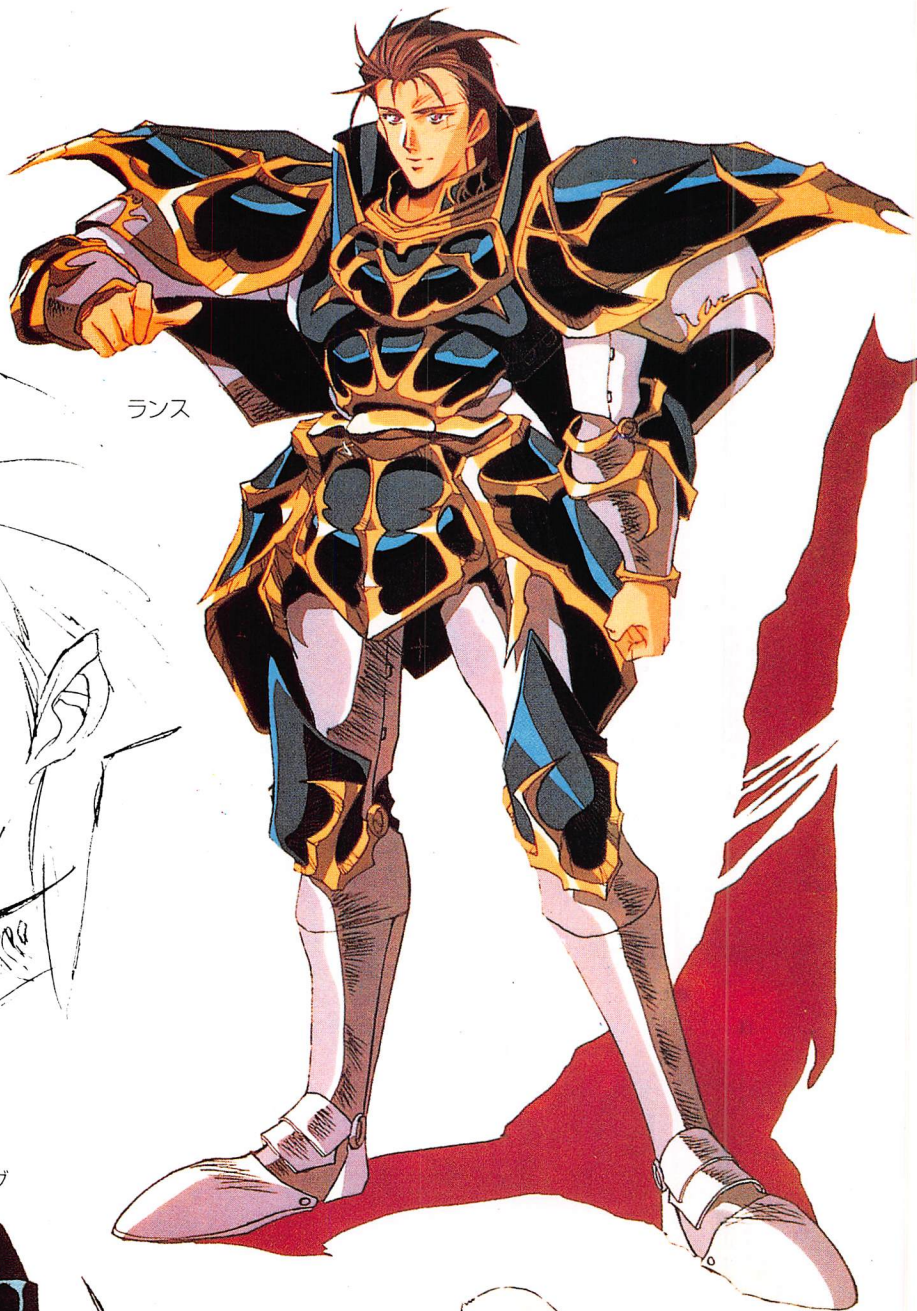


イルザック





ランス



ホーキング



ソーン





ディゴス



ゼルド



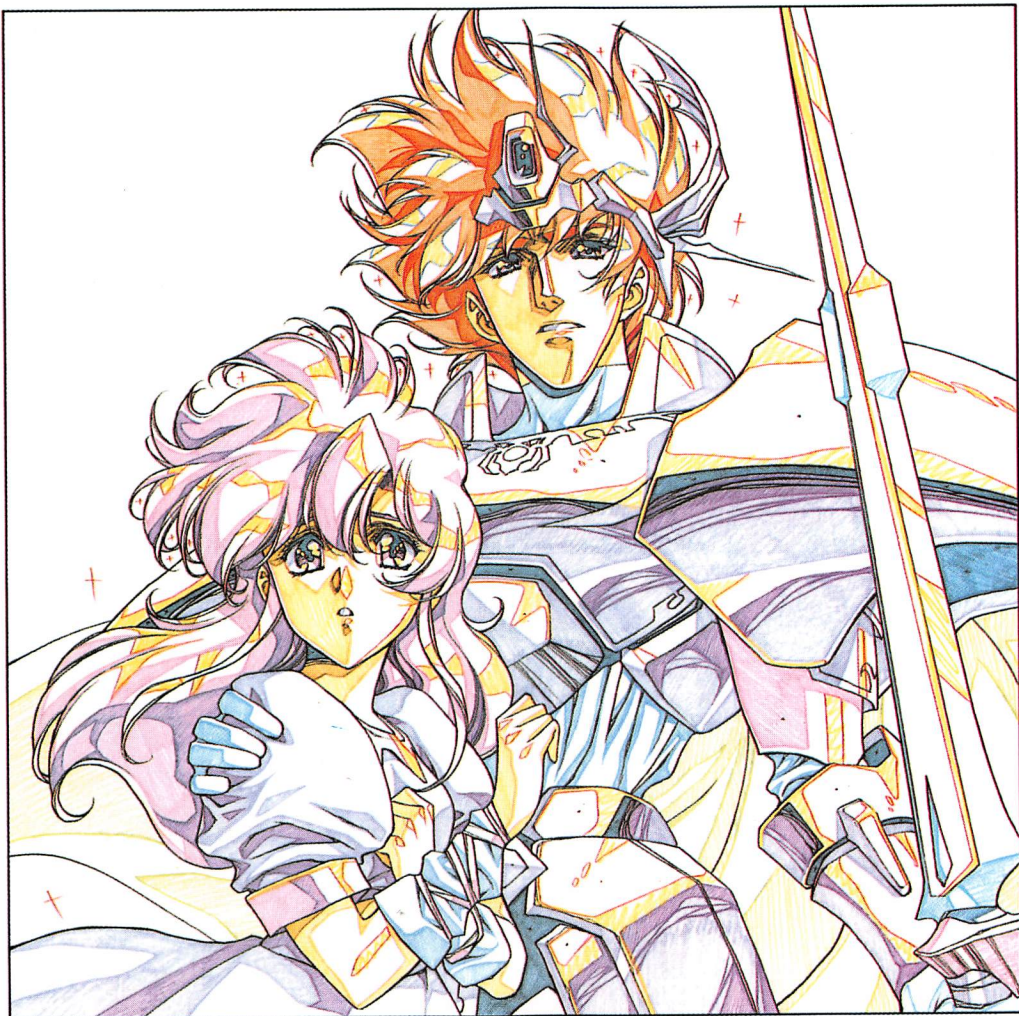
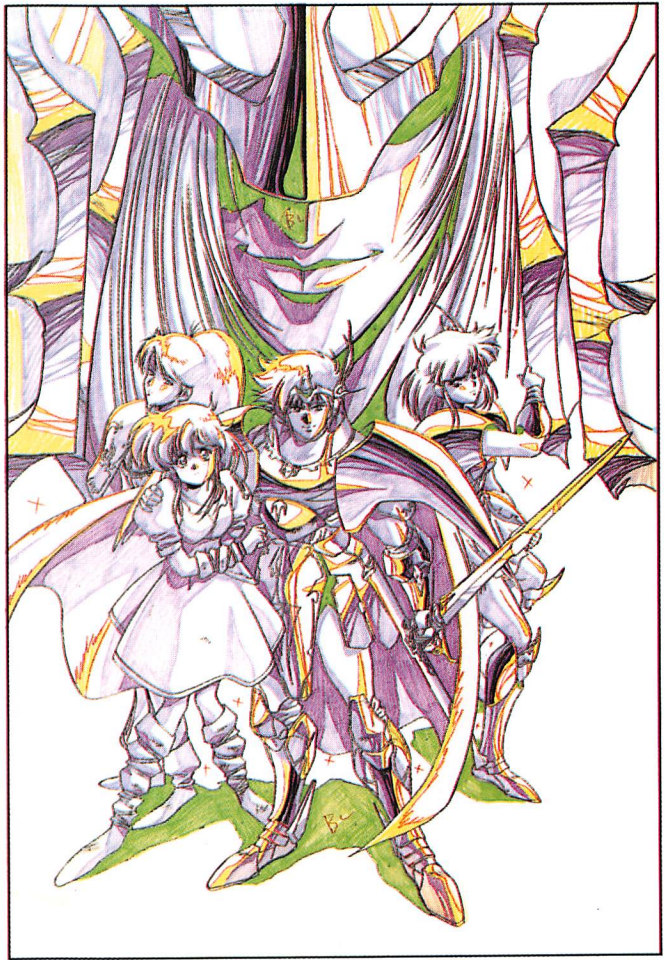
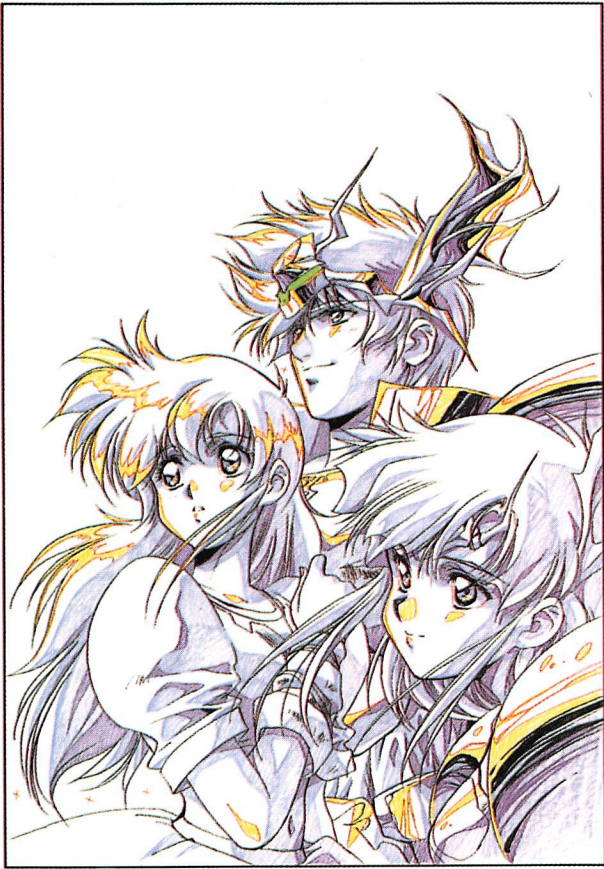
ボーゼル

















# LANGRISSER II



メサイヤさんからのデザインの発注はキャラ設定とともにイメージラフを起こしてもらっています。そこから自分なりのイメージをふくらませていくわけですが、この段階で元の設定と掛け離れたものになる事があります。シェリーもその一人で、元々はおとなしい良家のお姫様だったものが、お姫様IIじゃじゃ馬という私の勝手な思い込みから今のお転婆シェリーが出来上がりました。幸いにもこれが受け入れてもらえ、急速、ストリーに手

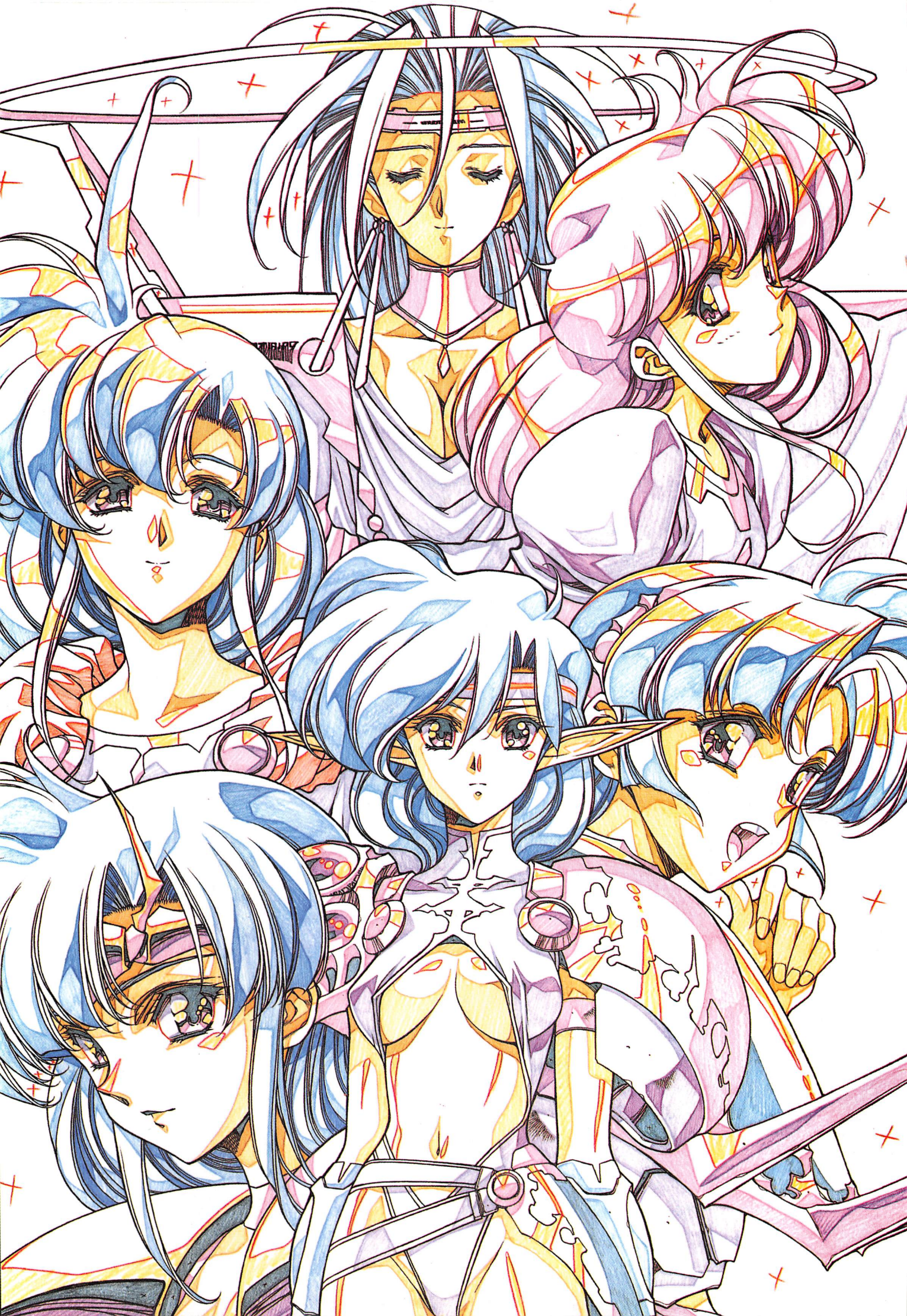
直しが加えられる事となりました。シェリーといえば、彼女のデザインは背中を向いています。ゲーム発売時点ではそれで充分だったのですが、後日ラングが（私以外の作家さんによる）漫画やフィギュアになるという話が持ち上がり、前はどうなっているの？と聞かれるようになりました。それで描いた物が54ページのイラストです。

またロウガのデザインは、本来ベルンハルト用として描き起こしたものでしたが、悪人として今一つ弱かったためボツになっていた。しかしデザインとしては気に入っていたので（実はマッチョ男というのを描いていて楽しいのです）、デアラングで新キャラが追加になり、それではと再度ご出馬を願った訳です。ロウガとソニアが兄妹なの似ていないのは、こんな事情があります。













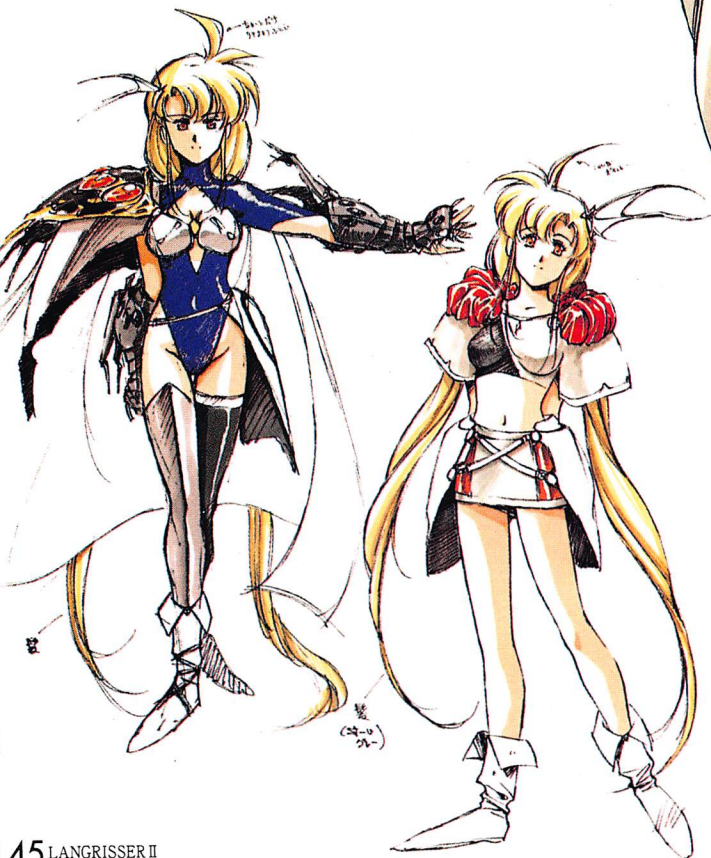
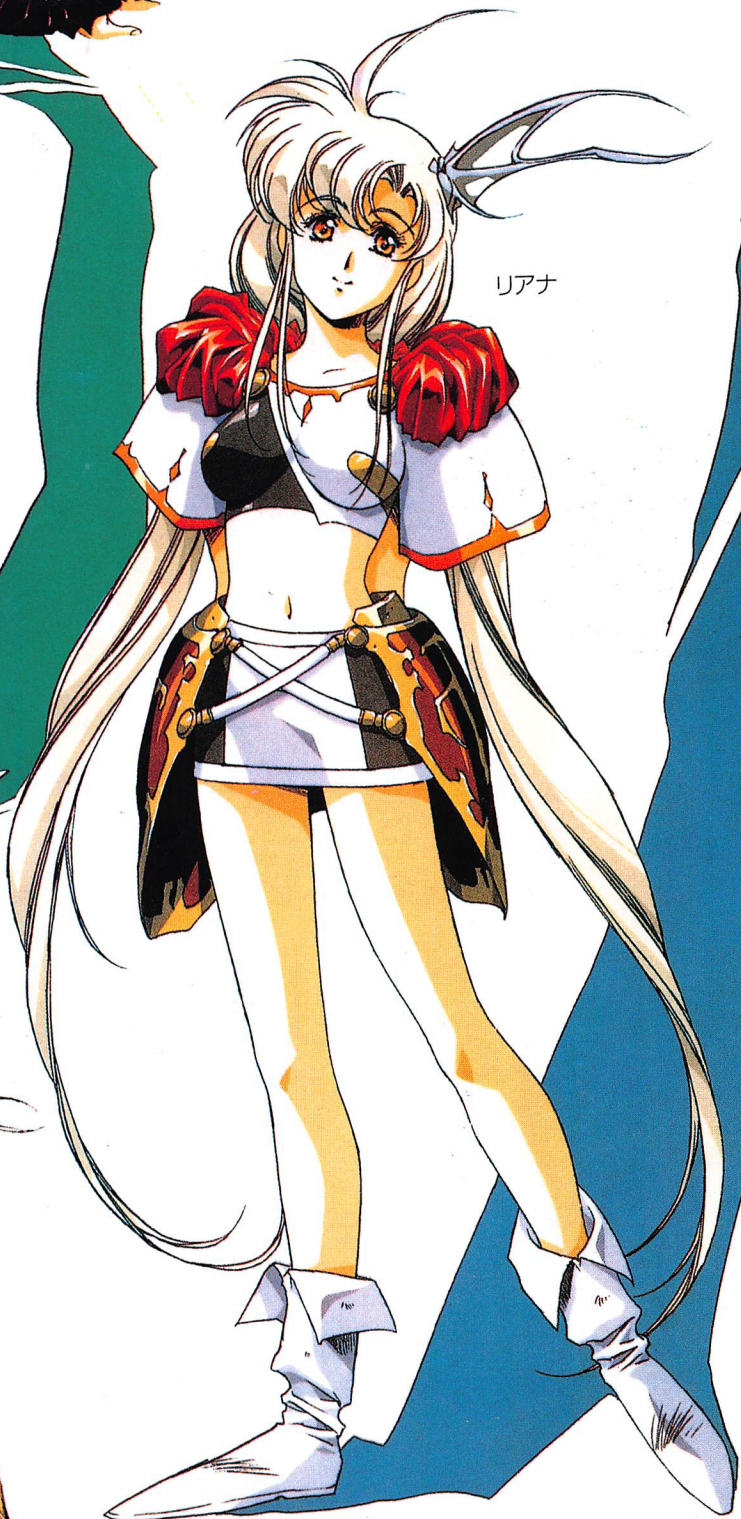
エルウィン



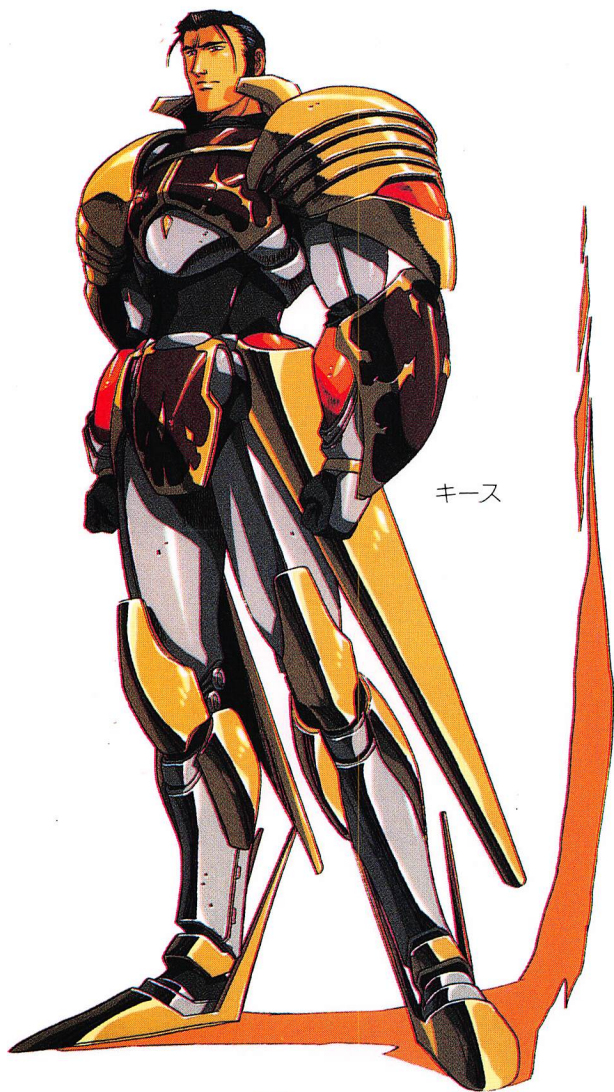
ラーナ



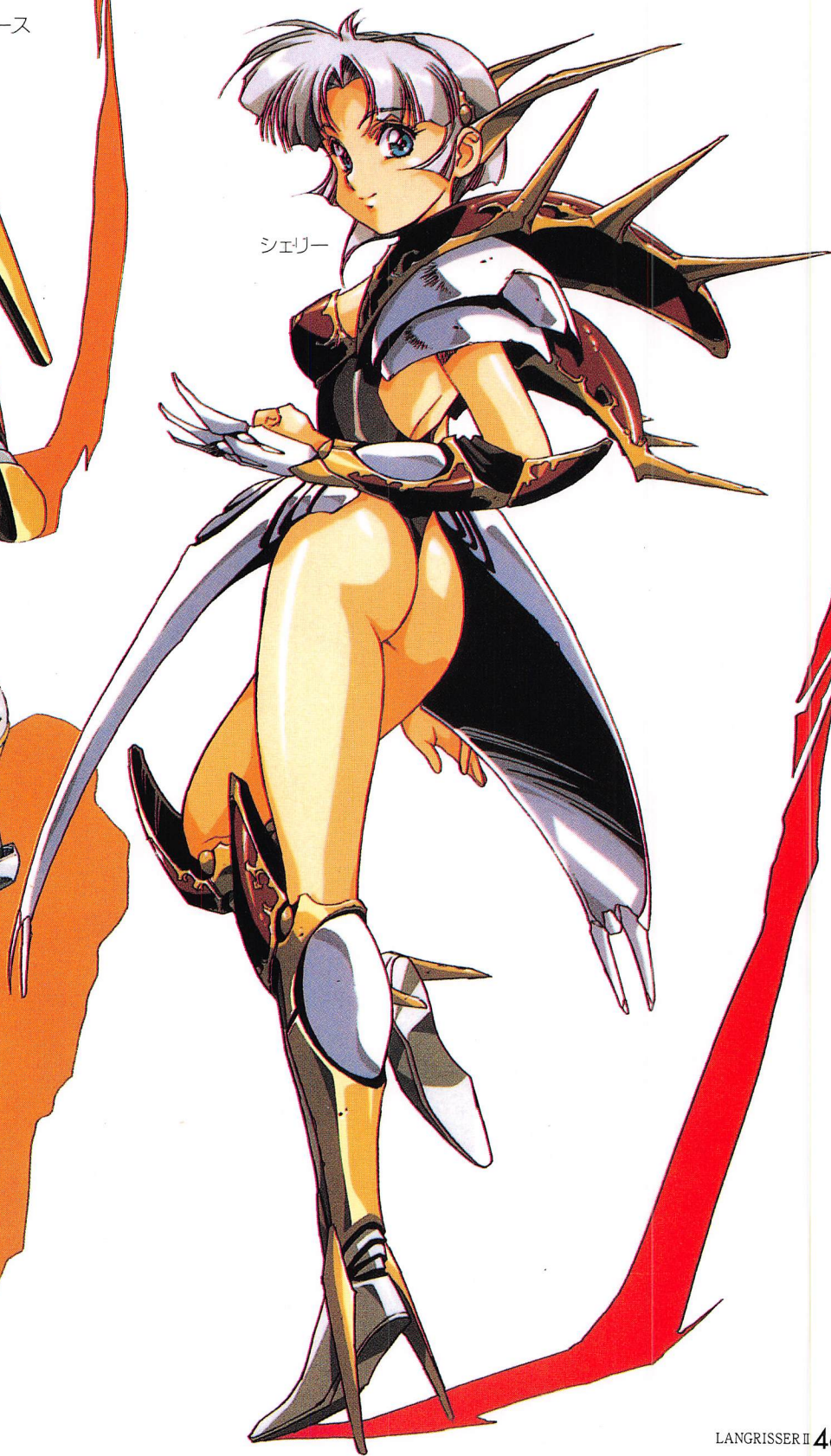
リアナ



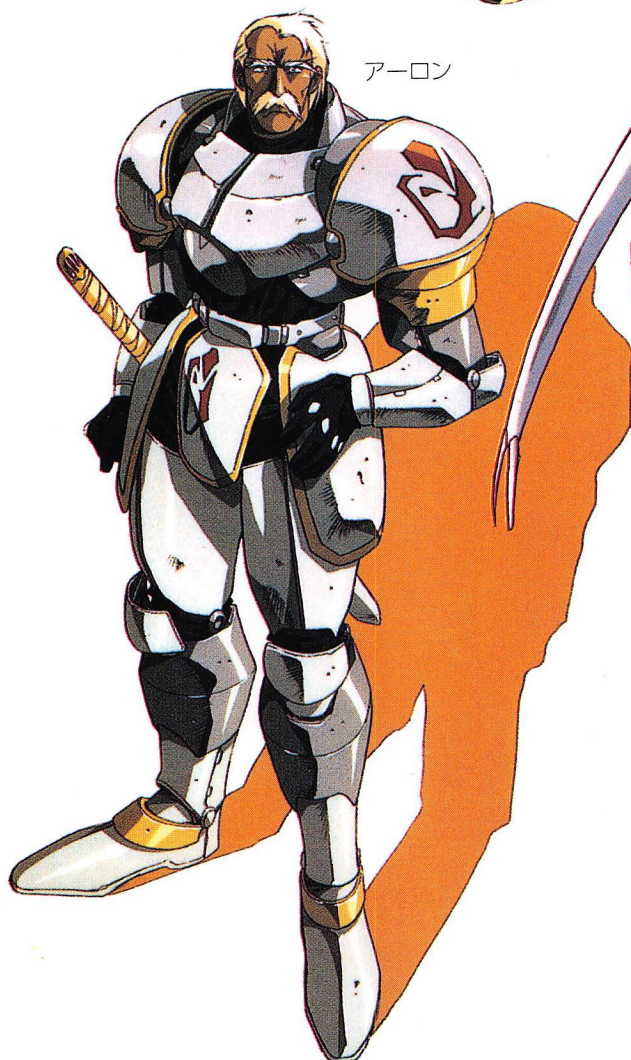




キース



シェリー



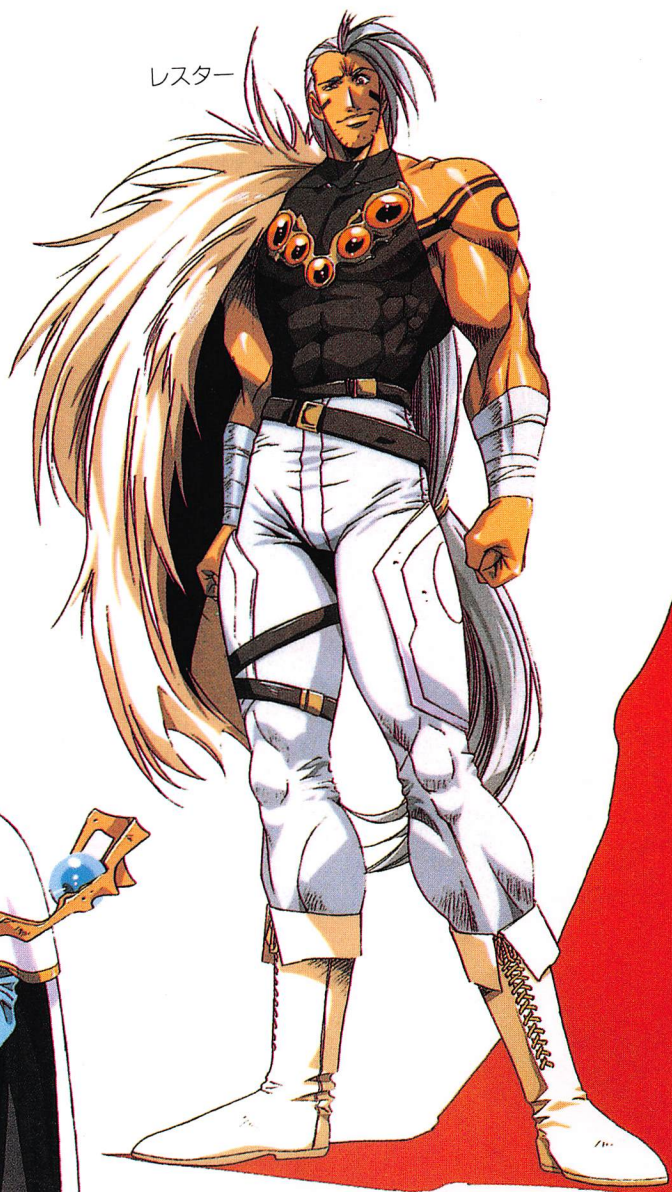
アaron



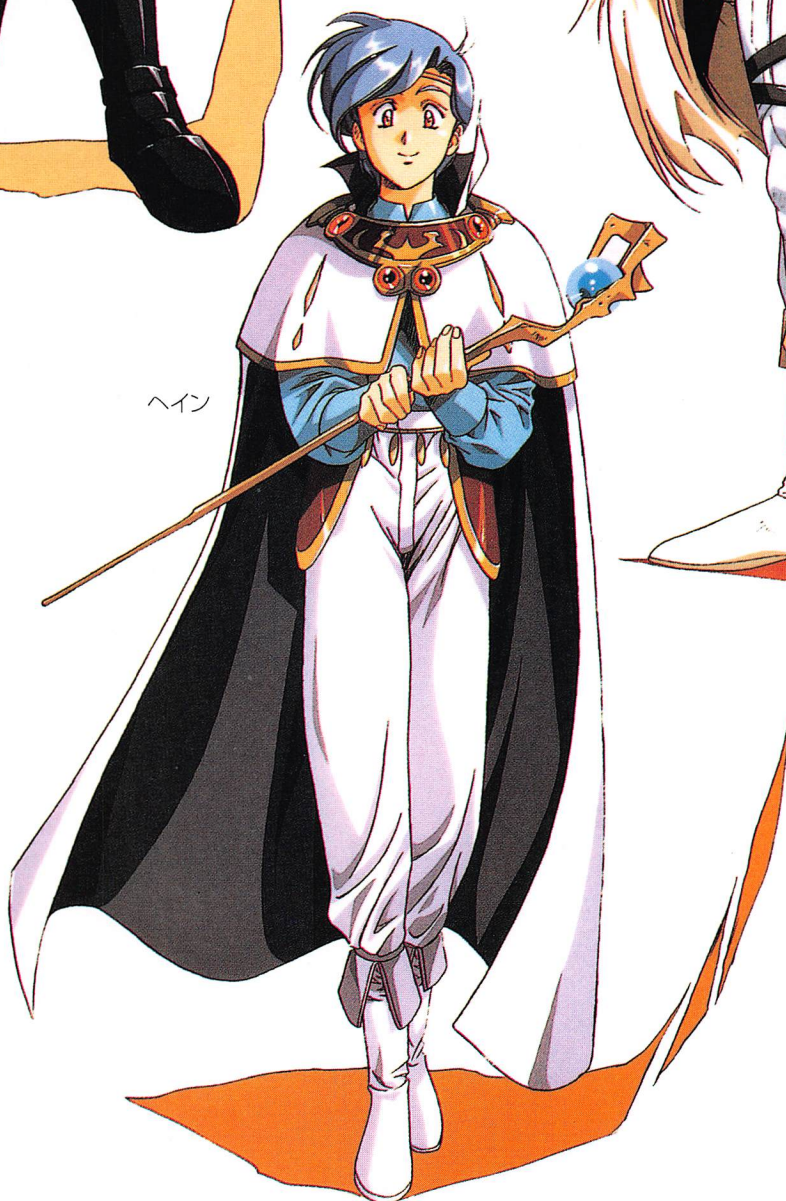
スコット



レスター



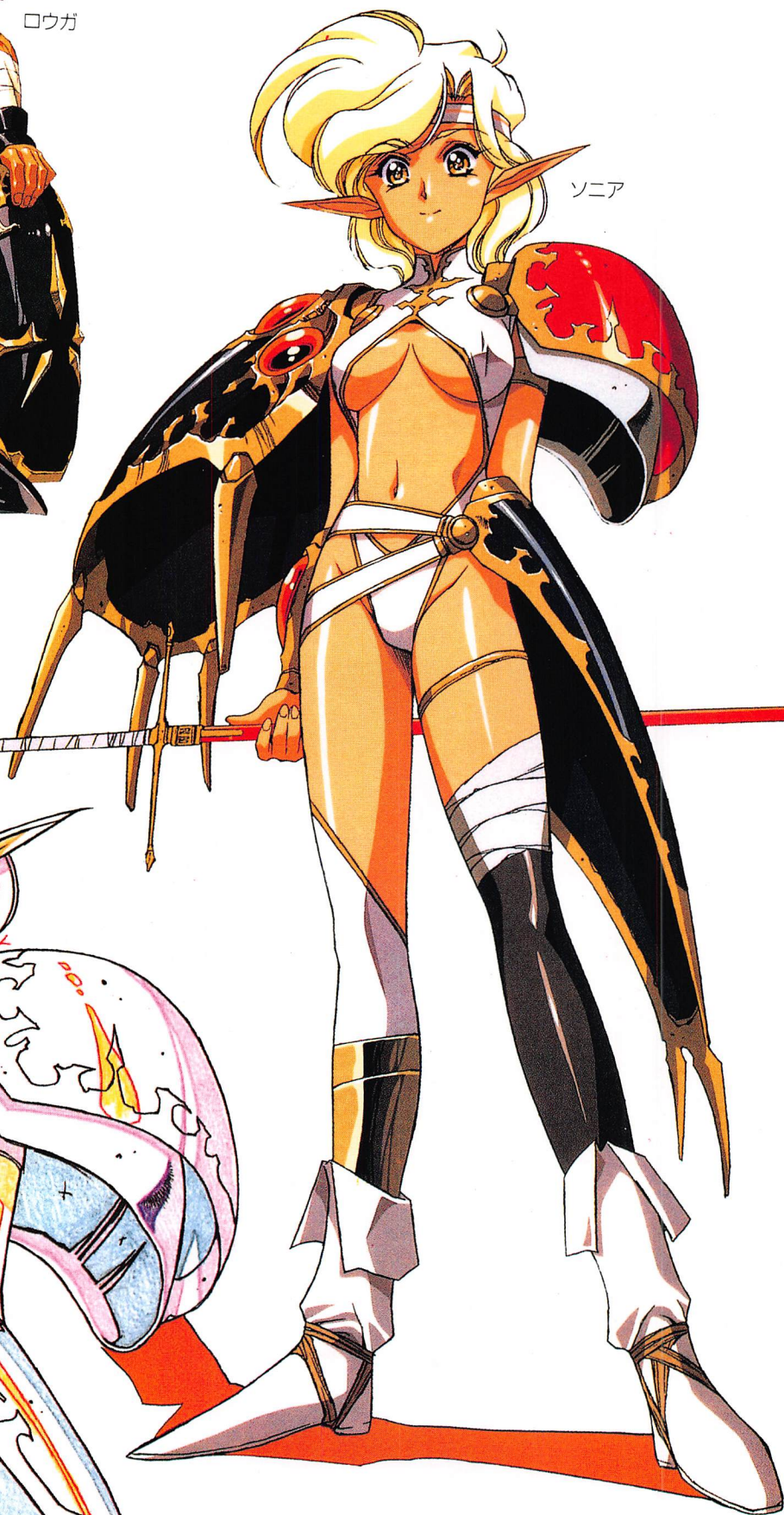
ヘイン



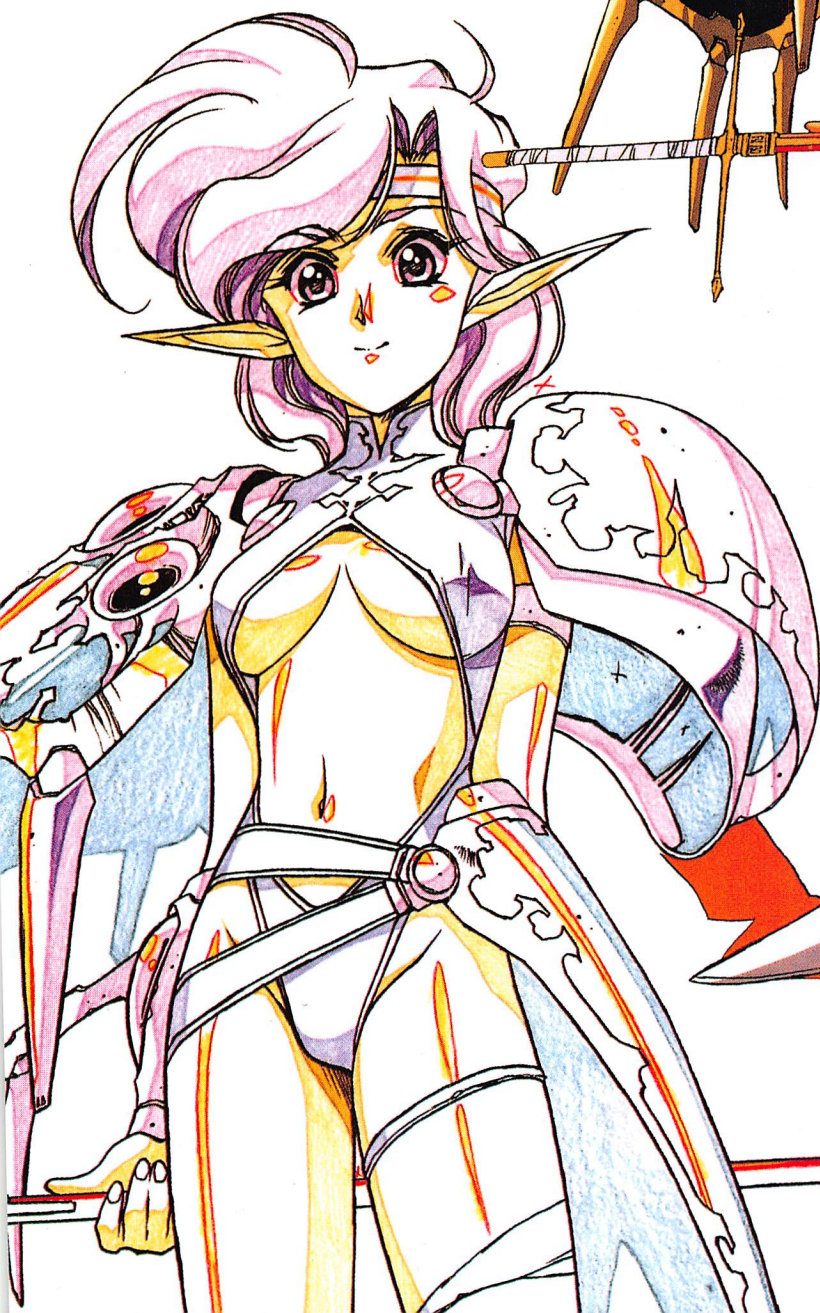




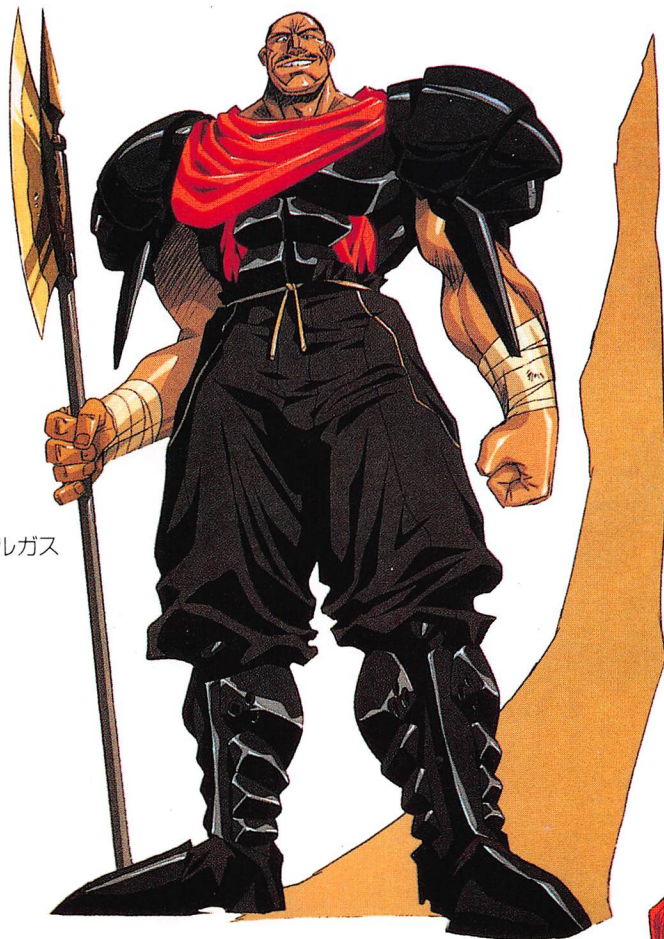
ロウガ



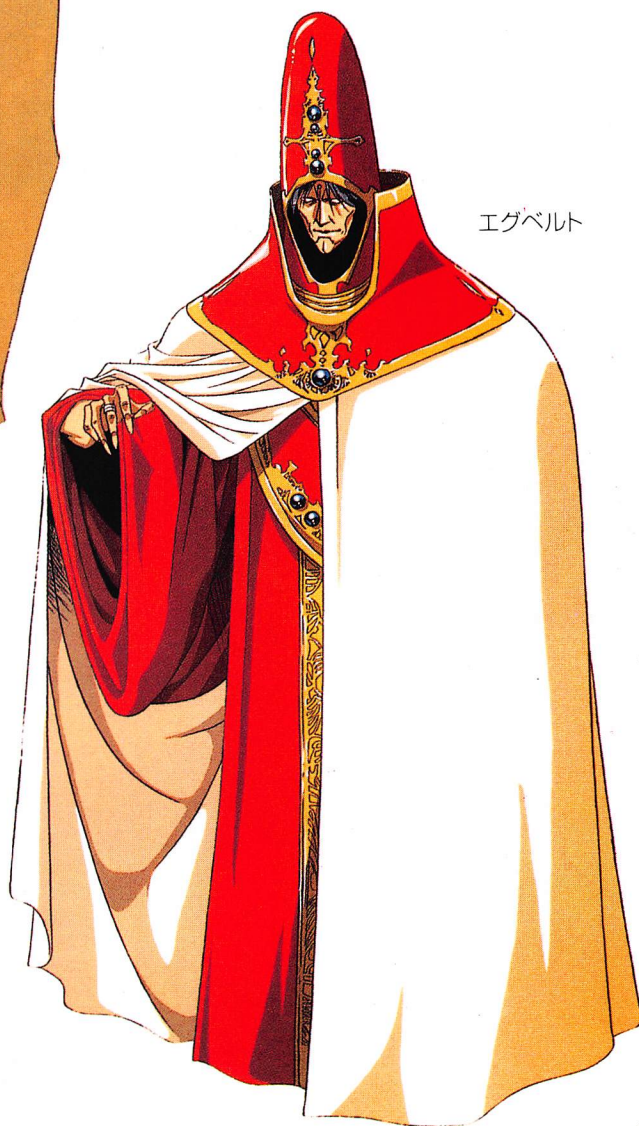
ソニア







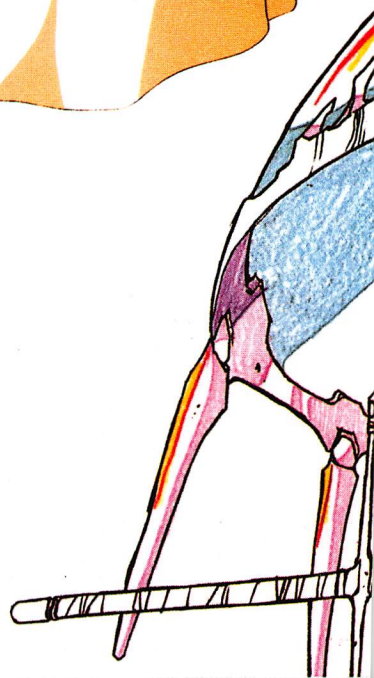
バルガス



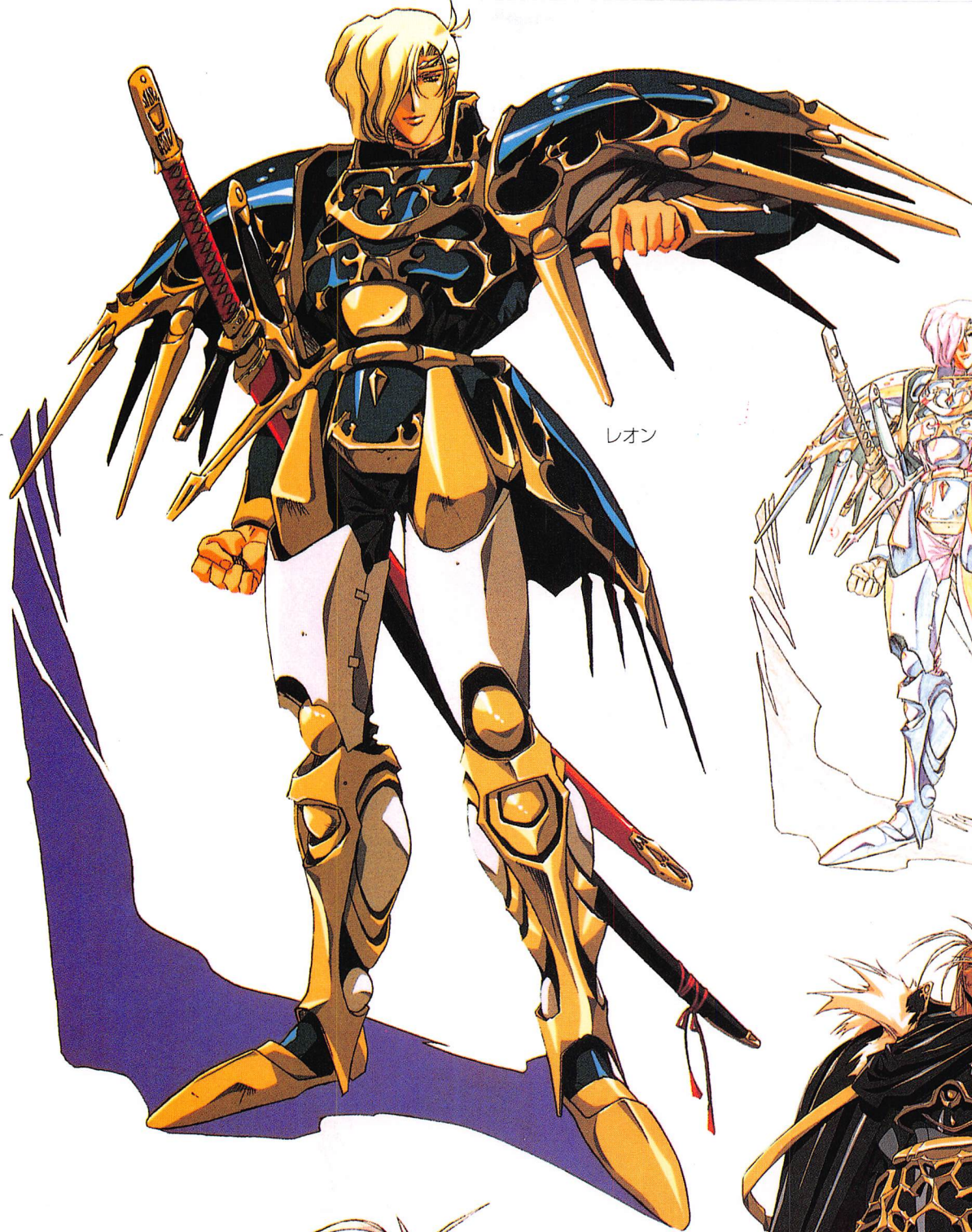
エグベルト



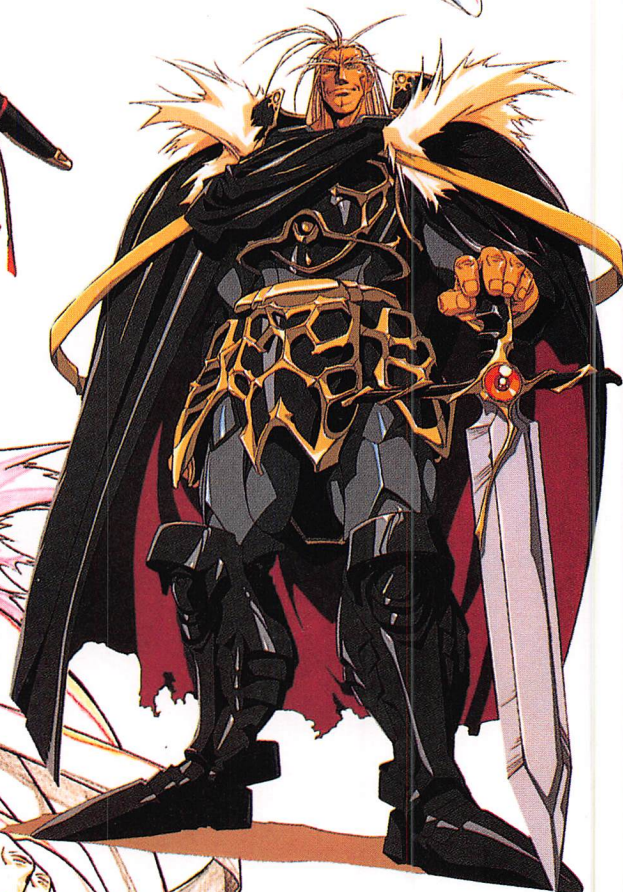
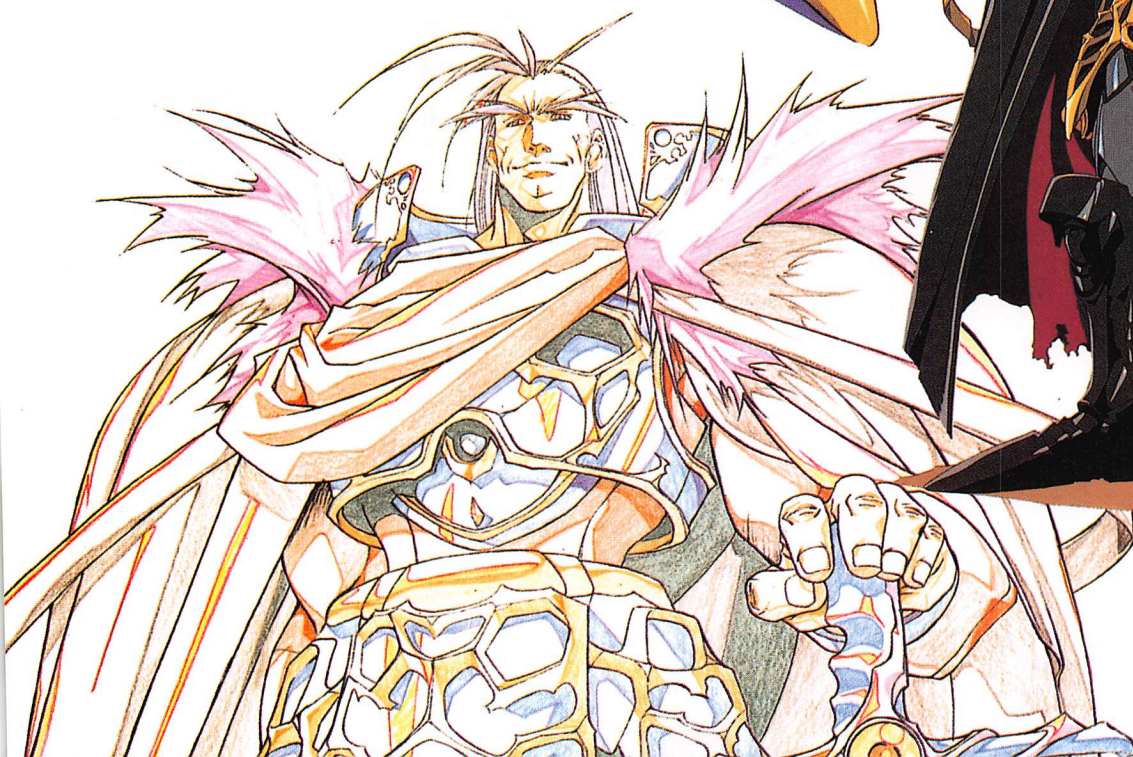
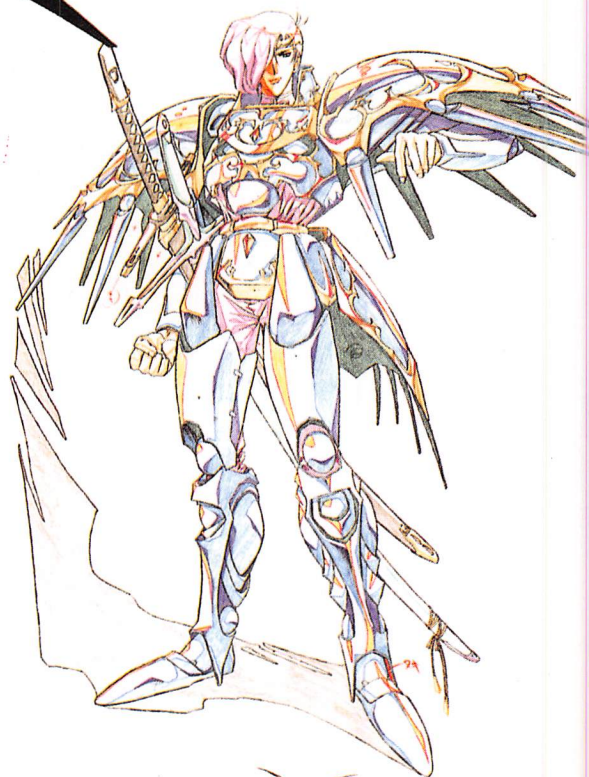
イメルダ







レオン

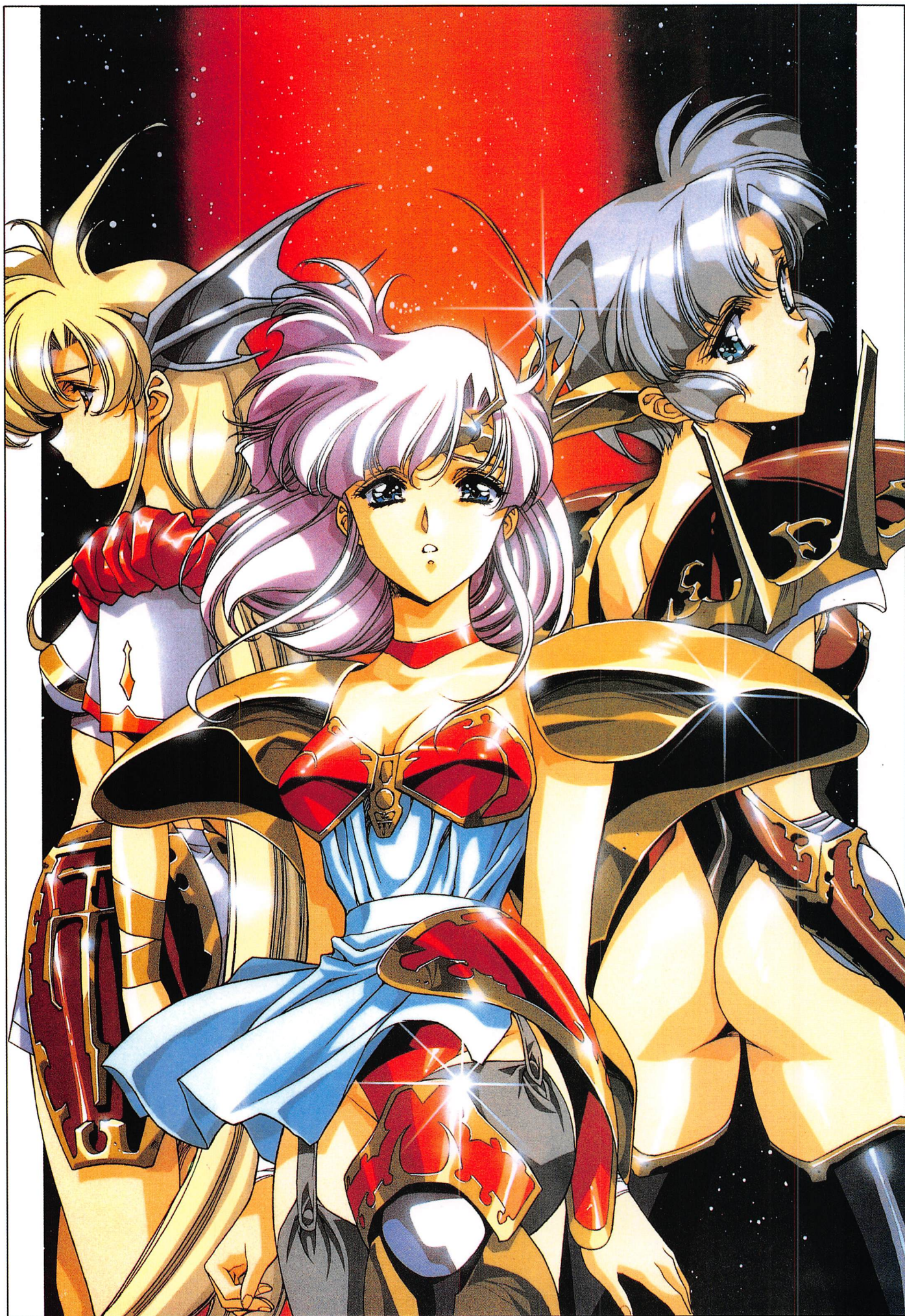


ベリンハルト

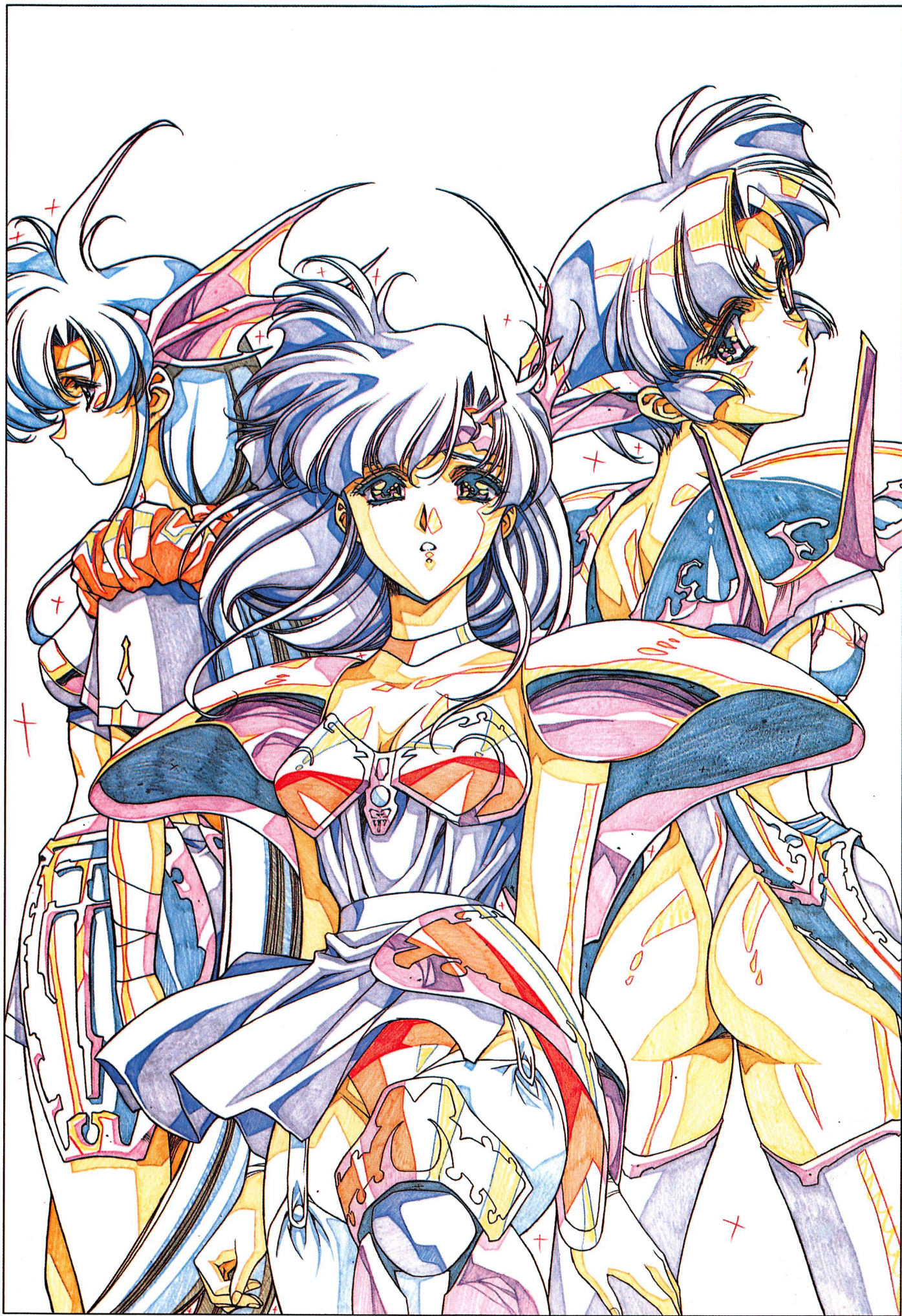








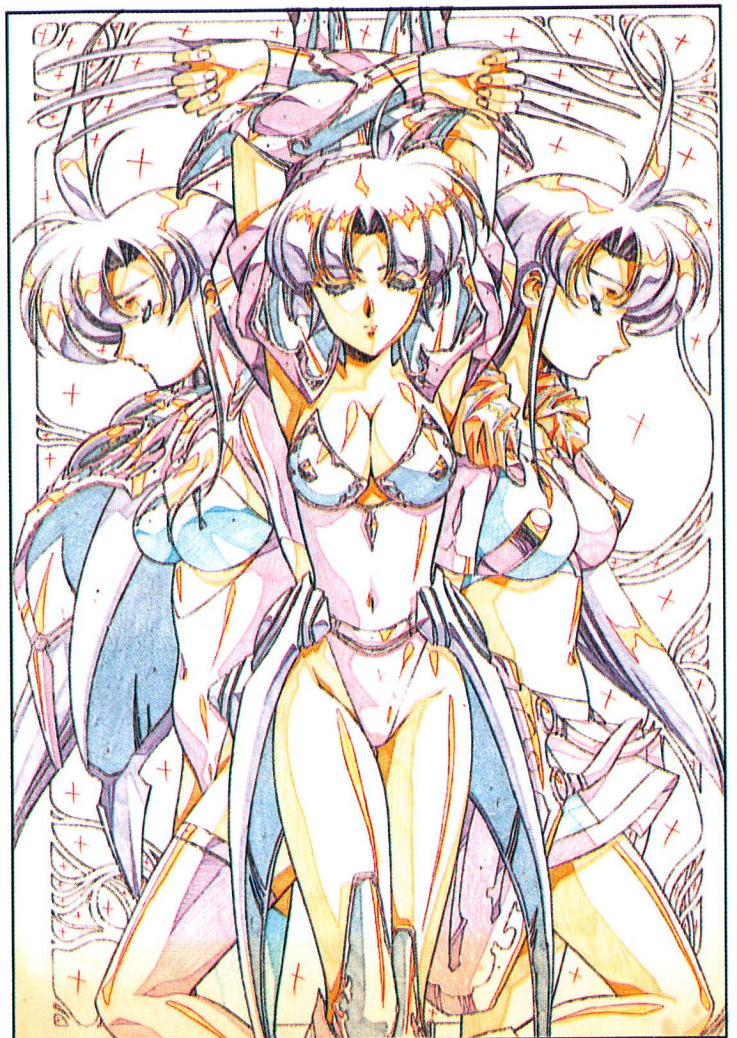
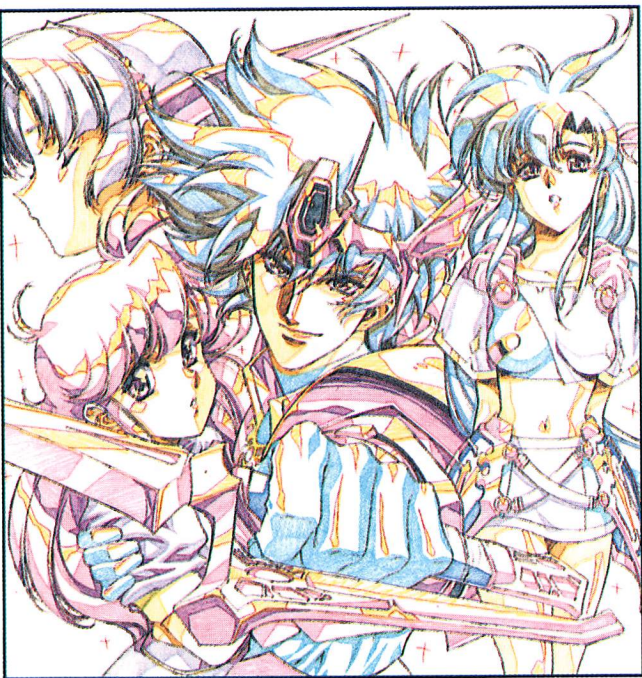


















# LANGRISSER IV



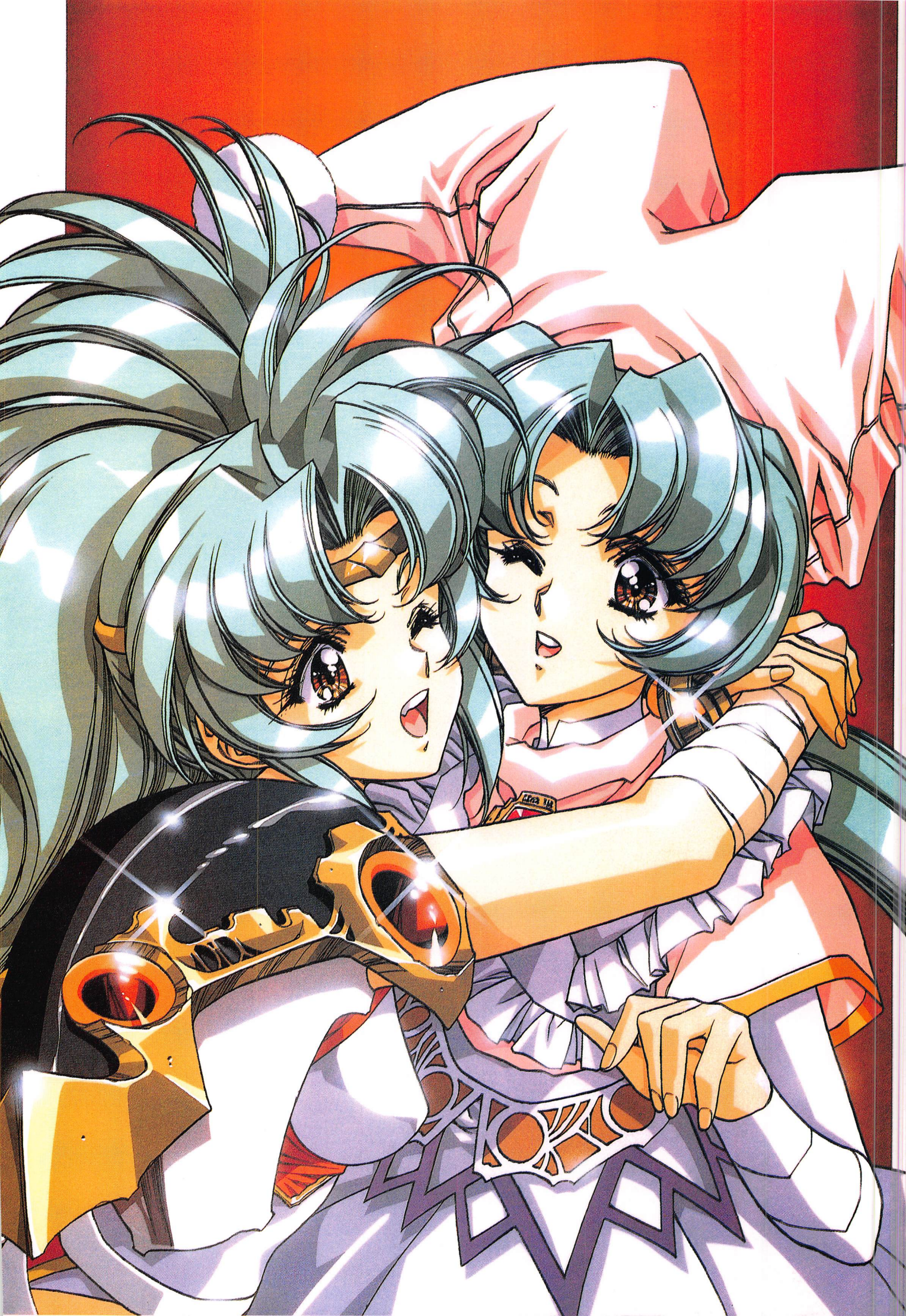
IV、VはI〜IIIまでとは異なった大陸で起こった、もう一つのラングです。前にも述べましたが、IIIまで手掛けてきてやりたかった事はすべてやり尽くしたという思いがありました。そこでこの機会にラングとして別の可能性を模索してみる事にしました。

まずデザイン面では、これまでの重々しい甲冑に対して、動きやすさを考えたシンプルな鎧に変更しています。結果、SFっぽい格好になりましたが、メカなどが登場するIVの世界にマッチしていて良かったのではと思っています。また女性キャラの衣装も、露出を控え目にデザインしています。

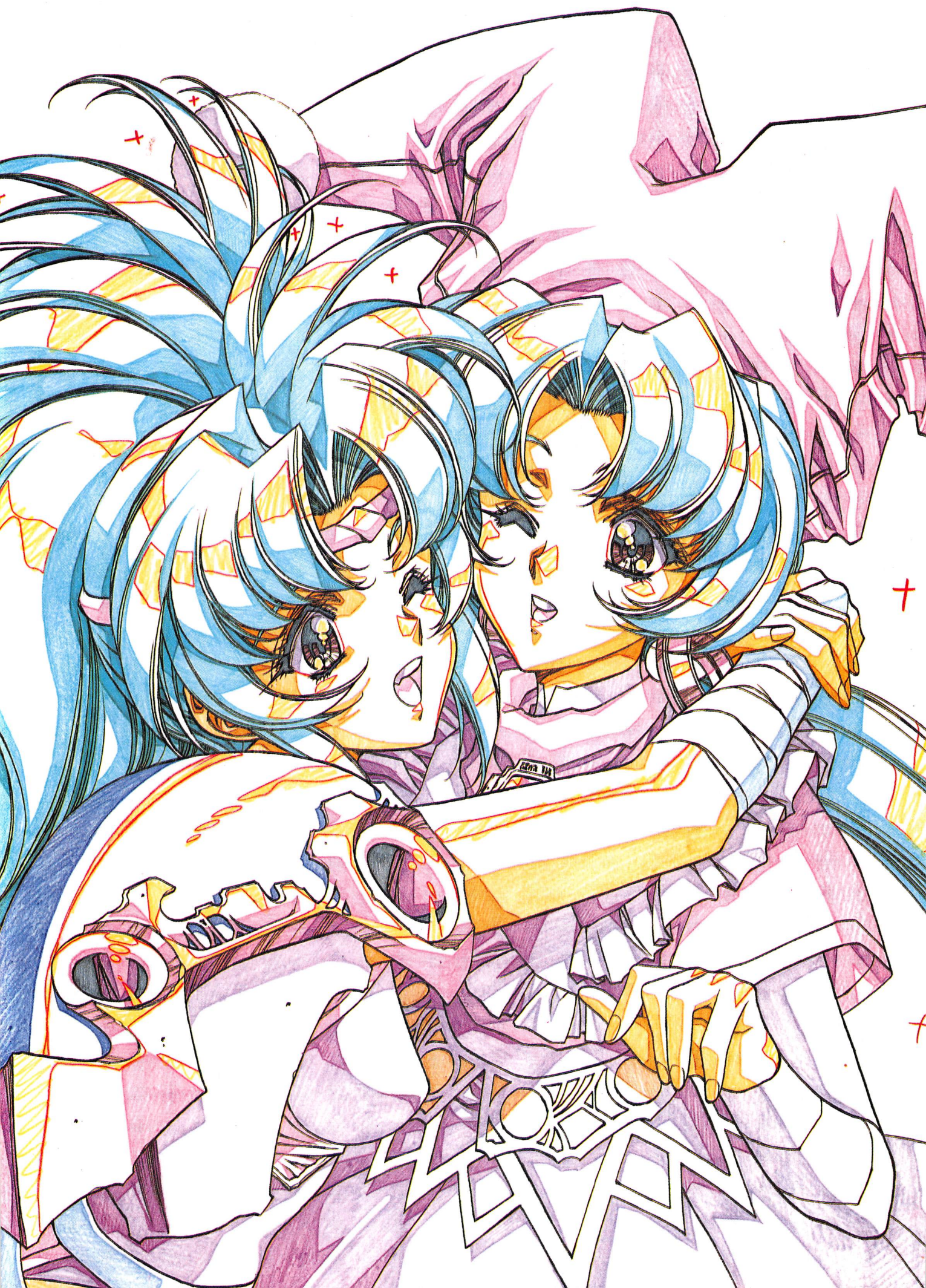
次に各キャラに使用した色ですが、これまでは見た目が派手になるよう意識してブラウンなどを使っていたのですが、IVでは白、黒、赤を基調とした落ち着いたものに変えてみました。寒色系もなるべく使わないようにしてきましたが、IIIで実験的に青をリファニーに使ったところ思いのほか良かったので、本格的に取り入れる事にしました。それが緑髪のシエルファニールとアンジェリナ姉妹です。

余談を二つ。リッキーはIIのシエリーと同様、私が格好良くしたため、ただのお調子物から、今の太陽違い君へ性格が変わってしまいました。それとウィラー提督のモデルは？……富山敬さんに声を当てて欲しかったなあ。









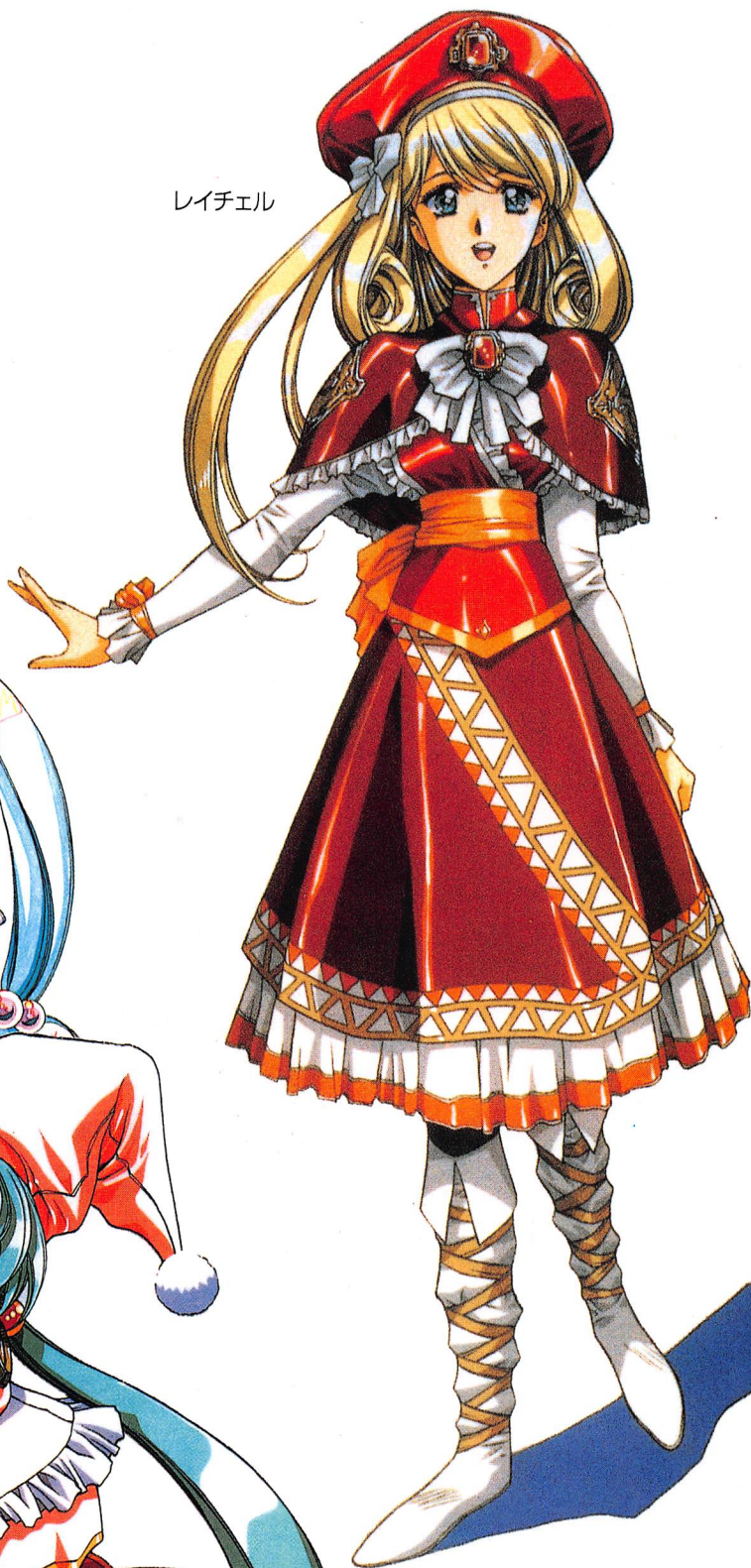




ランディウス



レイチェル



シエルファニール

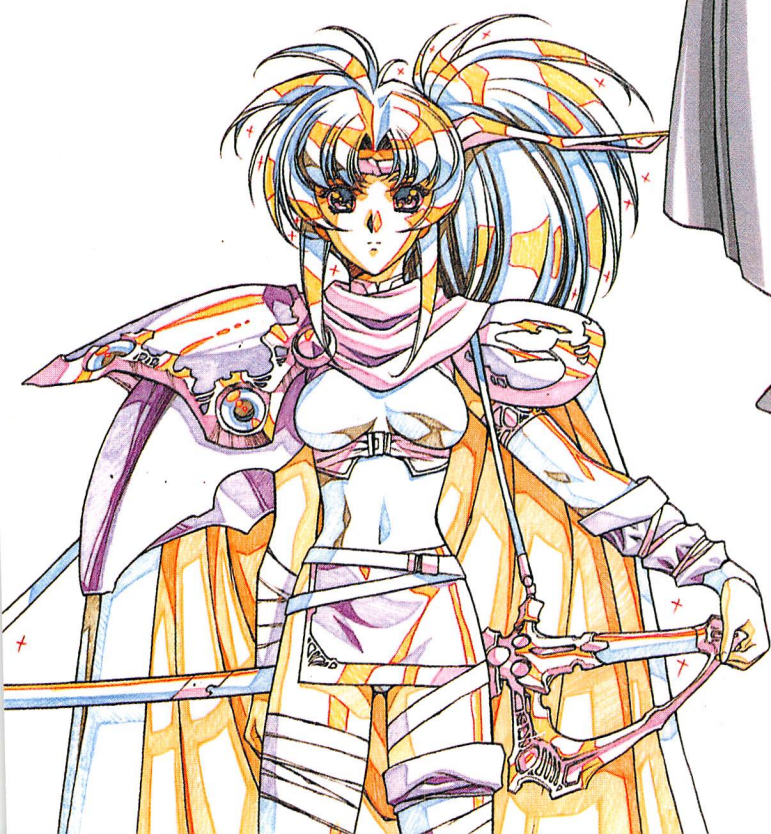




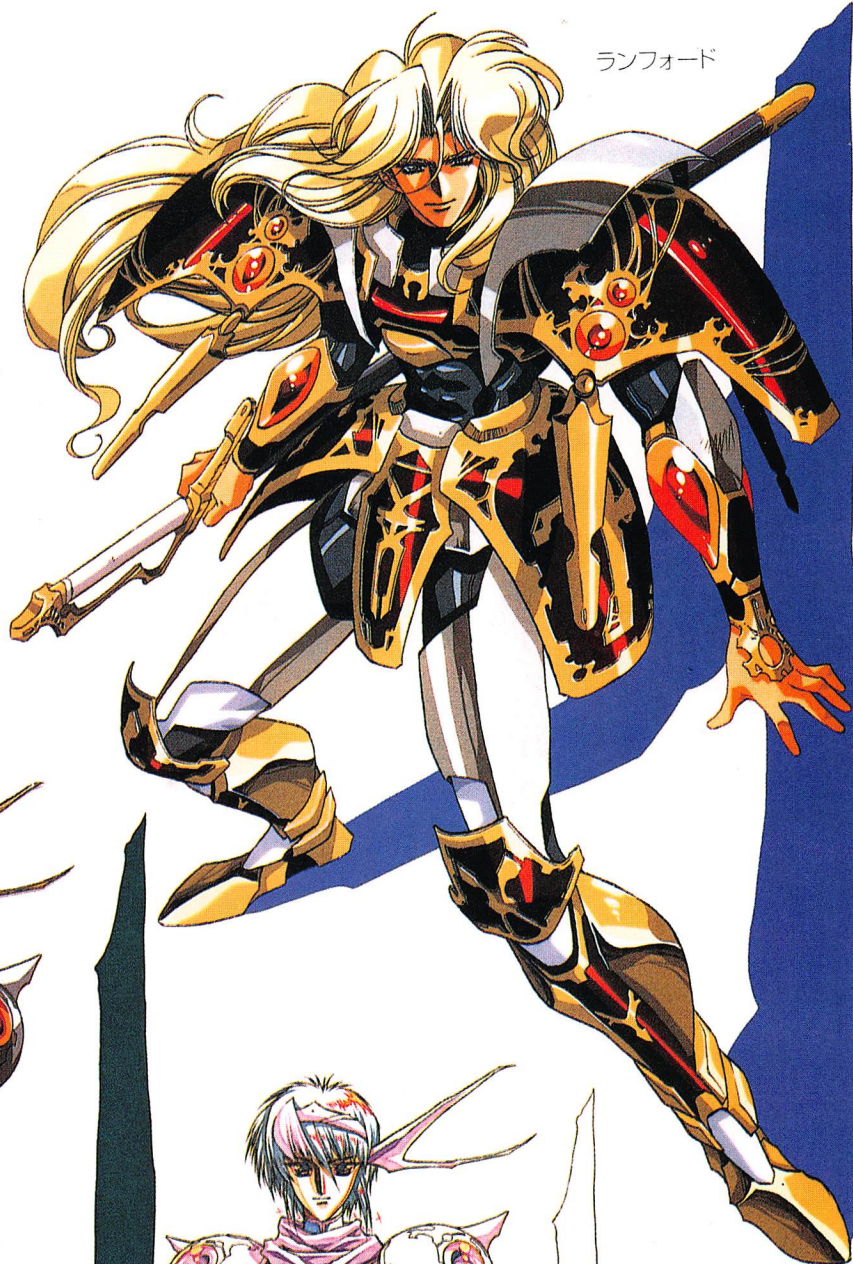
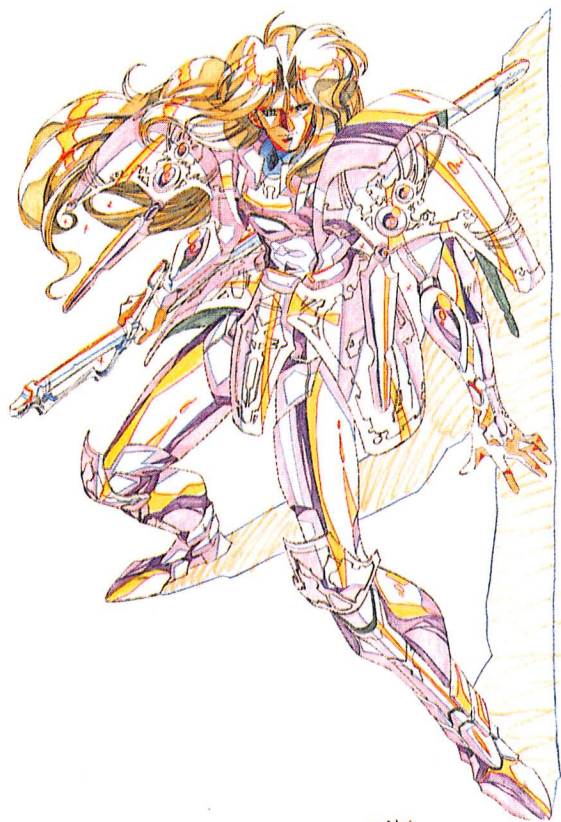
セレナ



アンジェリナ



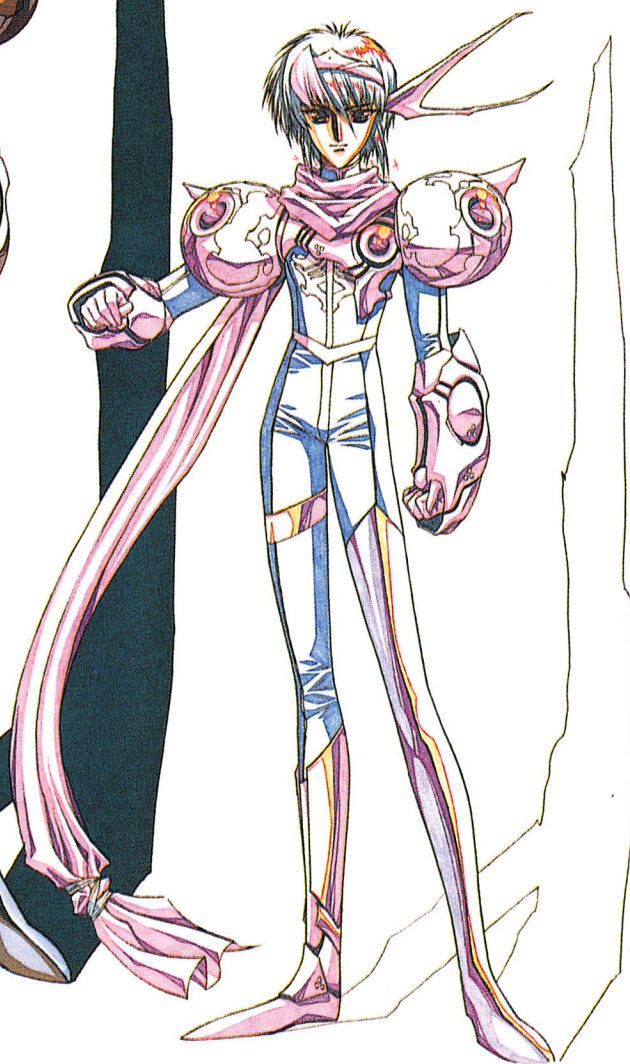




ランフォード



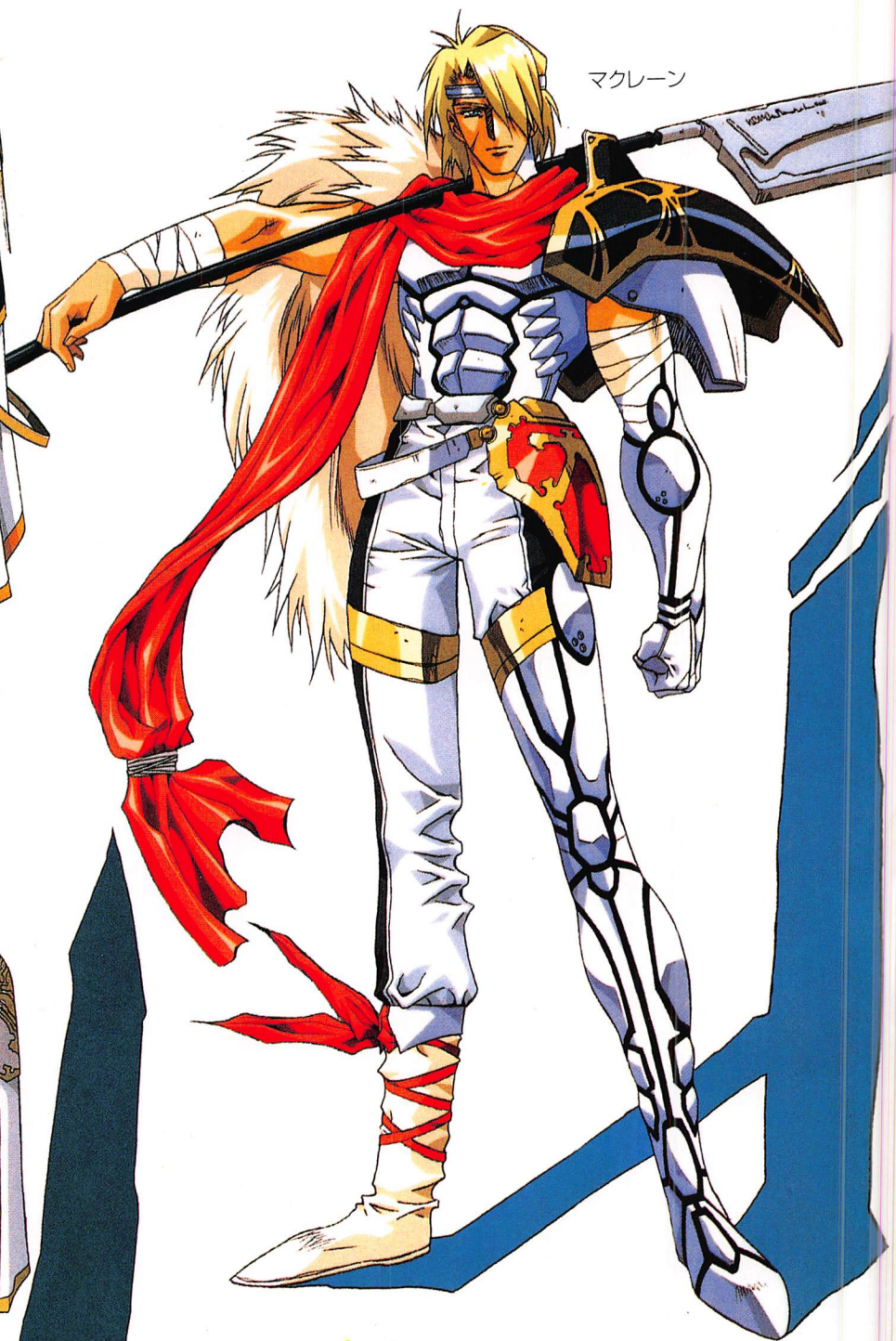
リッキー



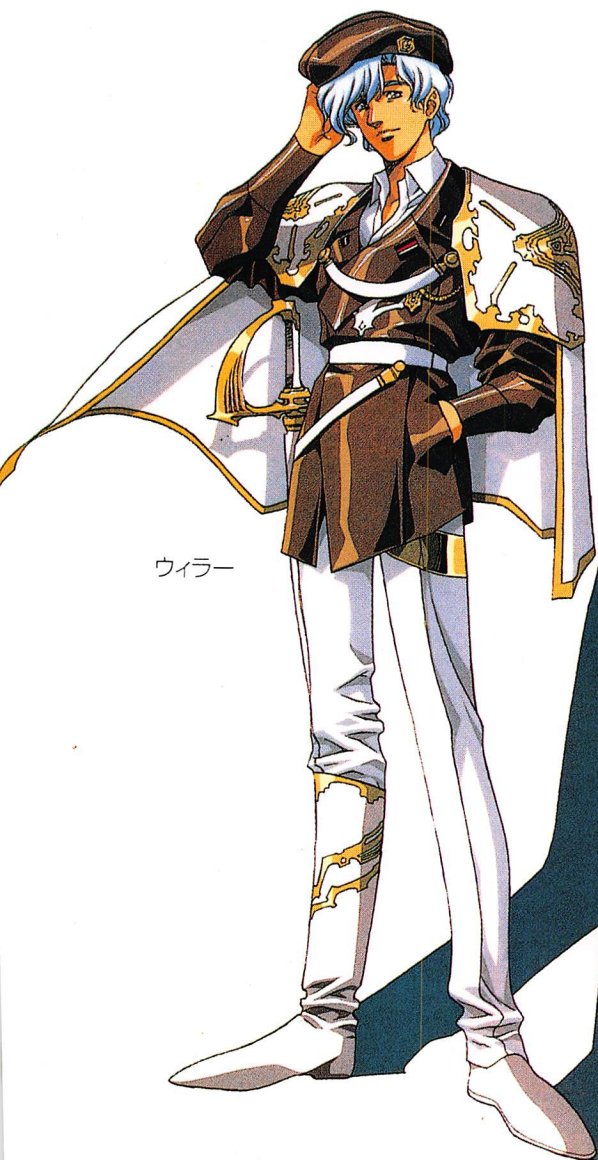




ギザロフ



マクレーン



ウィラー

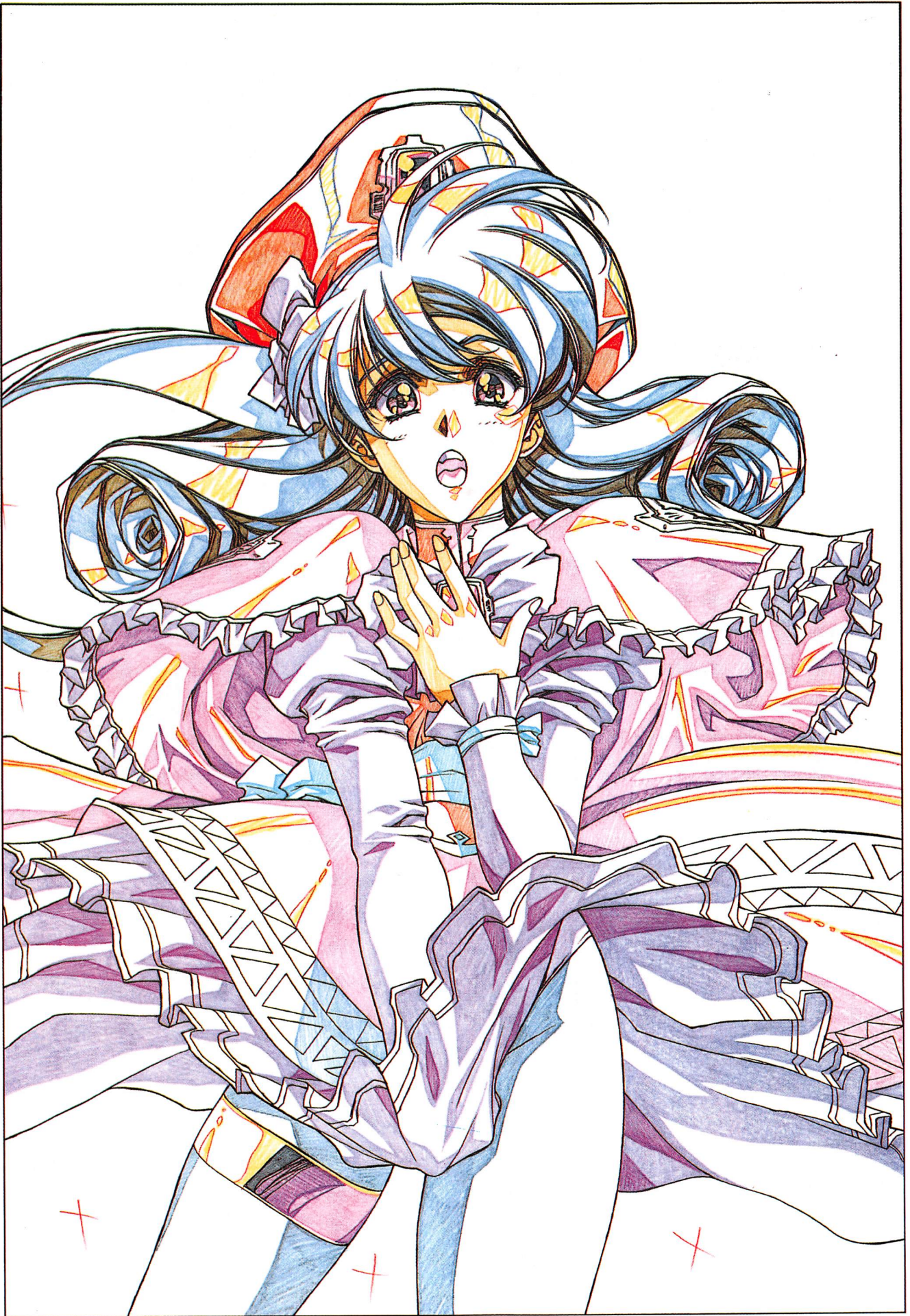




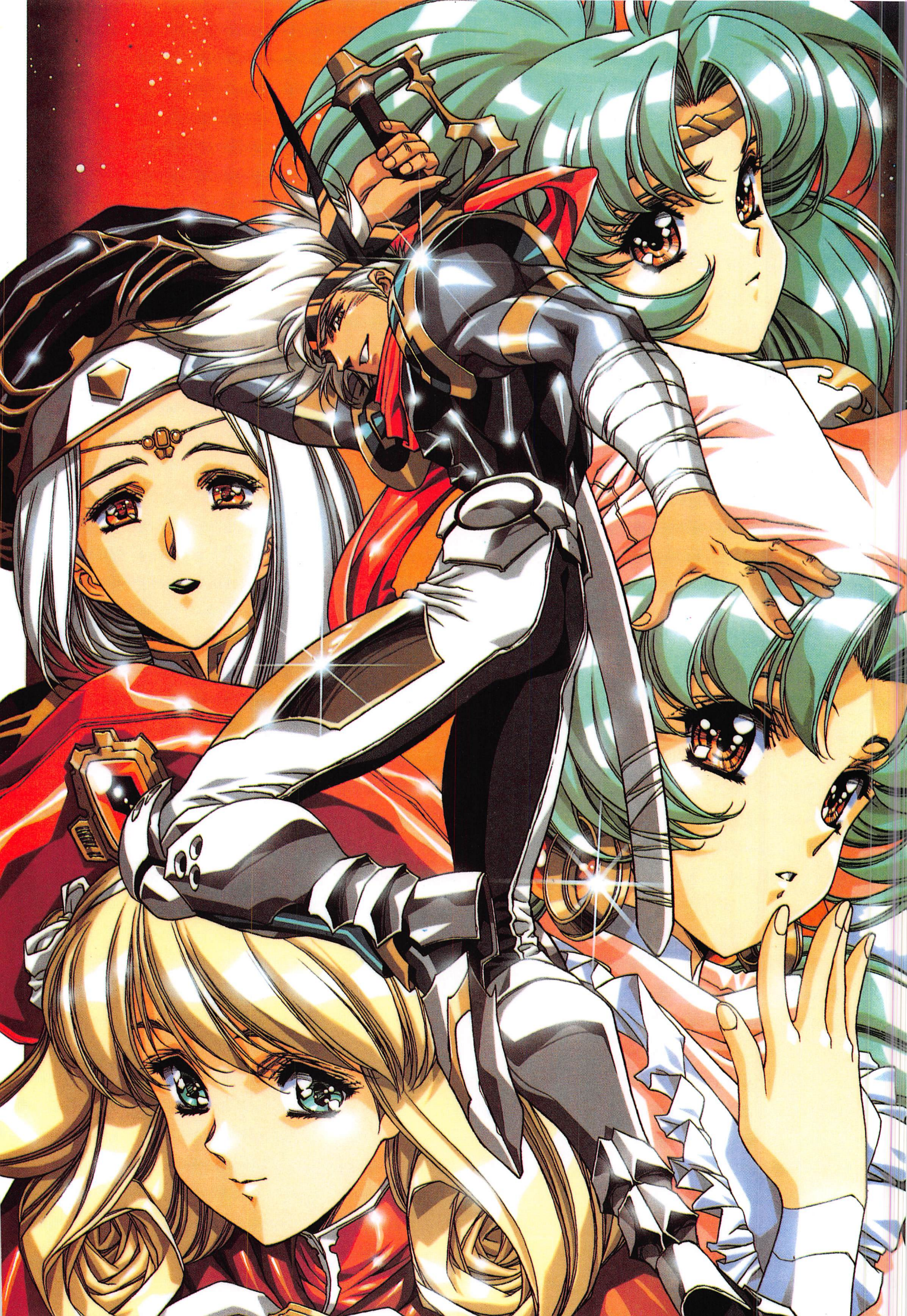




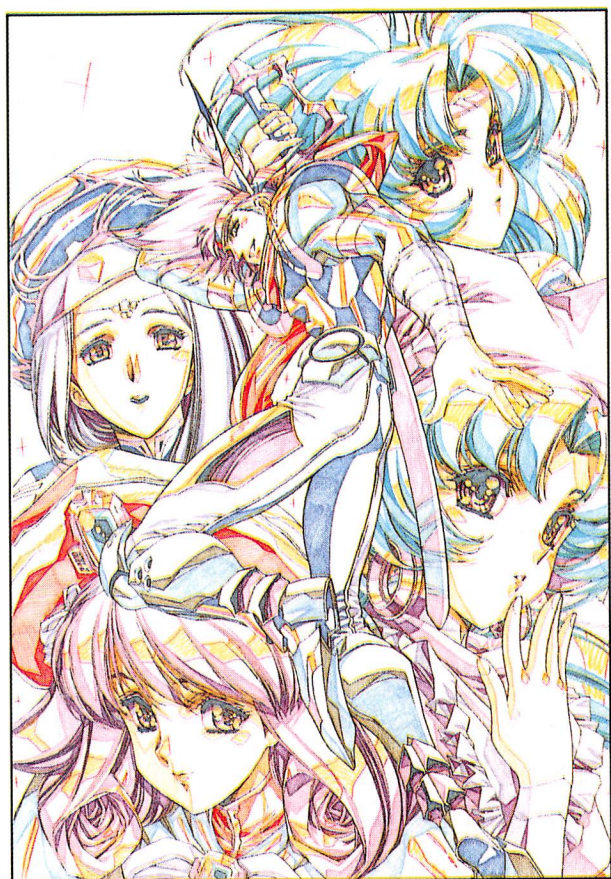
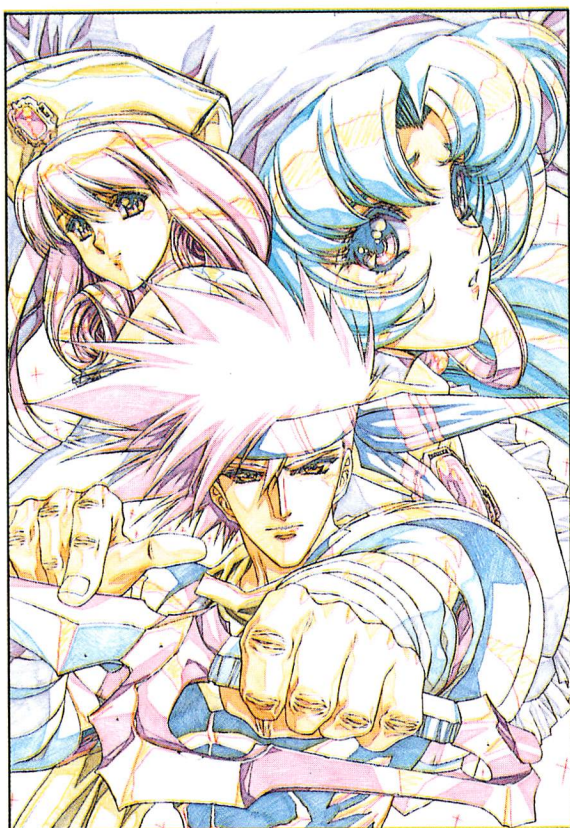














# LANGRISSER V



主人公が人造兵という、シリーズでも異色の『V』。当然、苦勞もそこにありました。

記憶や感情が欠落しているシグマやラムダに大袈裟な表情をさせるわけにもいかず、かといって無表情ではキャラとしてのインパクトに欠けるというジレンマに陥ったのです。そこで最低限、無愛想にならないよう注意しつつ、髪やコスチュームに明るい色を使う事で見た目のインパクトを補うといった手法をとってみました。クラレットのポーズも当初は

剣を構えすました顔をしていたのですが、シグマたちと並んだ時の事を考え、現在のはにかんだポーズのものへと変えたりしています。また今回の三人のヒロインたちは皆、ある一面制を持っていて、時にそれまでとは違った表情を見せる事があります。その隠された部分をどの程度、デザインに反映させるかという点からも悩みました。

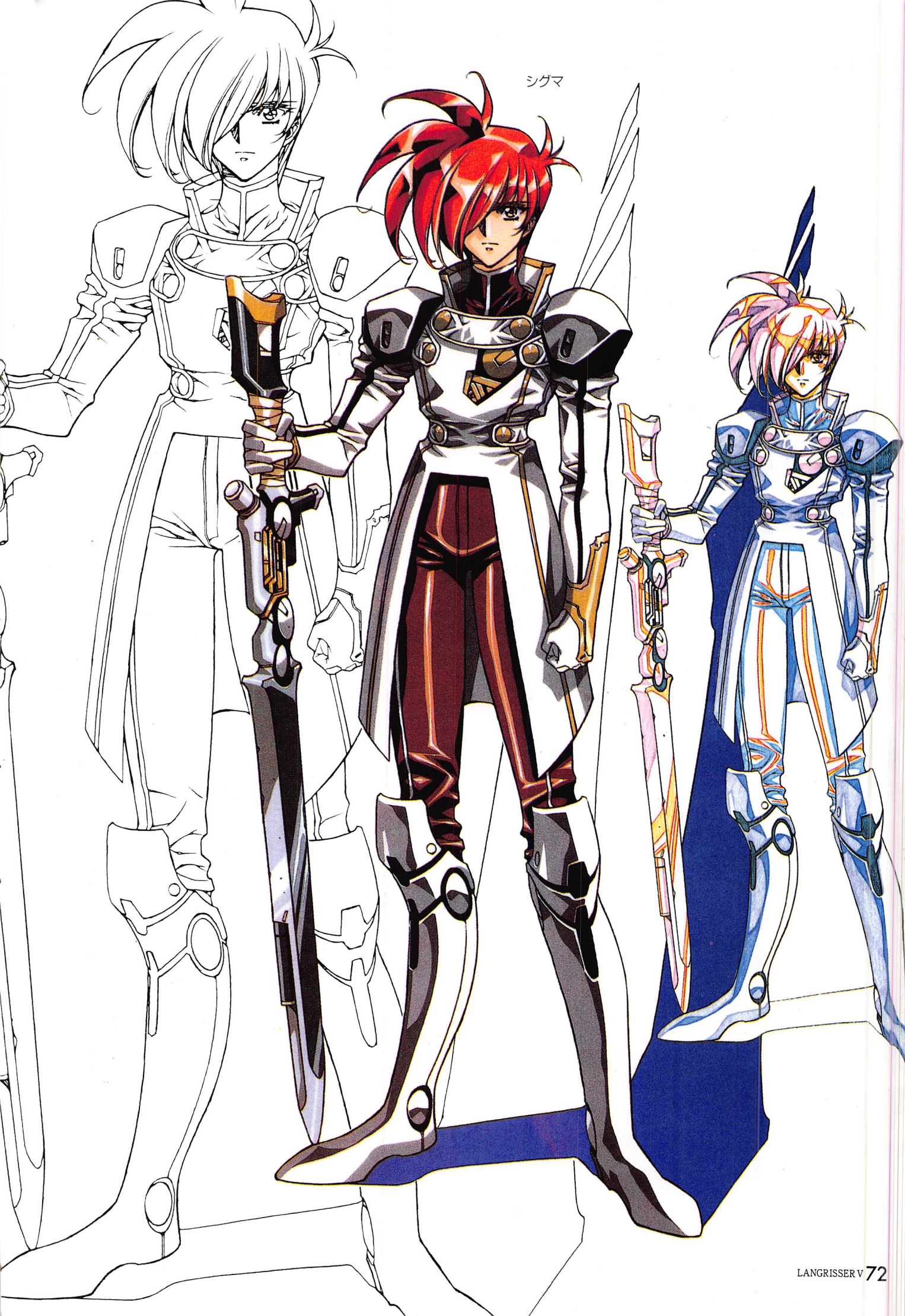
レインフォースも気に入っているキャラの一人です。真に強い男は相手の剣を受ける事がないという観点から、鎧をいっさい排除しひたすらにスマートな格好良さを追及してみました。これまでのシリーズにはない敵役像が出来たと満足しています。

再びオープニングアニメも作る事が出来て、シリーズ最後の作品として、悔いの残らないよう精一杯やったと自負しています。





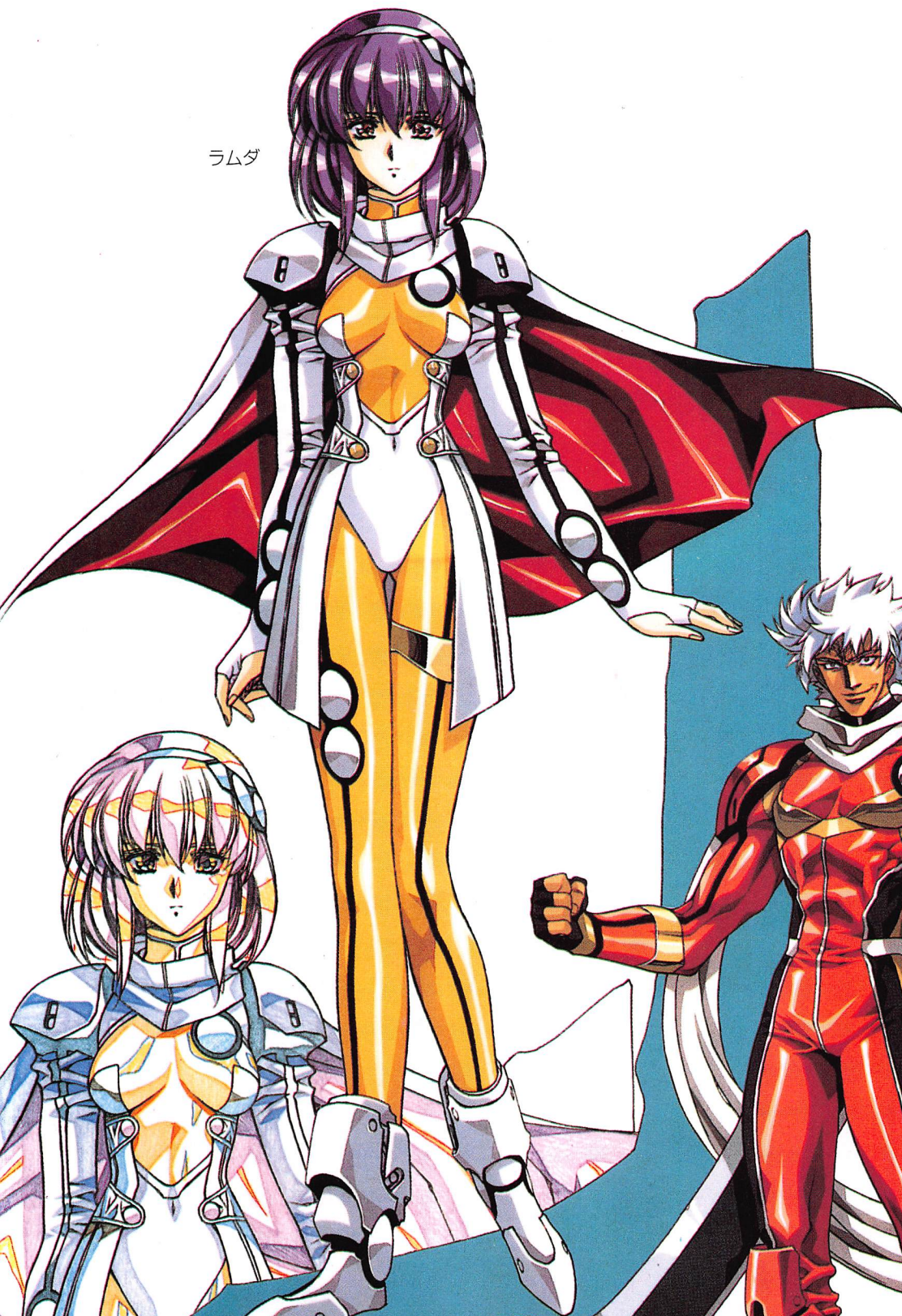




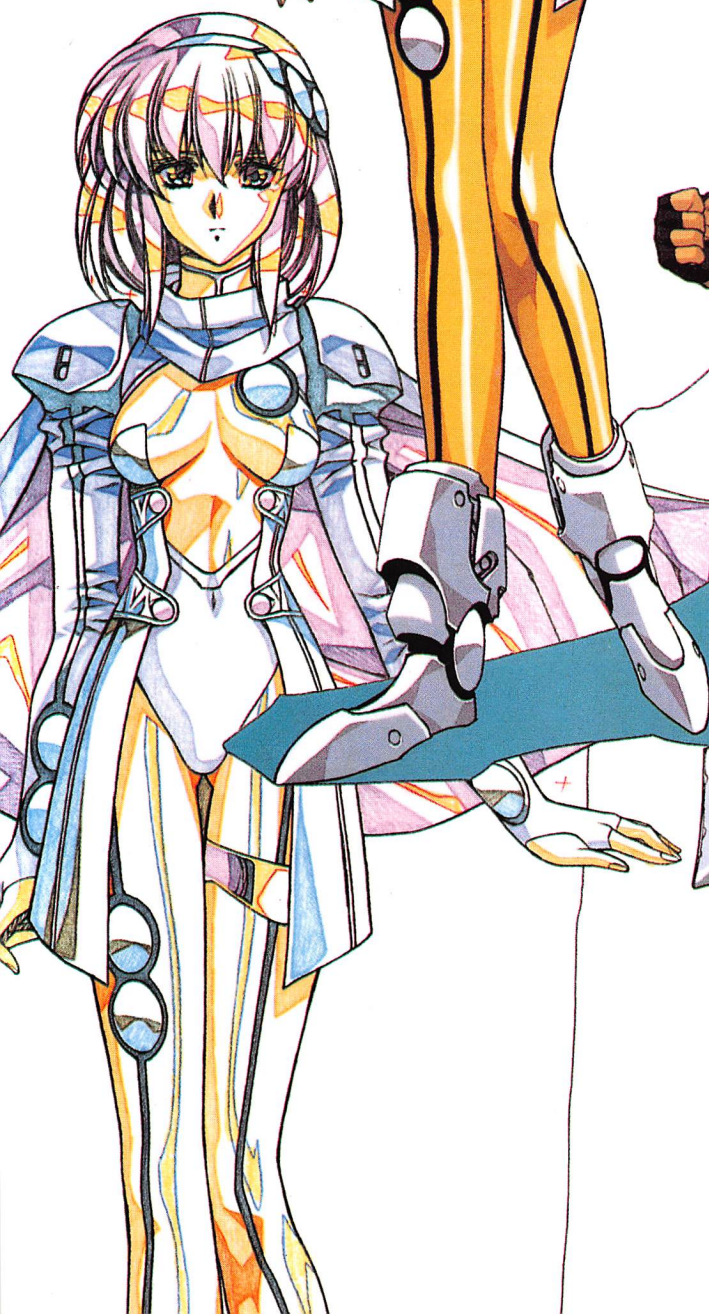
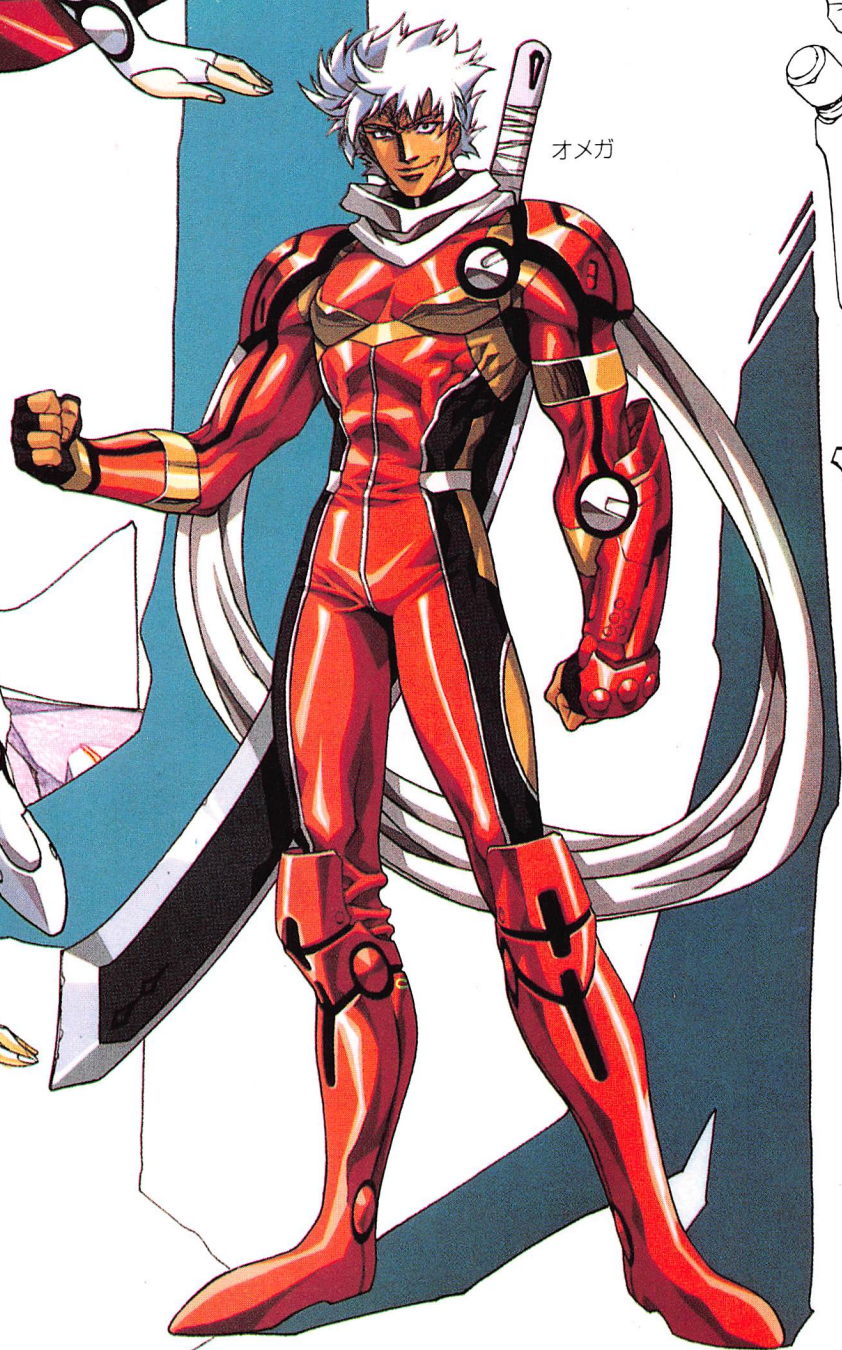
シグマ



ラムダ

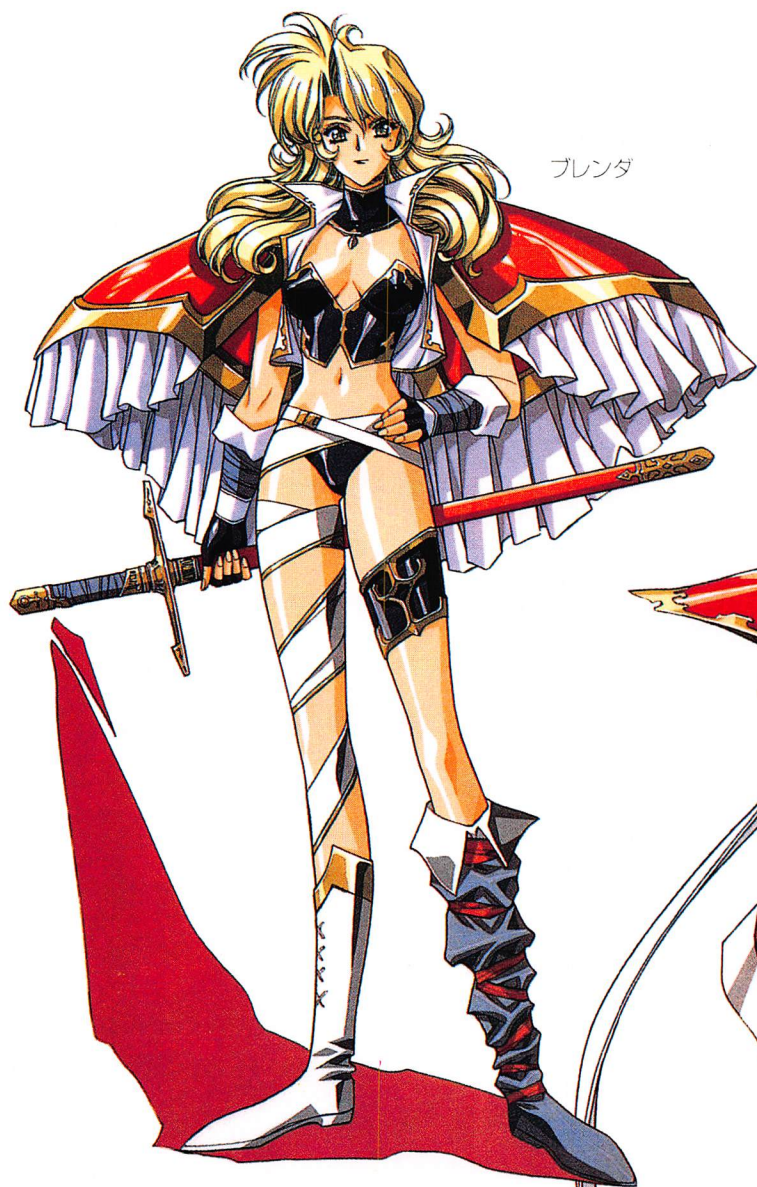


オメガ

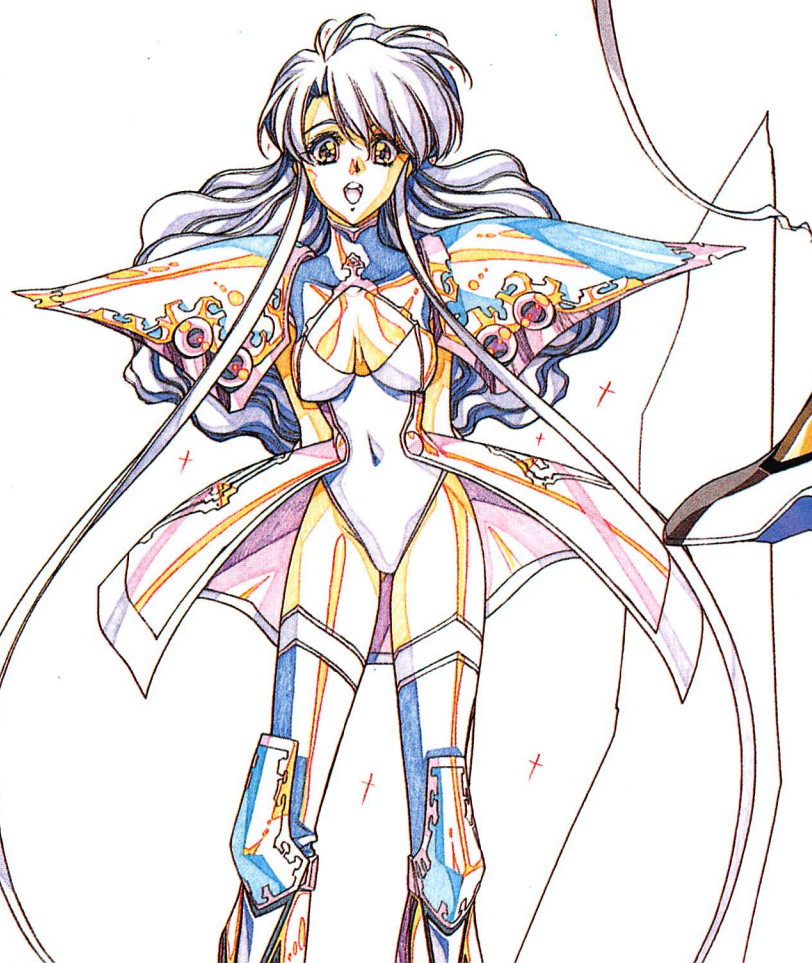
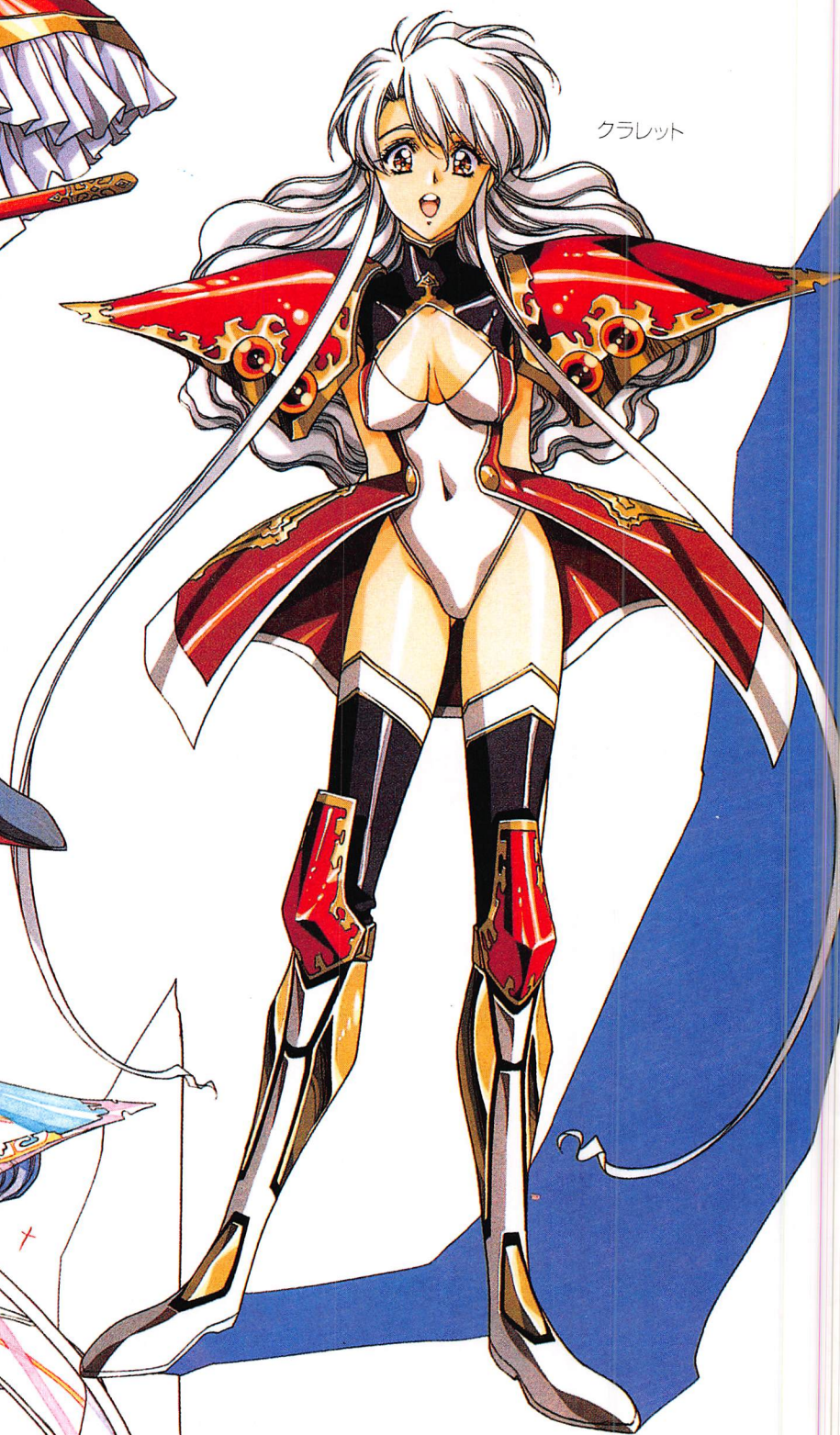




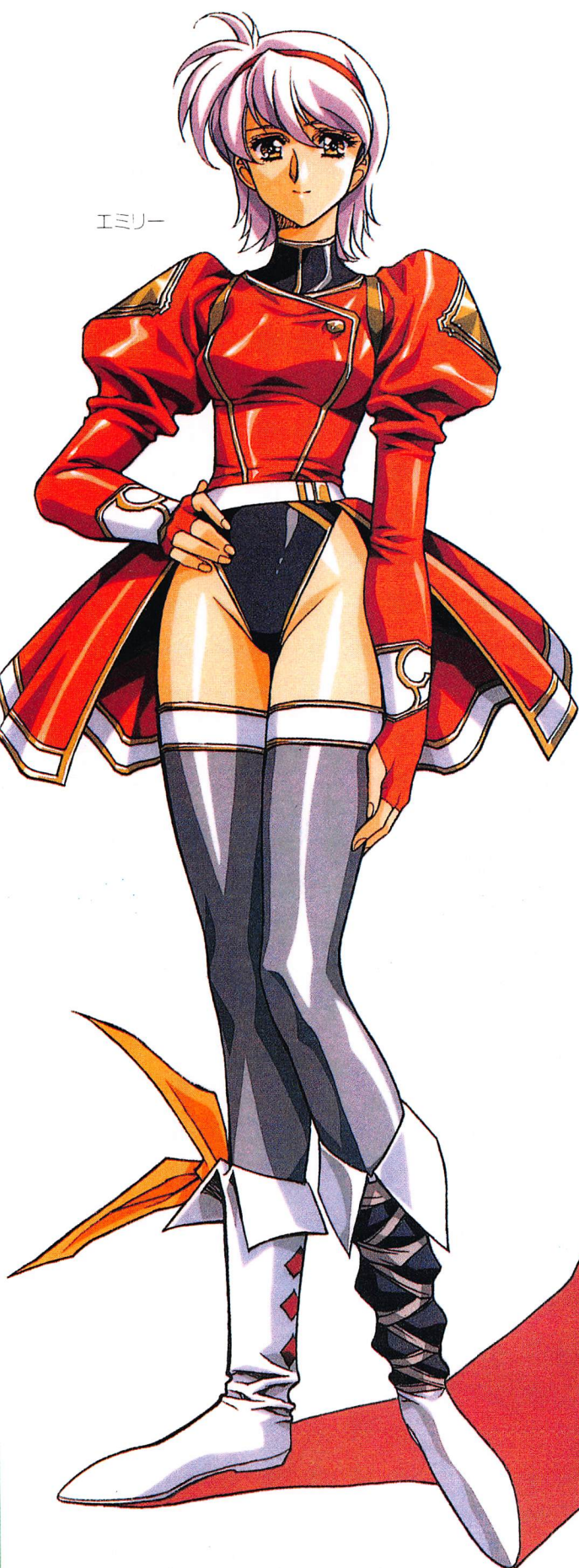
ブレンダ



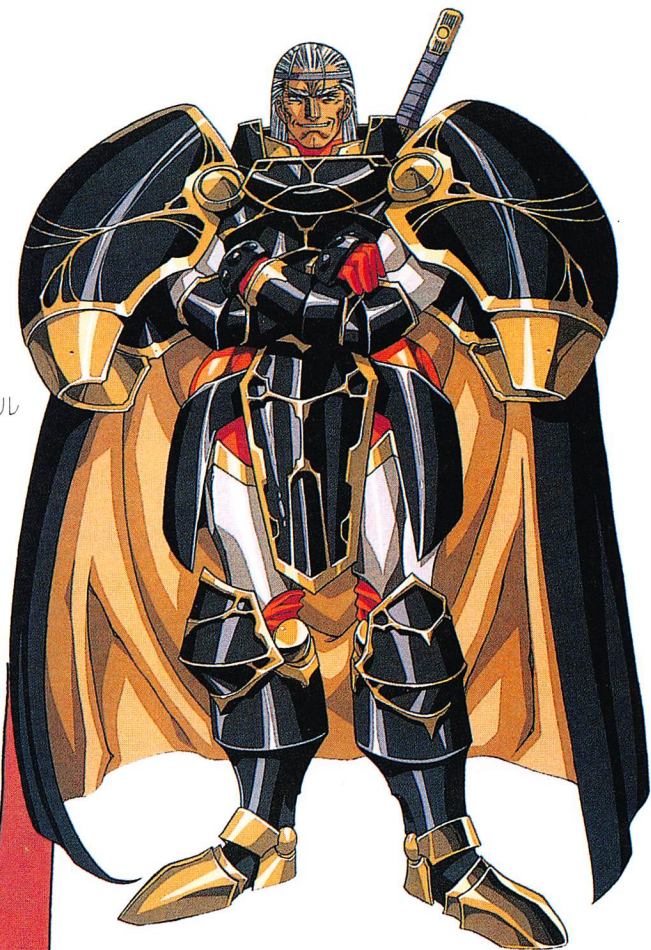
クラレット



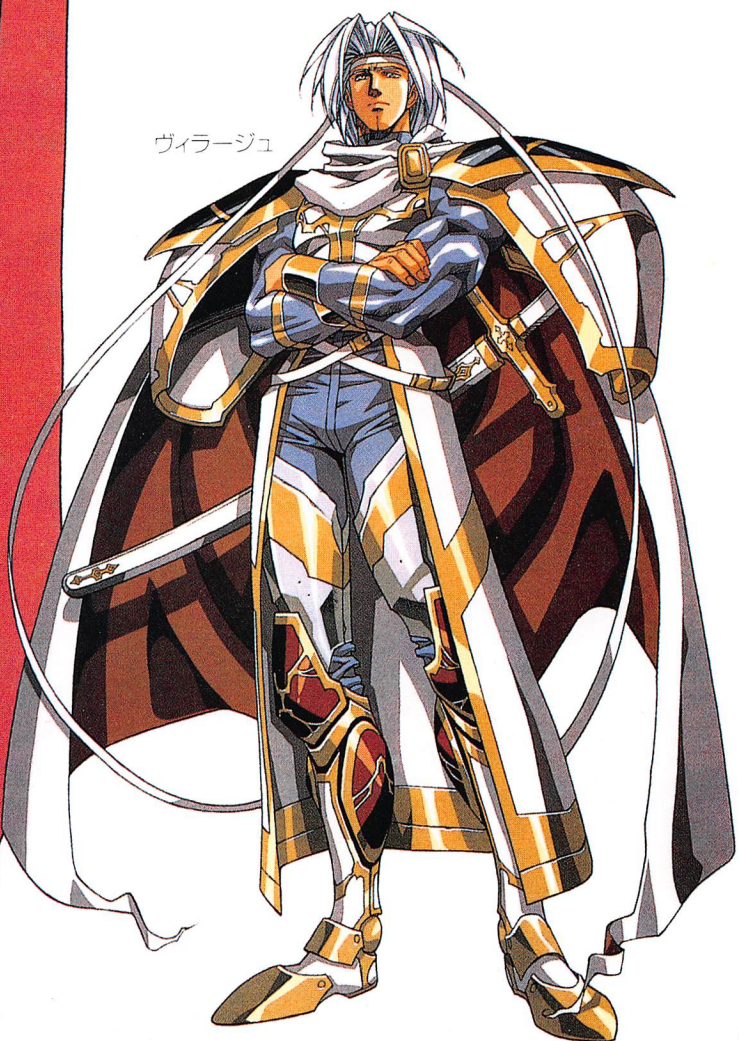




アイゼル

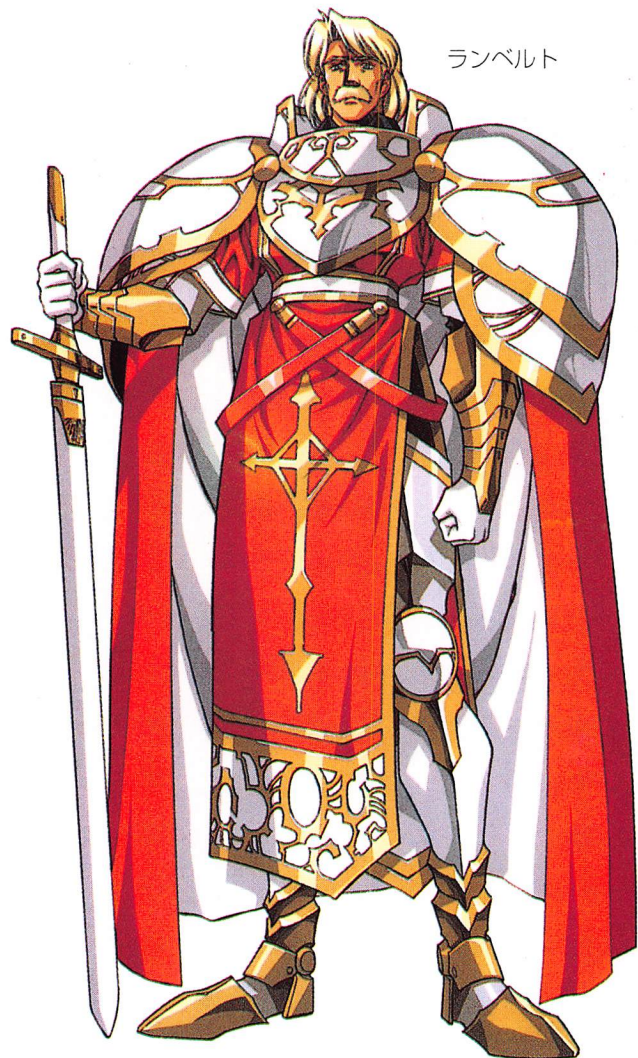


ヴィラージュ

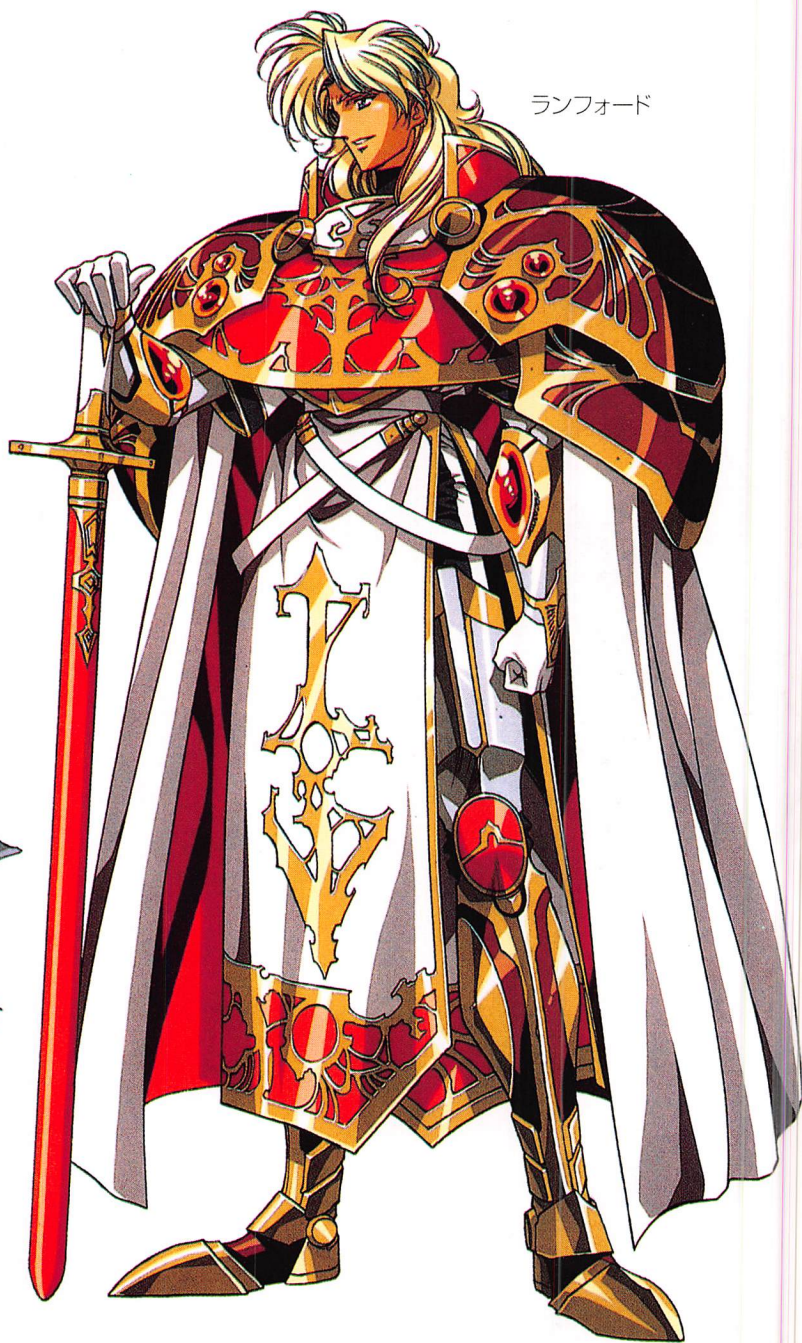




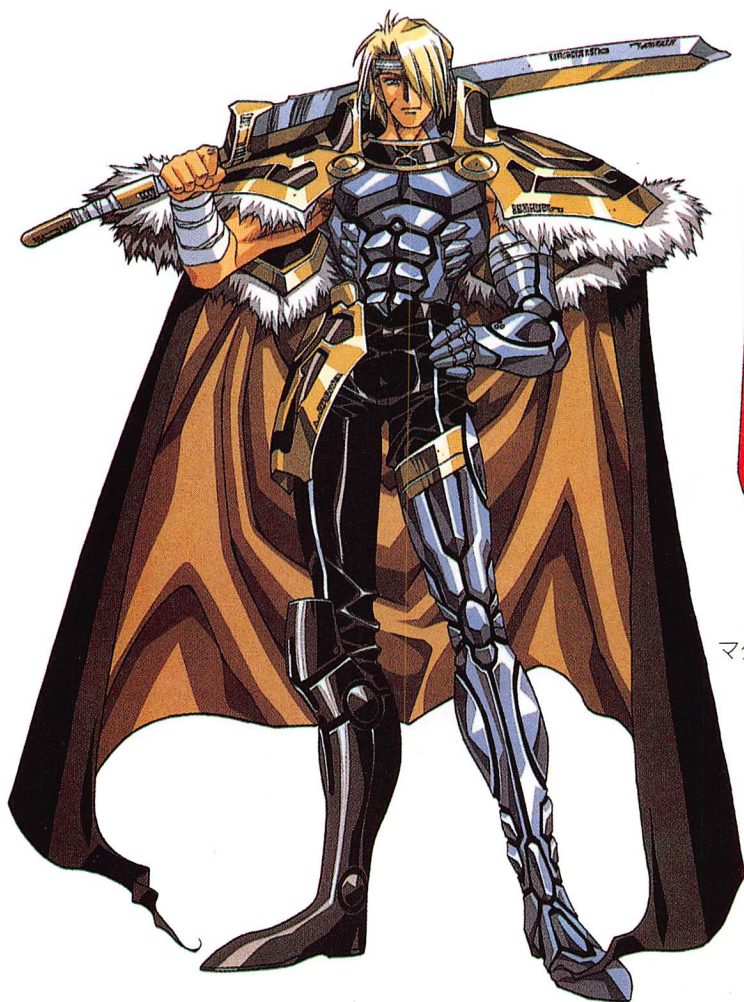
ランベルト



ランフォード



マクレーン

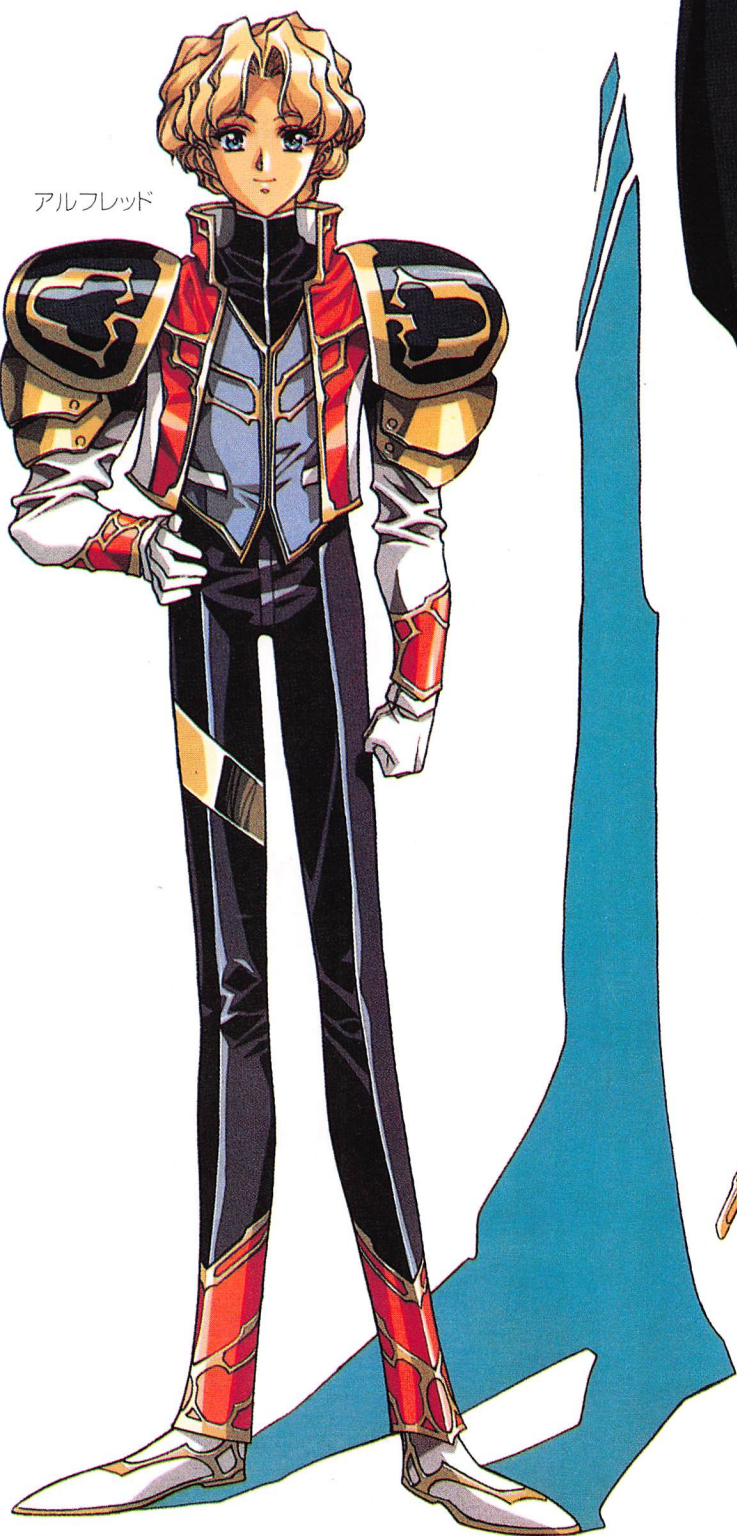




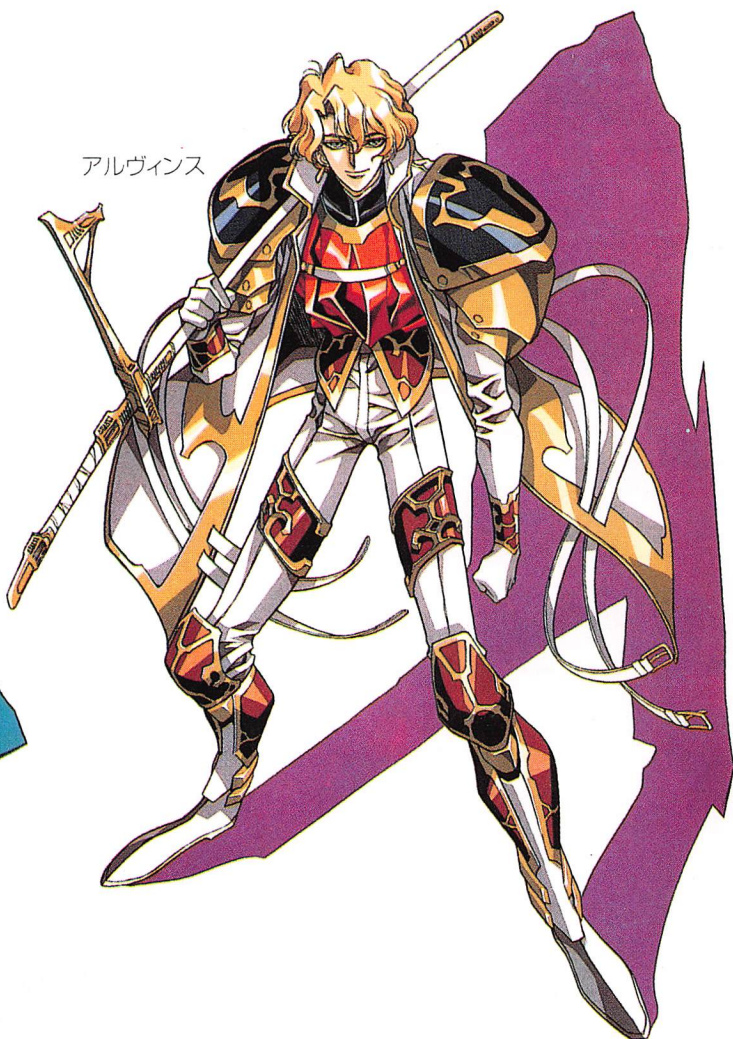
レインフォールス



アルフレッド



アルヴィンス







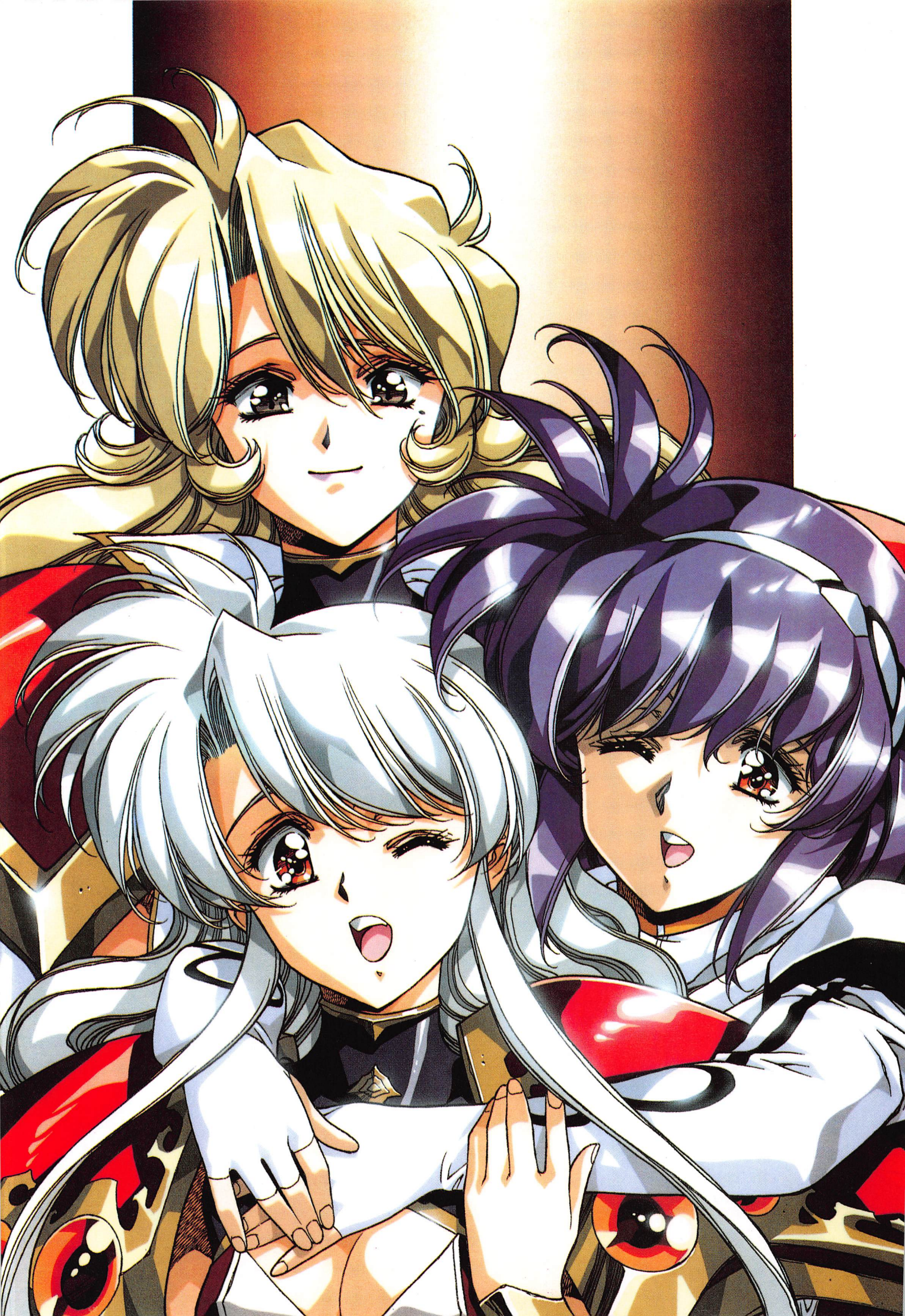












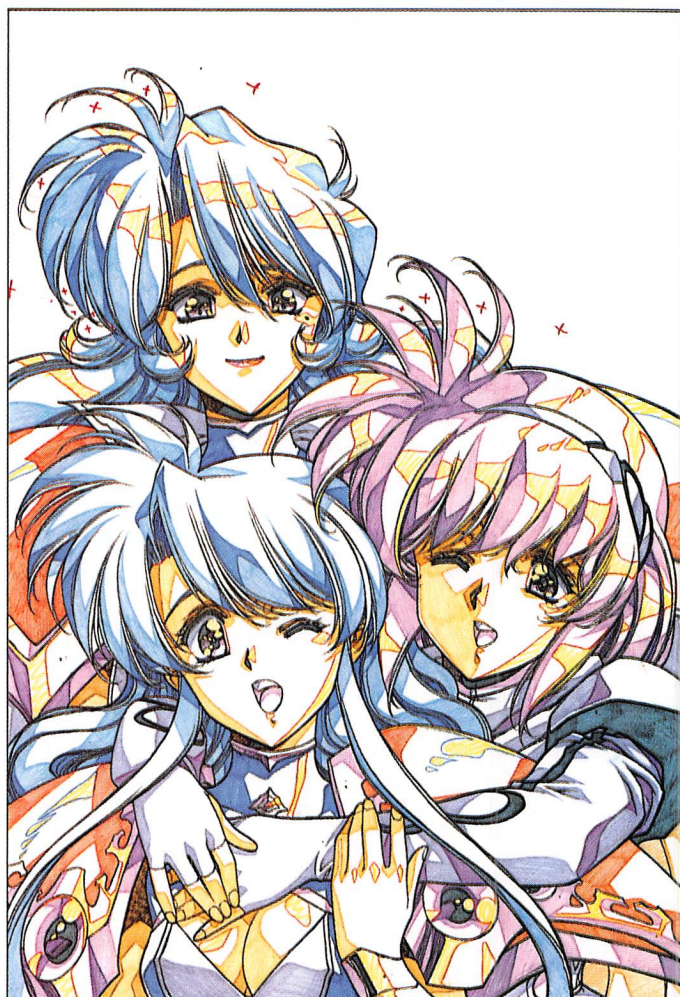
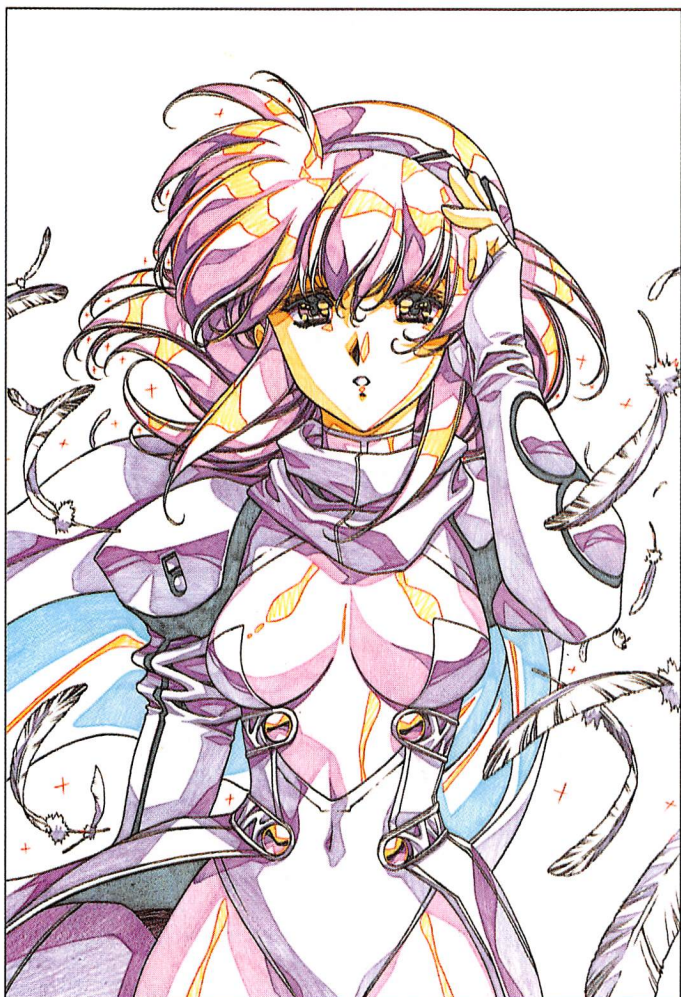




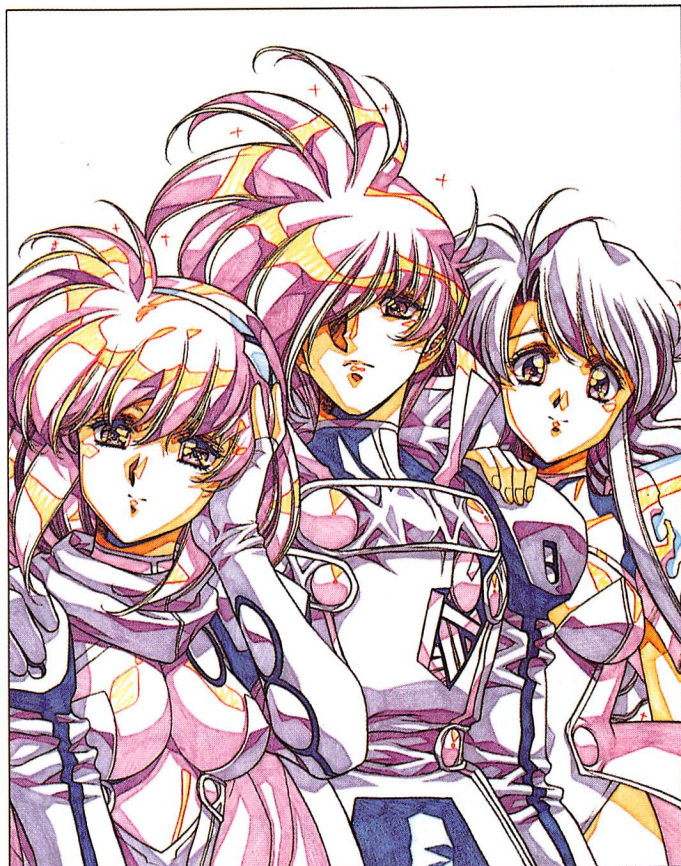
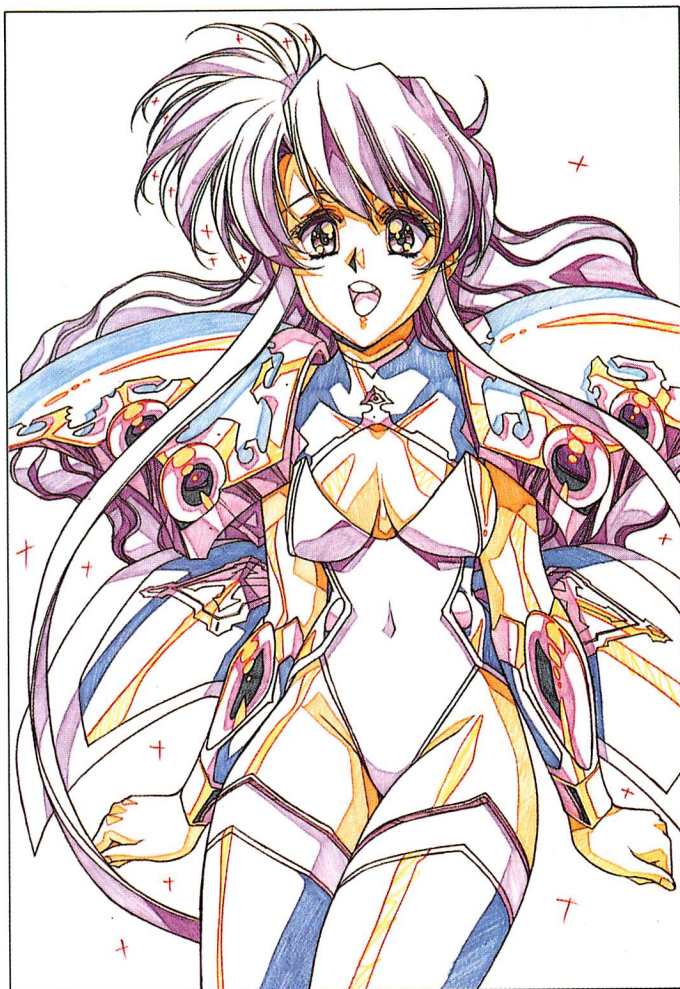
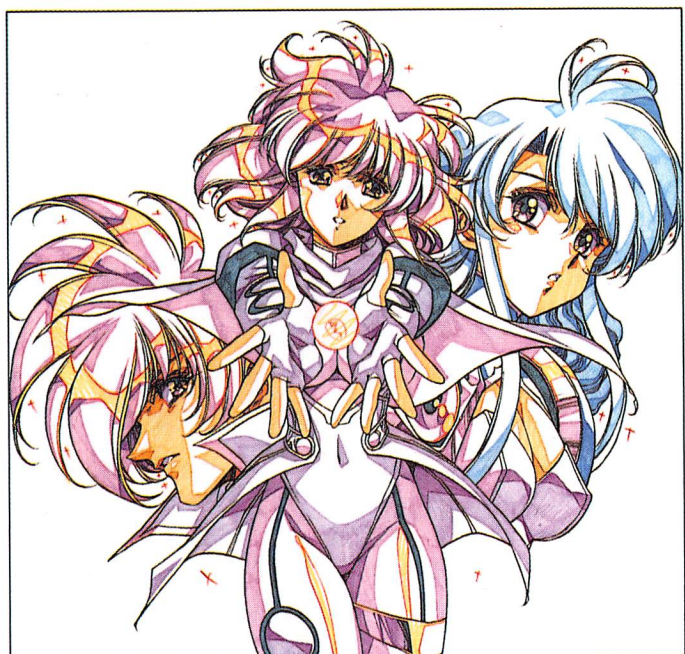




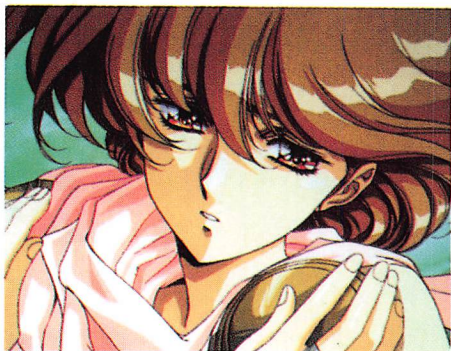
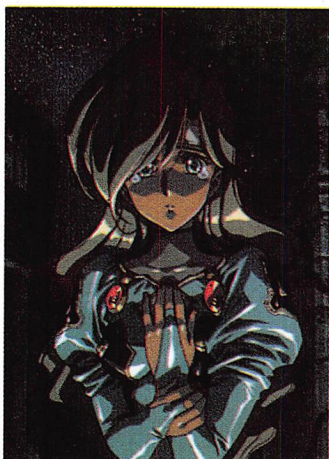






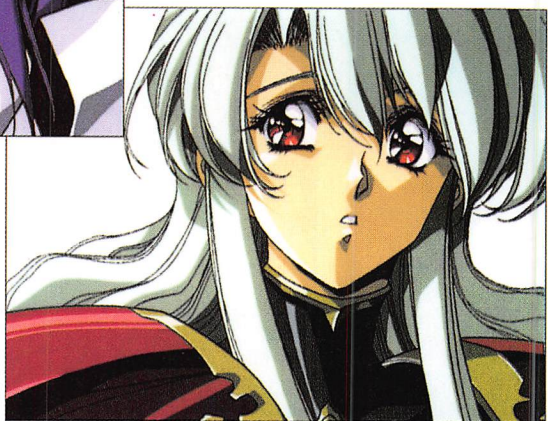
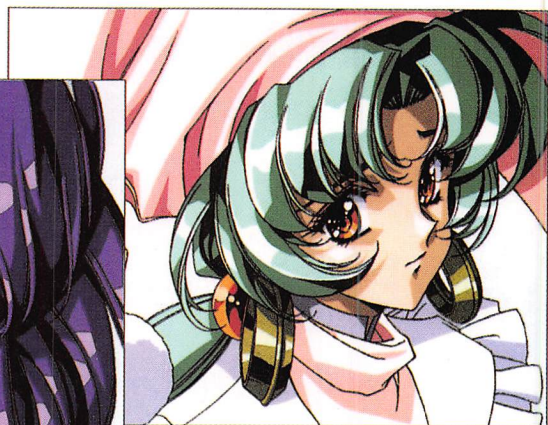
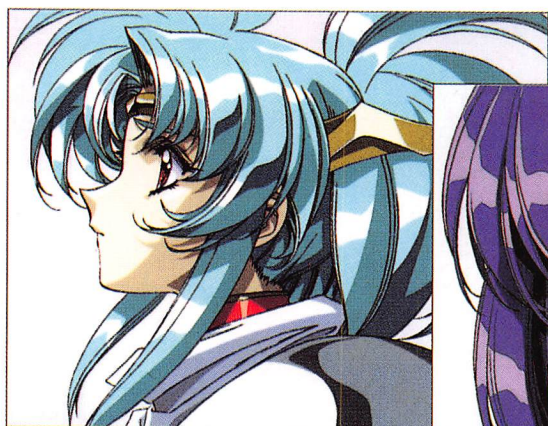




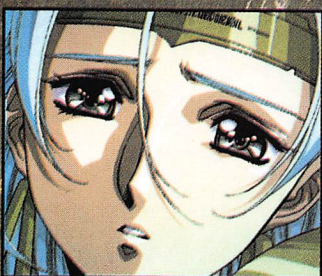


# OPENING ANIMATION

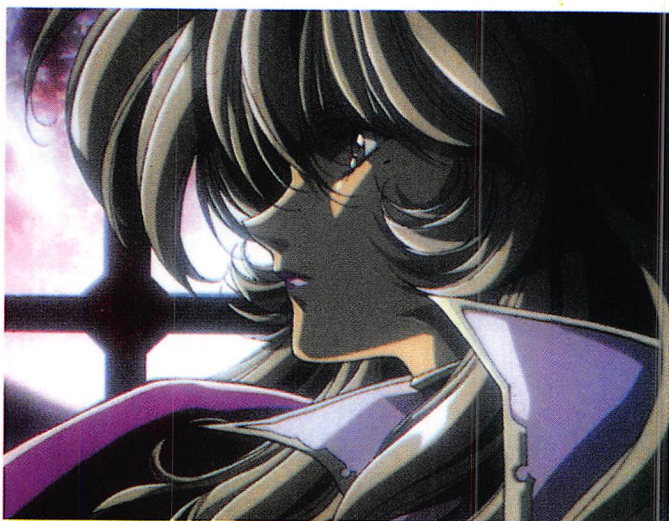
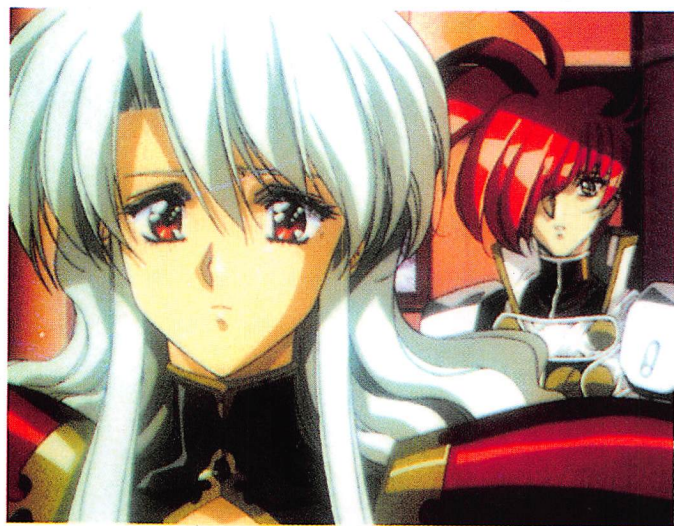
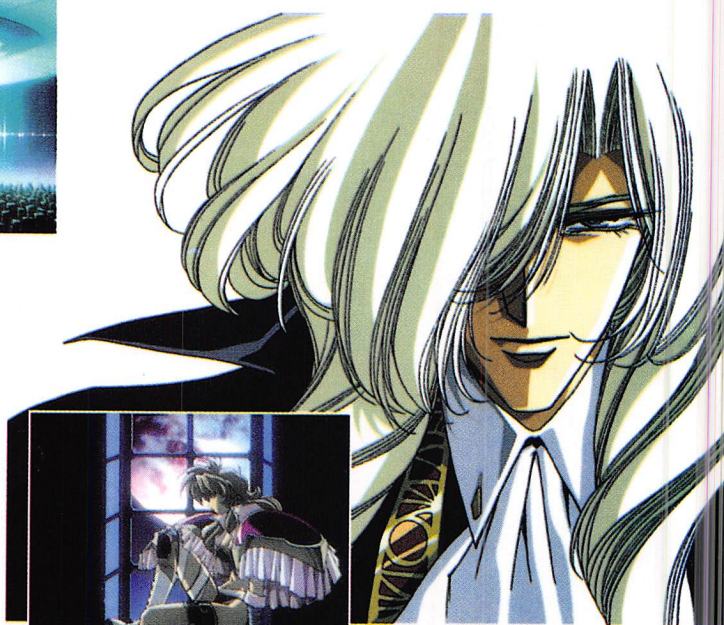
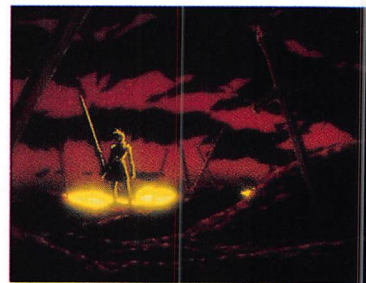
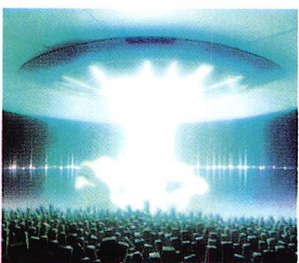
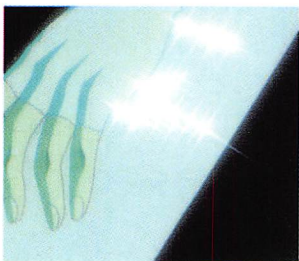
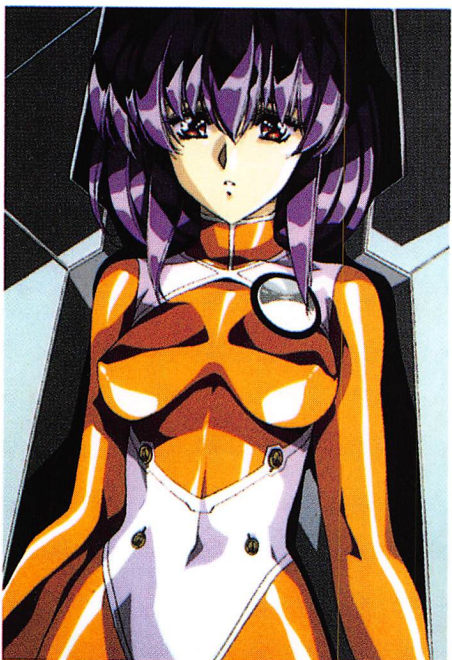
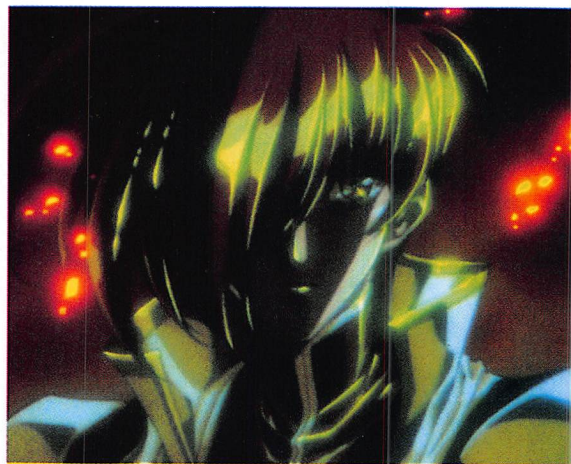
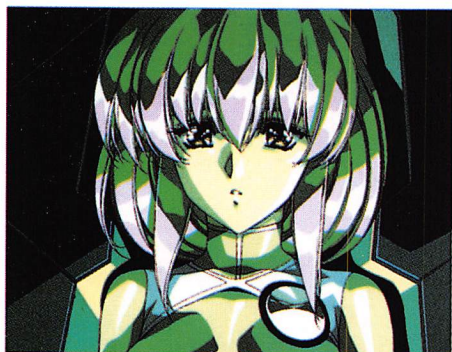
キャラのらしさを見せる手段として、アニメは一番有効な方法だと私は考えます。それはちょっとした表情の変化や仕草に最も良く表れるからです。またアニメを制作する事で、絵描きとしての思い入れを伝える事が出来るとも思っています。そこでこのイラスト集にも、アニメになったものを収録する事にしました。尚、左ページの「ひざ枕」のセル画は、こういった一枚絵の形で見てもらえる機会は珍しいと思い、特に載せる事にしました。





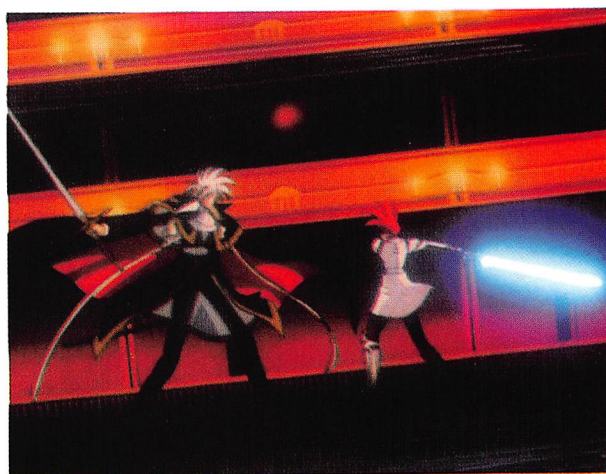
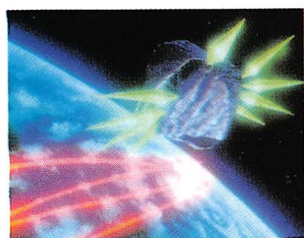
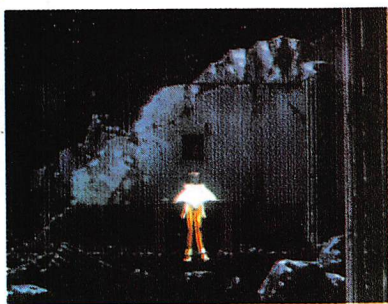
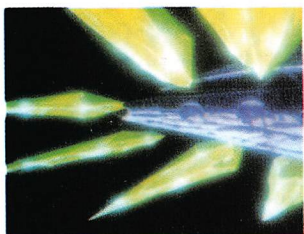








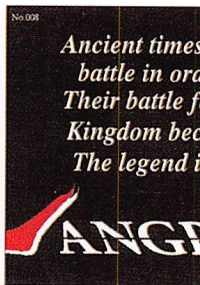
# OPENING ANIMATION



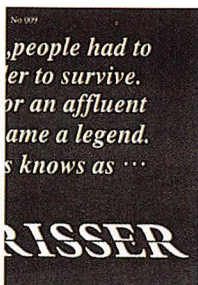




□007 LIST 01



□008 LIST 02



□009 LIST 03

# TRADING CARDS

(株) ブロccoliから発売中の『ラングリッサー』のトレーディングカード。その2種類・全263+2枚を一挙完全紹介! 豊富なバリエーションのカードを、9ポケットバインダー風に掲載してあり資料性也十分。

## ●ラングリッサーI&II&III カードナンバー000~146



□001 SPECIAL CARD01



□002 SPECIAL CARD02



□003 SPECIAL CARD03



□000 SPECIAL CARD

※000は、カードリストにも載っていないスペシャルカード。



□004 SPECIAL CARD04



□005 SPECIAL CARD05



□006 SPECIAL CARD06



□147 SPECIAL CARD07



□148 SPECIAL CARD08



□149 SPECIAL CARD09



□150 SPECIAL CARD10

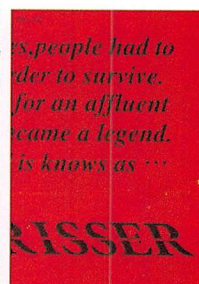
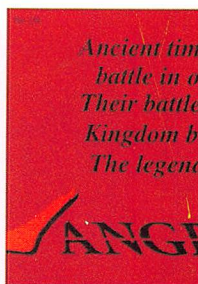


□151 SPECIAL CARD11

## ●ラングリッサーIV&V カードナンバー147~263



□152 LIST 01

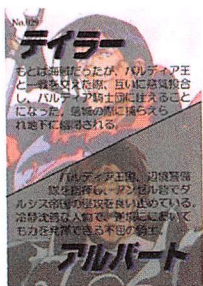


※カードリストはP.103にあります。





□028 CHARACTER I-10



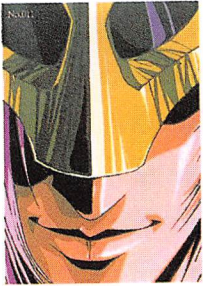
□029 CHARACTER I-11



□030 CHARACTER I-12



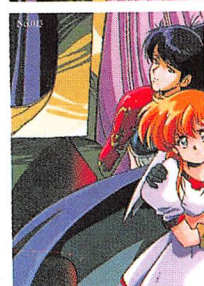
□010 PUZZLE I-01



□011 PUZZLE I-02



□012 PUZZLE I-03



□013 PUZZLE I-04



□014 PUZZLE I-05



□015 PUZZLE I-06



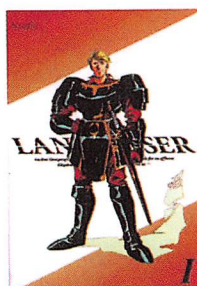
□016 PUZZLE I-07



□017 PUZZLE I-08



□018 PUZZLE I-09



□031 CHARACTER I-13



□032 CHARACTER I-14



□033 CHARACTER I-15



□034 CHARACTER I-16



□035 CHARACTER I-17



□036 CHARACTER I-18



□037 CHARACTER I-19



□038 CHARACTER I-20



□039 CHARACTER I-21



□019 CHARACTER I-01



□020 CHARACTER I-02



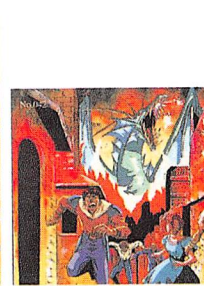
□021 CHARACTER I-03



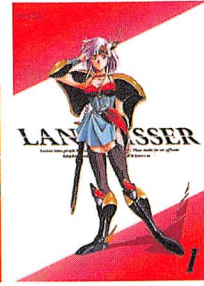
□040 ILLUSTRATION 01



□041 ILLUSTRATION 02



□042 ILLUSTRATION 03



□022 CHARACTER I-04



□023 CHARACTER I-05



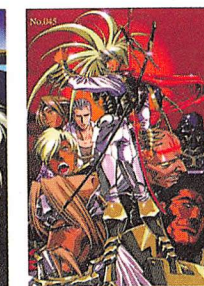
□024 CHARACTER I-06



□043 ILLUSTRATION 04



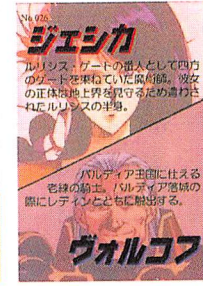
□044 ILLUSTRATION 05



□045 ILLUSTRATION 06



□025 CHARACTER I-07

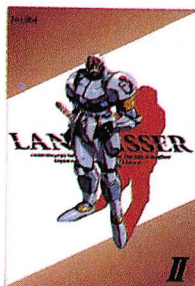


□026 CHARACTER I-08



□027 CHARACTER I-09





□064 CHARACTER II-10



□065 CHARACTER II-11



□066 CHARACTER II-12



□046 PUZZLE II-01



□047 PUZZLE II-02



□048 PUZZLE II-03



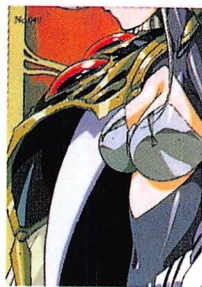
□067 CHARACTER II-13



□068 CHARACTER II-14



□069 CHARACTER II-15



□049 PUZZLE II-04



□050 PUZZLE II-05



□051 PUZZLE II-06



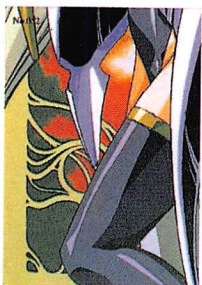
□070 CHARACTER II-16



□071 CHARACTER II-17



□072 CHARACTER II-18



□052 PUZZLE II-07



□053 PUZZLE II-08



□054 PUZZLE II-09



□073 CHARACTER II-19



□074 CHARACTER II-20



□075 CHARACTER II-21



□055 CHARACTER II-01



□056 CHARACTER II-02



□057 CHARACTER II-03



□076 CHARACTER II-22



□077 CHARACTER II-23



□078 CHARACTER II-24



□058 CHARACTER II-04



□059 CHARACTER II-05



□060 CHARACTER II-06



□079 CHARACTER II-25



□080 CHARACTER II-26



□081 CHARACTER II-27



□061 CHARACTER II-07



□062 CHARACTER II-08



□063 CHARACTER II-09





□100 MOVIE II-19



□101 MOVIE II-20



□082 MOVIE II-01



□083 MOVIE II-02



□102 MOVIE II-21



□103 MOVIE II-22



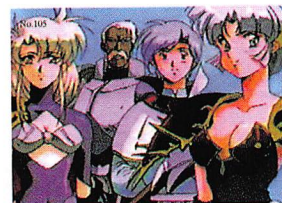
□084 MOVIE II-03



□085 MOVIE II-04



□104 MOVIE II-23



□105 MOVIE II-24



□088 MOVIE II-07



□087 MOVIE II-06



□106 MOVIE II-25



□107 MOVIE II-26



□089 MOVIE II-08



□086 MOVIE II-05



□108 MOVIE II-27



□090 MOVIE II-09



□091 MOVIE II-10



□109 PUZZLE III-01



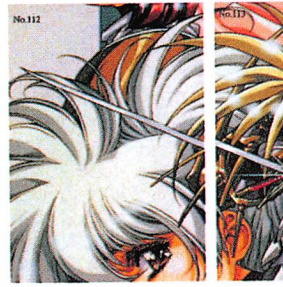
□110 PUZZLE III-02



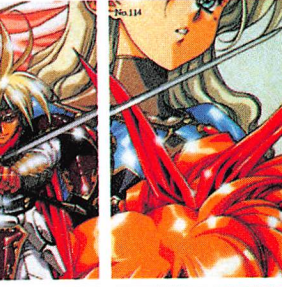
□111 PUZZLE III-03



□112 PUZZLE III-04



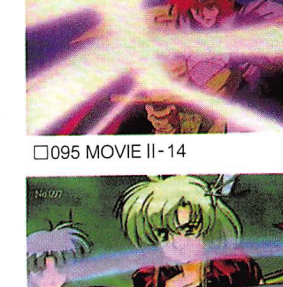
□113 PUZZLE III-05



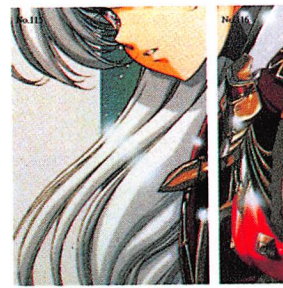
□114 PUZZLE III-06



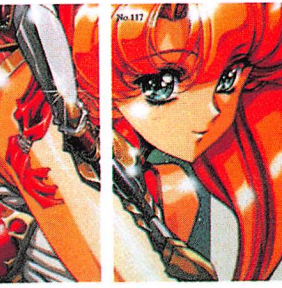
□115 PUZZLE III-07



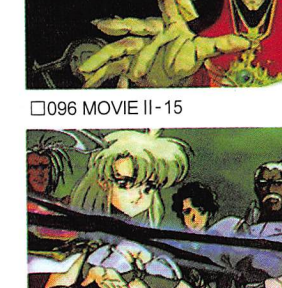
□116 PUZZLE III-08



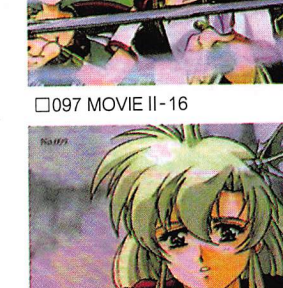
□117 PUZZLE III-09



□118 PUZZLE III-10



□119 PUZZLE III-11



□120 PUZZLE III-12



□121 MOVIE II-17

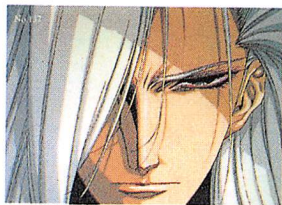


□122 MOVIE II-18





□136 OPENING III-01



□137 OPENING III-02



□138 OPENING III-03



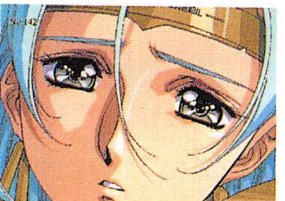
□139 OPENING III-04



□140 OPENING III-05



□141 OPENING III-06



□142 OPENING III-07



□143 OPENING III-08



□144 OPENING III-09



□145 OPENING III-10



□146 OPENING III-11



□F 01

※F01は専用カードホルダー  
についている特製カード



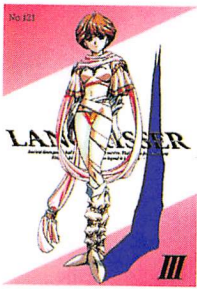
□118 CHARACTER III-01



□119 CHARACTER III-02



□120 CHARACTER III-03



□121 CHARACTER III-04



□122 CHARACTER III-05



□123 CHARACTER III-06



□124 CHARACTER III-07



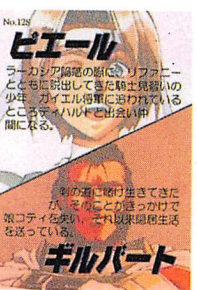
□125 CHARACTER III-08



□126 CHARACTER III-09



□127 CHARACTER III-10



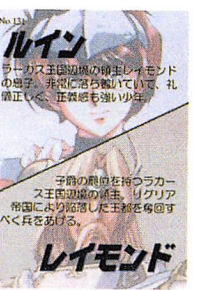
□128 CHARACTER III-11



□129 CHARACTER III-12



□130 CHARACTER III-13



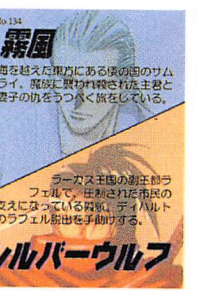
□131 CHARACTER III-14



□132 CHARACTER III-15



□133 CHARACTER III-16



□134 CHARACTER III-17



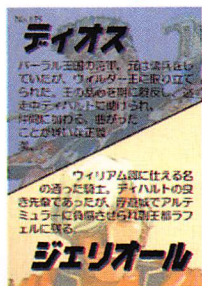
□135 CHARACTER III-18



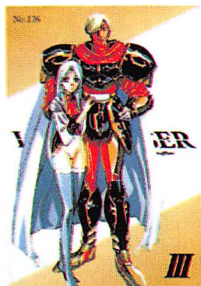
# TRADING CARDS



□174 CHARACTER III-10



□175 CHARACTER III-11



□176 CHARACTER III-12



□156 PUZZLE III-01



□157 PUZZLE III-02



□158 PUZZLE III-03



□177 CHARACTER III-13



□178 CHARACTER III-14



□179 CHARACTER III-15



□159 PUZZLE III-04



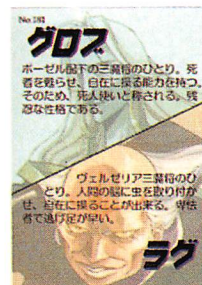
□160 PUZZLE III-05



□161 PUZZLE III-06



□180 CHARACTER III-16



□181 CHARACTER III-17



□182 CHARACTER III-18



□162 PUZZLE III-07



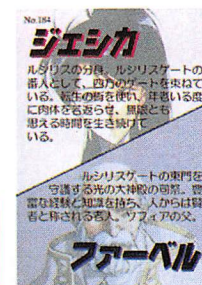
□163 PUZZLE III-08



□164 PUZZLE III-09



□183 CHARACTER III-19



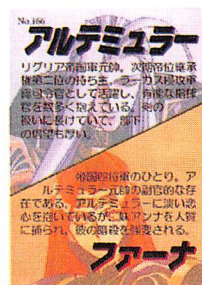
□184 CHARACTER III-20



□185 CHARACTER III-21



□165 CHARACTER III-01



□166 CHARACTER III-02



□167 CHARACTER III-03



□186 OP MOVIE 01



□187 OP MOVIE 02



□188 OP MOVIE 03



□189 OP MOVIE 04



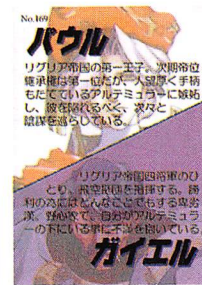
□190 OP MOVIE 05



□191 OP MOVIE 06



□168 CHARACTER III-04



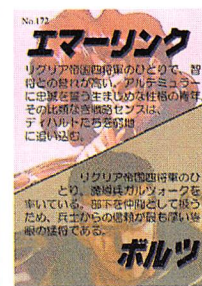
□169 CHARACTER III-05



□170 CHARACTER III-06



□171 CHARACTER III-07



□172 CHARACTER III-08

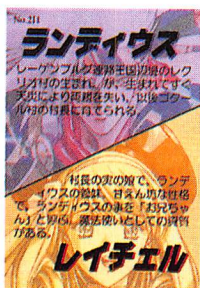


□173 CHARACTER III-09





□210 CHARACTER IV-01



□211 CHARACTER IV-02



□212 CHARACTER IV-03



□213 CHARACTER IV-04



□214 CHARACTER IV-05



□215 CHARACTER IV-06



□216 CHARACTER IV-07



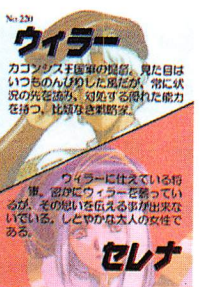
□217 CHARACTER IV-08



□218 CHARACTER IV-09



□219 CHARACTER IV-10



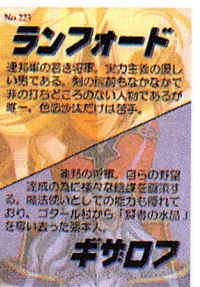
□220 CHARACTER IV-11



□221 CHARACTER IV-12



□222 CHARACTER IV-13



□223 CHARACTER IV-14



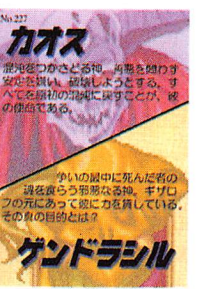
□224 CHARACTER IV-15



□225 CHARACTER IV-16



□226 CHARACTER IV-17



□227 CHARACTER IV-18



□192 OP MOVIE 07



□193 OP MOVIE 08



□194 OP MOVIE 09



□195 OP MOVIE 10



□196 OP MOVIE 11



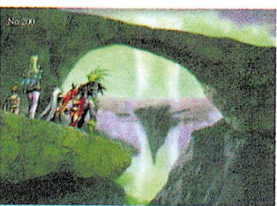
□197 OP MOVIE 12



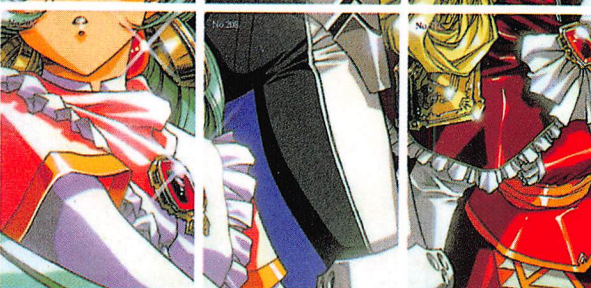
□198 OP MOVIE 13



□199 OP MOVIE 14



□200 OP MOVIE 15



□201 PUZZLE IV-01

□202 PUZZLE IV-02

□203 PUZZLE IV-03

□204 PUZZLE IV-04

□205 PUZZLE IV-05

□206 PUZZLE IV-06

□207 PUZZLE IV-07

□208 PUZZLE IV-08

□209 PUZZLE IV-09



# TRADING CARDS



□246 ILLUSTRATION IV-01



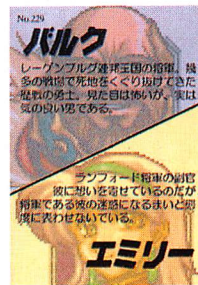
□247 ILLUSTRATION IV-02



□248 ILLUSTRATION IV-03



□228 CHARACTER IV-19



□229 CHARACTER IV-20



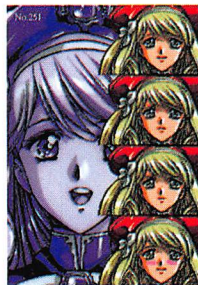
□230 CHARACTER IV-21



□249 ENDING IV-01



□250 ENDING IV-02



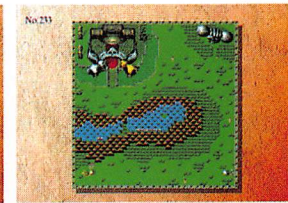
□251 ENDING IV-03



□231 CHARACTER IV-22



□232 MAP IV-01



□233 MAP IV-02



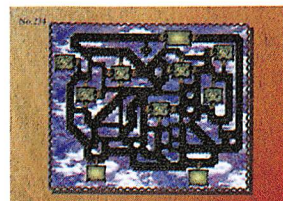
□252 ENDING IV-04



□253 ENDING IV-05



□254 ENDING IV-06



□234 MAP IV-03



□235 MAP IV-04



□236 MAP IV-05



□255 ENDING IV-07



□256 ENDING IV-08



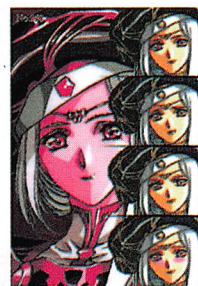
□257 ENDING IV-09



□258 ENDING IV-10



□259 ENDING IV-11



□260 ENDING IV-12



□261 ENDING IV-13



□262 ENDING IV-14



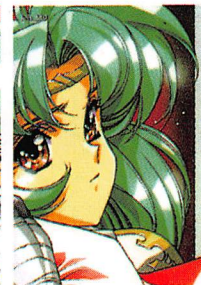
□263 ENDING IV-15



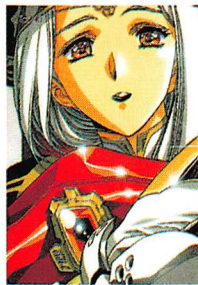
□237 PUZZLE IV-01



□238 PUZZLE IV-02



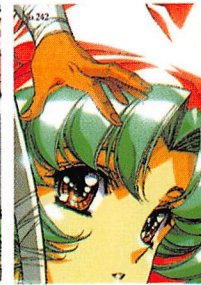
□239 PUZZLE IV-03



□240 PUZZLE IV-04



□241 PUZZLE IV-05



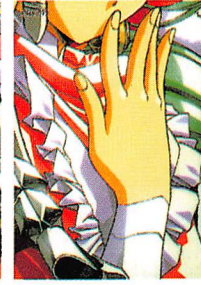
□242 PUZZLE IV-06



□243 PUZZLE IV-07



□244 PUZZLE IV-08



□245 PUZZLE IV-09







# HISTORY OF LANGRISSE

## ～ラングリッサーGAME SOFTの系譜～

『ラングリッサー』シリーズは、1991年にメガドライブ向けの第1作が発売されて以来、多くの続編が作られてきた名作だ。感動のドラマや演出、独自のシステムなど進化を加え、ファンの心を捕えていったその世界観・系譜を駆け足で紹介！

## LANGRISSE ラングリッサー

### 聖剣伝説の始まり… 名作大河RPGの出発点！

大陸制覇の野望に燃えるダルシス帝国皇帝デイゴスは、大陸の一方の雄、バルディア王国の王城を急襲。城は防戦も空しく陥落の時を迎える。バルディア国王イルザックは、重臣ヴォルコフにレディン王子を託し、ダルシス帝国の軍勢に押し包まれる城から脱出させたのだった…。

セガ・メガドライブのソフト『ラングリッサー』のストーリーは、このように、主人公レディンが亡国の憂き目にあうという、衝撃的なシナリオから始まる。

レディンは、バルディア王国と盟友関係にある自治領サルラスへと落ちのびる。途中で巡礼の少女、クリスと出会い、サルラス領で態勢を立て直したレディンは、囚われ、あるいは包囲攻撃に晒されているバルディア王国の武將たちを救出しながらダルシス帝国打倒の戦いを続ける。ストーリーの中核となるのはもちろん聖剣ラングリッサーだが、その存在意義は、「それを持つ者に絶大な力を与える」と考えられていて、シナリオ中盤以降、魔術師ジェシカや、皇帝デイゴスの陰で暗躍する魔

術師ニコリスなどの登場で、ラングリッサーの「闇を封じる力」や闇の神カオスの存在が明らかとなっていく。冒頭の、国家間戦争という雰囲気から、シナリオが進むにつれて魔物の跳梁が激しくなり、戦いの規模が大きくなっていくシナリオ構成など、ファンタジーの要素を、絶妙なバランスで取り込んでいる。

キャラクターとしては、闇の神カオス、光の神ルシリスの分身である魔術師ジェシカという、光と闇の戦いのバックグラウンドを形成するキャラクターも登場している。続いてPCエンジン用に登場した『光輝の末裔』は、基本的にはメガドライブ版と同じだが、キャラクターのクラスチェンジのバターンや、独自の傭兵システムでキャラクターが雇用する兵種に若干の違いがある。どちらのソフトも、今はハード自体からして販売されていないので、新たに入手するのは困難だが、諦めるのは早い。遊んでみたいという人は、プレイステーション用『ラングリッサーI&II』かセガサターン用

### 『ラングリッサーI&II』



●発売日/1997年7月  
●価格/5,800円(税別)  
●CD-ROM  
プレイステーション

### 『ラングリッサー ドラマティックエディション』



●発売日/1998年2月  
●価格/6,300円(税別)  
●CD-ROM  
セガサターン

『ドラマティックエディション』で新しい演出を加え、リニューアールした『ラングリッサー』を楽しむことができる。新しい機能を持ったハードウェア用に、特に戦闘シーンや会話シーンのグラフィックなど、ビジュアル面が強化され、続編も同時収録されているお得なソフト。メガドライブ版をプレイした人も、一度遊んでみてはいかがだろうか？

### 傭兵雇用やクラスチェンジ、三すくみなどの基本システムが充実

『ラングリッサー』は、マップ単位のシミュレーション戦闘と、その前後に発生するイベントで構成されるシミュレーション・ロールプレイング・ゲームだ。シリーズに共通している『ラングリッサー』の特色といえるシステムが、クラスチェンジと、それに連動した傭兵雇用だ。

クラスチェンジは、ファンタジーRPGではお馴染みと言える「職種変更と上級職種への成長」のシステムだが、職種によって雇用できる傭兵の兵種も変化し、上級職種へと進化するにつれて、より強力な傭兵を雇用することができるようになるのは『ラングリッサー』ならではのシステムと言える。

戦闘によって経験値が蓄積し、規定のレベルになると、クラスチェンジが可能になる。剣士系・騎士系・僧侶系・飛兵系など、職種によって成長の仕方も異なるし、戦闘での有利不利も変わる。安易に決めると後悔する可能性もあるが、反面、思い通りに成長させることができるれば愛着もひとしお。遊びごたえのあるシステムだ。傭兵は、キャラクター直属の手兵とも言えるもので、戦闘開始前の準備画面で数部隊の傭兵を雇用できる。また各キャラクターには指揮範囲というものも設定されていて、その影響範囲にある傭兵には、キャラクターの職種・レベルに応じた攻撃力と防御力の数値に修正値がプラスされる。キャラクターと傭兵には、兵種の食い合わせ(歩兵系は槍兵系に強く、騎兵系に弱いなど)があり、敵の兵種に強いキャラクターと傭兵をぶつけることが勝利のコツだ。この傭兵システムを使いこなすことが『ラングリッサー』に勝利す秘訣なのだ。



●発売日/1991年4月  
●現在絶版  
●ROMカセット・パッテリーバックアップ  
メガドライブ

### 『ラングリッサー光輝の末裔』



●発売日/1993年8月  
●現在絶版  
●CD-ROM  
PCエンジン



# HISTORY OF LANGRISSE

## LANGRISSE II / DER LANGRISSE

ラングリッサー2  
デアラングリッサー

**物語の厚み、遊びの要素をプラス  
完成度を高めた名続編登場！**

剣の腕を磨きながら旅をするエルウィンは、とある村で宿を得て、その縁で村にしばらく逗留することになった。魔術師を目指すヘインという親友もでき、平和が続いたある日、レイガルド帝国の騎士、レオンが率いる一団が村を襲撃してきた。

帝国軍が狙っていたのは、村に住むリアナという少女だった。レイガルド帝国は、武力によって大陸統一を進める新興国家で、聖剣ラングリッサーを得てその力を開放するため、リアナを狙ってきたのだった。

エルウィンとヘインは、力を合わせて帝国軍を撃退し、リアナを守るが、そのため、やがて帝国軍との戦いに巻き込まれて行く……

エルウィンは、前作『ラングリッサー』に登場したレディンとクリスの子孫にあたり、光輝の末裔として闇の神カオスと戦うべき宿命を背負った戦士である。聖剣ラングリッサーを使いこなすことができるのは、

光輝の末裔だけで、ストーリーが進むにつれ、エルウィンは自分の身の上を知り、多くの仲間たちとともに帝国打倒とカオス封印のために戦う。

『ラングリッサーII』



●発売日/1994年8月  
●現在絶版  
●ROMカセット・バッテリーバックアップ



『デアラングリッサー』

●発売日/1995年6月  
●現在絶版(販売店在庫のみ)  
●ROMカセット・バッテリーバックアップ



●発売日/1996年4月  
●価格/7800円(税別)  
●CD-ROM

キャラクターでは、光の女神ルシリスが登場し、進歩と停滞、混沌と安定という相反する影響力を持つ光と闇の存在が語られ、魔剣アルハザードも登場。主人公の戦いのバックグラウンドが明確になった。また、

前作から数百年後という設定で、前作の子孫である光輝の末裔たちが登場してくる。

エルウィンはもちろん、ライバルのレオンは後の『ラングリッサーIII』(ストーリー的には『ラングリッサーI』よりもはるかに前の時代)で主人公となるデハルトの子孫だ。

さらに、カルザス王国のじやじゃ馬姫であるシェリーは、『ラングリッサー』でダルシス帝国の武将としてレディンと干戈を交えたランスと、

バルディア王国の武将であったナームの子孫だ。光輝の末裔たちは、みな羽根の形のティアラを身に付けている……という設定もこの『ラングリッサーII』以降継承されて行く。

『デアラングリッサー』は、基本的には『ラングリッサーII』だが、シナリオにいくつかの分岐点があり、主人公であるエルウィン(プレイヤー

I)の決断によってストーリーが変化するマルチシナリオになっている。当然、進んで行くストーリーによってエンディングも変わる。

中でも象徴的なのは、エルウィンが光にも闇にも味方せず、レイガルド帝国を倒し、カオスを封印し、最後にはルシリスをも打ち破ってしまうストーリーだ。通常のストーリーでは、エルウィンがリアナと結ばれるハッピーな結末を迎えることが可能だが、

**厚みを増した武器と魔法。クラスチェンジの醍醐味も魅力アップ！**

基本システムには変化はないが、そのボリュームはかなり厚みを増している。

魔法の種類が増え、キャラクターが装備するアイテムも、職種によって装着の可否はあるが種類が増加している。召喚獣を呼び出す特殊なアイテムも用意されている。希少なアイテムは、隠しアイテムとしてマップ上で発見するか、マップクリア時に特定の条件を満たしていないと手に入らない。

また、戦闘マップの特定の地形に隠しマップへの入り口が用意されて

エルウィンが独自行動をとるこのストーリー展開に進むと、エルウィンが自身の手でリアナを討ち取るシーンに遭遇することもある。



『ラングリッサーI & II』

スペシャルパッケージ

●発売日/1997年7月  
●価格/6,800円(税別)  
●CD-ROM

マルチシナリオである『デア』では、シナリオによって仲間になるキャラクターが少ないうえに状況になるため、エルウィンの育て方はかなりシビアになるが、それがまた攻略のポイントでもある。



# LANGRISSER III

ラングリッサー3



『ラングリッサーIII』

●発売日/1996年10月  
●価格/5,800円(税別)  
●CD-ROM



『ラングリッサーIII サタコレ』

●発売日/1998年2月  
●価格/2,800円(税別)  
●CD-ROM

## サターン期待の続編は、聖剣伝説の原点に帰るストーリーで登場!

大陸中央に位置して繁栄を極めていたラーカス王国は、北方のリグリア帝国の奇襲によって滅亡する。奇襲攻撃の日、ラーカス王国の守りの要である浮遊城で騎士叙任式を迎えていたデイハルトは、辛くも死地を脱出し、やがてリグリア帝国の侵略に対抗する勢力の中心となっていく。リグリア帝国の侵攻をきっかけに大陸ではラーカス王国の領土を蚕食する戦いが開始され、各地で阿鼻叫喚の地獄絵が繰り広げられた。闇の国といわれるヴェルゼリアが、密かに闇の神カオス復活の野望を巡らせていた。

『ラングリッサーIII』は、『II』と『デア』の続編でありながら、ストーリー的には第1作の『ラングリッサー』の前に位置する作品だ。特に注目なのは、聖剣ラングリッサー誕生のいきさつが語られている点で、光と闇の深遠な大河ストーリーの原点を解き明かす、ファンの期待を上回る驚きのストーリーが魅力だった。主人公にからむヒロインも倍増し、ビジュアルの華やかさ、枝葉のエピソードも彩りを増している。

システム的には、『デア』で確立したシミュレーション戦闘面、シナリオ構成などの基本を受け継いでいるが、新たにヒロイン・セレクトというシナリオ分岐要素が導入されている。

主人公のデイハルトを中心に、フレア、ティアリス、リファニー、ルナというヒロインが配され、デイハルトの言動でそれぞれに友好度という隠しパラメーターが増減する。最終的に、デイハルト(ブレイヤー)がもつとも親密と思われるヒロインを選び、見事に相思相愛の恋が実ると、ハッピーなエンディングが待っている。

注意が必要(というより扱いが困難)なのはフレアで、彼女だけはシナリオ展開の關係で自害する展開が用意されている。ここで自害を思い止まらせないと、真のエンディングが見られないのだ。ポイントが友好度を高くしておくこと。真のエンディングでは、後に光輝の末裔たちを苦しめることになる闇の王子ボーゼルがどのように誕生したのかを見ることが出来る。

# LANGRISSER IV

ラングリッサー4



『ラングリッサーIV』

●発売日/1997年8月  
●価格/5,800円(税別)  
●CD-ROM  
※7月30日にサタコレ版発売。価格/2,800円(税別)

## 舞台を移し、新たに刻まれる光と闇の戦いのストーリー!!

聖剣ラングリッサーと魔剣アルハザードが封印されてから二百年後。光輝の末裔が戦ったエルサリアとは別の大陸の物語。

レーゲンブルク連邦王国の一將軍ギザロフは野望を抱き、次々と陰謀を巡らせる。

まずギザロフが目をつけたのは、ゴタール村に伝えられている、魔力を秘めた「賢者の水晶」というアイテムだった。ギザロフは村に苛烈な重税を課し、反乱を誘発させる。村に身を寄せていた主人公ランディウスは、義弟のリックキとその姉レイチエルとともに、ギザロフの野望に立ち向かっていく。

ストーリーは、『II』『デア』までのエルサリアという大陸から別の大陸に移り、人物関係も一新されていることから、ラングリッサーの伝承やボーゼルとはかわりがない主人公が新たに作る聖剣伝説という趣になっている。

光輝の末裔ではないランディウスがラングリッサーを扱えるかという不安要素も、かえってストーリーの面白さに結びついていたようだ。

『デア』以降お馴染みとなったキヤクターメイキングの質問項目がよりクラスチェンジに密接に結びつく形になっている。項目自体も多彩で、ランディウスの戦闘能力パラメータの増減だけでなく、ヒロイン・キヤクターとの友好度や所持金など、実に多くのパラメータ要素が盛り込まれているのが特徴。

また質問する相手が、光の女神ルシリスではなく義妹のレイチエルになっているのも、今までのシリーズからは距離をおいた、新たなストーリーを始めるのだという気分になさせてくれる要素だと言えるだろう。

クラスチェンジ、傭兵システム、三すくみななどの基本システムに加え、判断力のパラメータ数値により行動順が決定される行動順位システムが『III』に続き導入されている。

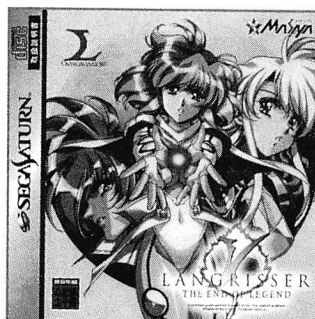
また演出面では、セガサターンというCD-ROMを使うハードウェアの特性を活かして会話シーンを重視しているのも魅力だ。『III』では部分的にセリフが欠けるところがあつた点を大幅に解消している。

『III』に比べて登場人物が整理されているので、やや小作りになった印象を持つかもしれないが、登場人物個々のエピソードはより深く描かれ、重厚なストーリーが楽しめる作品に仕上がっている。聖剣伝説最終章とも言える『V』の前に、ぜひプレイしておきたい作品ではないだろうか。



# HISTORY OF LANGRISSE

## LANGRISSE V ラングリッサー5



『ラングリッサーV』

セガサターン  
●発売日/1998年6月  
●価格/6,300円(税別)  
●CD-ROM

### 『IV』と一体の壮大なストーリー！ 聖剣伝説をしめくくる、最強・最後の『ラングリッサー』

邪神ゲンドラシルの力を得たギザロフは、聖剣ラングリッサーを手にしたランディウスに倒された。だが、倒される以前に、ギザロフは様々な災いをふりまいており、新たな戦い、そして悲劇が生み出されようとしていた…

期待の新作『ラングリッサーV』は、3D エンド オブ レジエンドというサブタイトルにもあるように、聖剣ラングリッサーと魔剣アルハザード…そして光と闇の対立と均衡、光輝の末裔たちが紡いできた戦いの伝説に一つの終わりを告げる作品だ。

『V』のストーリーは、『IV』のラストから続く完全なる続編なのだが、『V』の序盤のシナリオは、『IV』のストーリーの核心部分を語る後半のシナリオをトレースする形で作られている(シナリオ9まで)ため、『IV』をプレイしていなくてもストーリーに入っていける構成だ。

今までの『ラングリッサー』シリーズの主人公と比べても、『V』の主人公のシグマ、そしてヒロインの一人であるラムダがギザロフによつて作られた人間だという設定は異色

また、シグマとラムダを見守るのかのような世界樹の存在など、新しい要素も数多い。『IV』では、主人公ランディウスの敵であったギザロフ側の人間が主人公という設定など、今までのシリーズの常識では全く先が読めないスリリングなストーリー展開を楽しむことができる。

キャラクタは、新たな主人公シグマ以下、一新されるが、ストーリー的に一体である『IV』のキャラクタもシナリオの進展にしたがって登場し、シナリオによってはシグマと戦うことになる。特に、序盤のシナリオ7あたりでは『IV』のクライマックス付近の戦闘が描かれるため、『IV』のキャラクタの勢揃いも見られる。今までのシリーズを上回る数々の謎、感動が仕掛けられている『V』。『IV』をプレイしていなくても楽しめる構成になつてはいるが、『V』のストーリーの仕掛けをより楽しくするためには、ぜひ『V』の前に『IV』をプレイしておこう。

『ラングリッサー』シリーズは、人間の心の闇と、勇気と希望を持つて闇と対決する人々の姿を描いてきた。シリーズの最後を飾る『V』は、そんな幾多のヒーロー、ヒロインの戦いと愛、苦悩と悲しみに彩られたドラマをしめくくる最強・最後の『ラングリッサー』なのだ。

シリーズを重ねるごとに、システムの完成度を高めつつ、新しい要素を取り込んだ『ラングリッサー』。この『V』では、判断力のステータス数値に準じて行動開始の順番を決定する行動順位システムに加え、各ユニットごとに行動力メーターを設定し、このメーターで表示された行動量の範囲内で自由に移動や攻撃を行うことができる。

この行動力は、移動・魔法・攻撃などによって一定の数値を消費していく。メーターの残量いっぽうに移動したり、敵に一撃を加えた後で移動して後方に離脱するなど、プレイヤーの戦術の自由度が大きくなった。さらに、小改良だが、マップ上のキャラクタユニットのグラフィックを見やすくし、指揮官キャラクタユニットと傭兵部隊の指揮範囲の視認性を改良するなど、戦闘システム面の完成度は、さすが完結編。『IV』では省略されていたオープニング・アニメもこの『V』で復活。その美麗さも見逃さないでほしい。

また、声優陣を起用したイベント・シーンの演出も、もちろんボリュームアップしている。キャラクタも多いので、イベントの会話シーンは今まで以上に注目だ。

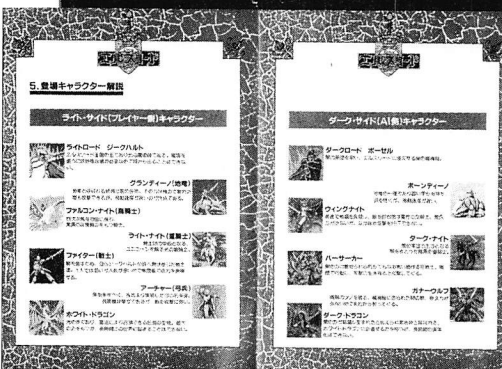
セガのゲーム専用マシンは、サターンからドリームキャストに主役交代し、新しい時代に突入するようだが、その時期に完結を迎える『ラングリッサーV』をプレイするというのも、なにか宿命的では？

もし持っていたら宝物!? パソコン版で楽しむ『ラングリッサー』誕生の原点となった作品を知っているか?

### OUTSIDE OF LANGRISSE HISTORY

『ガイアの紋章』あるいは『エルスリード』というゲームを持っている、またはプレイしたことがあるというアナタは、もしかしてかなり年配の入ったゲーム・ファン? そんな人には耳タコかもしれないが、知らない人は話のネタにしてみても? この2タイトルは、『ラングリッサー』の原点となった、パソコン用の作品だ。NECのパソコン、PC-9801シリーズと801シリーズ向けに発売されたファンタジーシミュレーションで、今はもちろん絶版。『ガイアの紋章』は、PCエンジンに移植されたが、こちらも絶版だ。

なぜ絶版作品を紹介しているかというと、この作品の中で扱われているのが、エルスリード王国とヴェルゼリア帝国の戦いという、『ラングリッサー』の世界観と密接に関係しているものなのだ。物語的にも、メガドライブの『ラングリッサー』とセガサターン用の『III』の間に位置する時代設定で、ジークハルト王とボーゼルも登場(数世代後だ)している。左にマニュアルのキャラ紹介部分を載せてみた。どう? パソコンゲーム全盛時代から、長い歴史を積み重ねてきた作品、それが『ラングリッサー』だ! というミニ知識でした!





# トレーディングカード・パーフェクトリスト

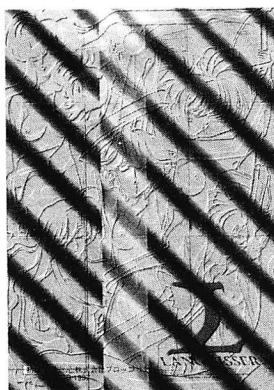
フロッピー  
ハイブリッド  
カードコレクション

## ラングリッサー I&II&III

●1パック10枚入り・343円(税別)

- 001 SPECIAL CARD 01
- 002 SPECIAL CARD 02
- 003 SPECIAL CARD 03
- 004 SPECIAL CARD 04
- 005 SPECIAL CARD 05
- 006 SPECIAL CARD 06
- 007 LIST CARD 01
- 008 LIST CARD 02
- 009 LIST CARD 03
- 010 PUZZLE CARD I-01
- 011 PUZZLE CARD I-02
- 012 PUZZLE CARD I-03
- 013 PUZZLE CARD I-04
- 014 PUZZLE CARD I-05
- 015 PUZZLE CARD I-06
- 016 PUZZLE CARD I-07
- 017 PUZZLE CARD I-08
- 018 PUZZLE CARD I-09
- 019 CHARACTER CARD I-01
- 020 CHARACTER CARD I-02
- 021 CHARACTER CARD I-03
- 022 CHARACTER CARD I-04
- 023 CHARACTER CARD I-05
- 024 CHARACTER CARD I-06
- 025 CHARACTER CARD I-07
- 026 CHARACTER CARD I-08
- 027 CHARACTER CARD I-09
- 028 CHARACTER CARD I-10
- 029 CHARACTER CARD I-11
- 030 CHARACTER CARD I-12
- 031 CHARACTER CARD I-13
- 032 CHARACTER CARD I-14
- 033 CHARACTER CARD I-15
- 034 CHARACTER CARD I-16
- 035 CHARACTER CARD I-17
- 036 CHARACTER CARD I-18
- 037 CHARACTER CARD I-19
- 038 CHARACTER CARD I-20
- 039 CHARACTER CARD I-21
- 040 ILLUST CARD 01
- 041 ILLUST CARD 02
- 042 ILLUST CARD 03
- 043 ILLUST CARD 04
- 044 ILLUST CARD 05
- 045 ILLUST CARD 06
- 046 PUZZLE CARD II-01
- 047 PUZZLE CARD II-02
- 048 PUZZLE CARD II-03
- 049 PUZZLE CARD II-04
- 050 PUZZLE CARD II-05
- 051 PUZZLE CARD II-06
- 052 PUZZLE CARD II-07
- 053 PUZZLE CARD II-08
- 054 PUZZLE CARD II-09
- 055 CHARACTER CARD II-01
- 056 CHARACTER CARD II-02
- 057 CHARACTER CARD II-03
- 058 CHARACTER CARD II-04
- 059 CHARACTER CARD II-05
- 060 CHARACTER CARD II-06
- 061 CHARACTER CARD II-07
- 062 CHARACTER CARD II-08
- 063 CHARACTER CARD II-09
- 064 CHARACTER CARD II-10
- 065 CHARACTER CARD II-11
- 066 CHARACTER CARD II-12
- 067 CHARACTER CARD II-13
- 068 CHARACTER CARD II-14
- 069 CHARACTER CARD II-15
- 070 CHARACTER CARD II-16
- 071 CHARACTER CARD II-17
- 072 CHARACTER CARD II-18
- 073 CHARACTER CARD II-19
- 074 CHARACTER CARD II-20
- 075 CHARACTER CARD II-21
- 076 CHARACTER CARD II-22
- 077 CHARACTER CARD II-23
- 078 CHARACTER CARD II-24
- 079 CHARACTER CARD II-25
- 080 CHARACTER CARD II-26
- 081 CHARACTER CARD II-27

- 082 MOVIE CARD II-01
- 083 MOVIE CARD II-02
- 084 MOVIE CARD II-03
- 085 MOVIE CARD II-04
- 086 MOVIE CARD II-05
- 087 MOVIE CARD II-06
- 088 MOVIE CARD II-07
- 089 MOVIE CARD II-08
- 090 MOVIE CARD II-09
- 091 MOVIE CARD II-10
- 092 MOVIE CARD II-11
- 093 MOVIE CARD II-12
- 094 MOVIE CARD II-13
- 095 MOVIE CARD II-14
- 096 MOVIE CARD II-15
- 097 MOVIE CARD II-16
- 098 MOVIE CARD II-17
- 099 MOVIE CARD II-18
- 100 MOVIE CARD II-19
- 101 MOVIE CARD II-20
- 102 MOVIE CARD II-21
- 103 MOVIE CARD II-22
- 104 MOVIE CARD II-23
- 105 MOVIE CARD II-24
- 106 MOVIE CARD II-25
- 107 MOVIE CARD II-26
- 108 MOVIE CARD II-27
- 109 PUZZLE CARD III-01
- 110 PUZZLE CARD III-02
- 111 PUZZLE CARD III-03
- 112 PUZZLE CARD III-04
- 113 PUZZLE CARD III-05
- 114 PUZZLE CARD III-06
- 115 PUZZLE CARD III-07
- 116 PUZZLE CARD III-08
- 117 PUZZLE CARD III-09
- 118 CHARACTER CARD III-01
- 119 CHARACTER CARD III-02
- 120 CHARACTER CARD III-03
- 121 CHARACTER CARD III-04
- 122 CHARACTER CARD III-05
- 123 CHARACTER CARD III-06
- 124 CHARACTER CARD III-07
- 125 CHARACTER CARD III-08
- 126 CHARACTER CARD III-09
- 127 CHARACTER CARD III-10
- 128 CHARACTER CARD III-11
- 129 CHARACTER CARD III-12
- 130 CHARACTER CARD III-13
- 131 CHARACTER CARD III-14
- 132 CHARACTER CARD III-15
- 133 CHARACTER CARD III-16
- 134 CHARACTER CARD III-17
- 135 CHARACTER CARD III-18
- 136 OPENING CARD III-01
- 137 OPENING CARD III-02
- 138 OPENING CARD III-03
- 139 OPENING CARD III-04
- 140 OPENING CARD III-05
- 141 OPENING CARD III-06
- 142 OPENING CARD III-07
- 143 OPENING CARD III-08
- 144 OPENING CARD III-09
- 145 OPENING CARD III-10
- 146 OPENING CARD III-11



□000 裏面

## ラングリッサー III&IV

●1パック10枚入り・343円(税別)

- 147 SPECIAL CARD 07
- 148 SPECIAL CARD 08
- 149 SPECIAL CARD 09
- 150 SPECIAL CARD 10
- 151 SPECIAL CARD 11
- 152 LIST CARD 01
- 153 LIST CARD 02
- 154 LIST CARD 03
- 155 LIST CARD 04
- 156 PUZZLE CARD III-01
- 157 PUZZLE CARD III-02
- 158 PUZZLE CARD III-03
- 159 PUZZLE CARD III-04
- 160 PUZZLE CARD III-05
- 161 PUZZLE CARD III-06
- 162 PUZZLE CARD III-07
- 163 PUZZLE CARD III-08
- 164 PUZZLE CARD III-09
- 165 CHARACTER CARD III-01
- 166 CHARACTER CARD III-02
- 167 CHARACTER CARD III-03
- 168 CHARACTER CARD III-04
- 169 CHARACTER CARD III-05
- 170 CHARACTER CARD III-06
- 171 CHARACTER CARD III-07
- 172 CHARACTER CARD III-08
- 173 CHARACTER CARD III-09
- 174 CHARACTER CARD III-10
- 175 CHARACTER CARD III-11
- 176 CHARACTER CARD III-12
- 177 CHARACTER CARD III-13
- 178 CHARACTER CARD III-14
- 179 CHARACTER CARD III-15
- 180 CHARACTER CARD III-16
- 181 CHARACTER CARD III-17
- 182 CHARACTER CARD III-18
- 183 CHARACTER CARD III-19
- 184 CHARACTER CARD III-20
- 185 CHARACTER CARD III-21
- 186 OP MOVIE CARD 01
- 187 OP MOVIE CARD 02
- 188 OP MOVIE CARD 03
- 189 OP MOVIE CARD 04
- 190 OP MOVIE CARD 05
- 191 OP MOVIE CARD 06
- 192 OP MOVIE CARD 07
- 193 OP MOVIE CARD 08
- 194 OP MOVIE CARD 09
- 195 OP MOVIE CARD 10
- 196 OP MOVIE CARD 11
- 197 OP MOVIE CARD 12
- 198 OP MOVIE CARD 13
- 199 OP MOVIE CARD 14
- 200 OP MOVIE CARD 15
- 201 PUZZLE CARD IV-01
- 202 PUZZLE CARD IV-02
- 203 PUZZLE CARD IV-03
- 204 PUZZLE CARD IV-04
- 205 PUZZLE CARD IV-05
- 206 PUZZLE CARD IV-06
- 207 PUZZLE CARD IV-07
- 208 PUZZLE CARD IV-08
- 209 PUZZLE CARD IV-09
- 210 CHARACTER CARD IV-01
- 211 CHARACTER CARD IV-02
- 212 CHARACTER CARD IV-03
- 213 CHARACTER CARD IV-04
- 214 CHARACTER CARD IV-05
- 215 CHARACTER CARD IV-06
- 216 CHARACTER CARD IV-07
- 217 CHARACTER CARD IV-08
- 218 CHARACTER CARD IV-09
- 219 CHARACTER CARD IV-10
- 220 CHARACTER CARD IV-11
- 221 CHARACTER CARD IV-12
- 222 CHARACTER CARD IV-13
- 223 CHARACTER CARD IV-14
- 224 CHARACTER CARD IV-15
- 225 CHARACTER CARD IV-16
- 226 CHARACTER CARD IV-17
- 227 CHARACTER CARD IV-18

- 228 CHARACTER CARD IV-19
- 229 CHARACTER CARD IV-20
- 230 CHARACTER CARD IV-21
- 231 CHARACTER CARD IV-22
- 232 MAP CARD IV-01
- 233 MAP CARD IV-02
- 234 MAP CARD IV-03
- 235 MAP CARD IV-04
- 236 MAP CARD IV-05
- 237 PUZZLE CARD IV-01
- 238 PUZZLE CARD IV-02
- 239 PUZZLE CARD IV-03
- 240 PUZZLE CARD IV-04
- 241 PUZZLE CARD IV-05
- 242 PUZZLE CARD IV-06
- 243 PUZZLE CARD IV-07
- 244 PUZZLE CARD IV-08
- 245 PUZZLE CARD IV-09
- 246 ILLUST CARDIV-01
- 247 ILLUST CARDIV-02
- 248 ILLUST CARDIV-03
- 249 ENDING CARD IV-01
- 250 ENDING CARD IV-02
- 251 ENDING CARD IV-03
- 252 ENDING CARD IV-04
- 253 ENDING CARD IV-05
- 254 ENDING CARD IV-06
- 255 ENDING CARD IV-07
- 256 ENDING CARD IV-08
- 257 ENDING CARD IV-09
- 258 ENDING CARD IV-10
- 259 ENDING CARD IV-11
- 260 ENDING CARD IV-12
- 261 ENDING CARD IV-13
- 262 ENDING CARD IV-14
- 263 ENDING CARD IV-15



□149 裏面



カバー&98 描きおろし

◆LANGRISSERⅢ

- 5 パッケージ (96年9月)
- 6-7 オープニングアニメーション
- 20 ポスター (96年9月)
- 21 ポスター (96年9月)
- 22 カードゲッターVol.1 9面パズル (96年11月)
- 23 サタコレ パッケージ (98年1月)
- 24 ポスター (96年9月)
- 25 イメージ (96年9月)
- 28 カードゲッターVol.2 9面パズル (97年1月)

◆LANGRISSER I

- 29 ドラマティックエディション パッケージ (98年2月)
- 30-31 描きおろし
- 38 光輝の末裔 解説書 (93年7月)
- 40 光輝の末裔 パッケージ (93年7月)

◆LANGRISSER II

- 41 デアラングリッサー パッケージ (95年5月)
- 42 電撃セガサターン 97年Vol.16 付録ポスター
- 51 メモリアルドラマCD&ファンブック① 表紙 (95年2月)
- 52 I & II ポスター (97年6月)
- 54 デアラングリッサー 封入特典
- 56 I & II パッケージ (97年7月)

◆LANGRISSERⅣ

- 57 パッケージ (97年7月)
- 58 セガサターンマガジン 97年Vol.29 表紙
- 65 カードゲッターVol.3 9面パズル (97年3月)
- 66 グレートサターンZ 97年9・10月合併号 表紙&ポスター
- 68 ポスター (97年7月)

◆LANGRISSERⅤ

- 70 パッケージ (98年5月)
- 71 サターンFAN 98年No.12 表紙
- 78 グレートサターンZ 98年7月号 表紙&ポスター
- 79 チラシ (98年5月)
- 80 ドラゴンジュニア 98年7月号 ピンナップポスター
- 81 セガサターンマガジン 98年Vol.21 表紙
- 82 セガサターンマガジン 98年Vol.10 表紙
- 83 電撃セガサターン 98年Vol.24 表紙

うるし原智志イラスト集  
**LEGEND OF  
LANGRISSER** 初出リスト





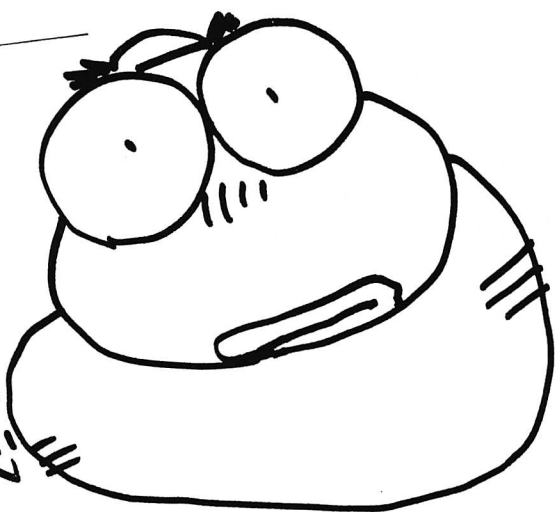
# あとがき!!

今回ラングリッサーⅦを終えて、シリーズも無事完結をむかえる  
ことが出来ました...ということでラングだけを集めてイラスト集にしようとこの本を  
つくることになったのですが、メカ・ワキ・大変でした。る(編集の方がもっと大変だった!!!が)  
前に出したムービックのセルフワークス、学研+VENUSにまたプライベートイラスト等描きましょ  
は今回ありません。時間がなかったこともありですが、前回アンケートでもP.25のようなイラストを  
"TV"やその他のラングシリーズでも描いてほしいと多く書かれています。私個人としても、  
そういったイラストを描きたかったのですが、ラングⅢのあのイラストでは、メサ兄様に大変な迷惑  
をおかけしたため、それ以後ラングリッサーシリーズに関してそういった絵は描かないように  
しています...ゴメンなさいる

手遅い私か、これだけのキャラクターを作れたのもプロデューサー兼ディレクターの高田様の  
おかげだと思っています。そのほかメサイヤ、キャラソフトのスタッフの方々、この本の編集  
士人にも大変に迷惑をおかけしました... この場をかりて感謝の気持ちを...  
本当にありがとうございました... ございました!!!

BY. うるし原 智志

98.7





# うるし原智志イラスト集 LEGEND OF LANGRISSER

1998年 8月14日 第1刷発行（検印廃止）

著者 うるし原智志

©Satoshi Urushihara 1998

©NCS

©キャリアソフト

編集長 成田昌志

編集人 鈴木克伸

発行人 中山俊夫

発行所 株式会社学研研究所

〒145-8502 東京都大田区上池台4-40-5

☎番号案内 03-3726-8111

☎編集部直通 03-5496-5045

印刷所 図書印刷株式会社

製本所 株式会社難波製本

●お問い合わせ

☆この本に関するお問い合わせは、次のところへお願いします。

・電話の場合は、

a. 編集内容について：☎編集部直通 03-5496-5045

b. その他：☎学研お客様相談センター 03-3726-8124

・文書の場合は、

〒145-8502 東京都大田区仲池上1-17-15

「学研お客様相談センター」うるし原智志イラスト集 L 係

●ご注文とお問い合わせ

・ご注文は、お近くの書店様へお願いします。

・書店様の在庫のお問い合わせやご注文は、

☎受注センター 048-479-1101 へお願いします。

©1998 GAKKEN printed in Japan 禁無断転載・複製

◎編集協力

メサイヤ

キャリアソフト

ブロッコリー

フィールドワイ

メディアワークス

主婦の友社

徳間書店／インターメディア・カンパニー

角川書店

ソフトバンク

毎日コミュニケーションズ

よしもときんじ

（順不同）

◎セルカラーアドバイザー

土屋 智

中村栄里

◎デザイン

河野芳樹（ADOKK）

◎編集スタッフ

石川貴司

細田浩（スタジオ・とき）

## うるし原智志プロフィール

1966年2月9日、広島県生まれ。本名・漆原智志。血液型O型。

1984年、高校卒業と同時に東映動画に入社。『トランスフォーマー』『G.I.ジョー』などの作画を担当。1985年にフリーとなり、以後『極黒の翼バルキラス』『ロードス島戦記』『Cryingフリーマン』等、多くのアニメーション作品の作画を担当。

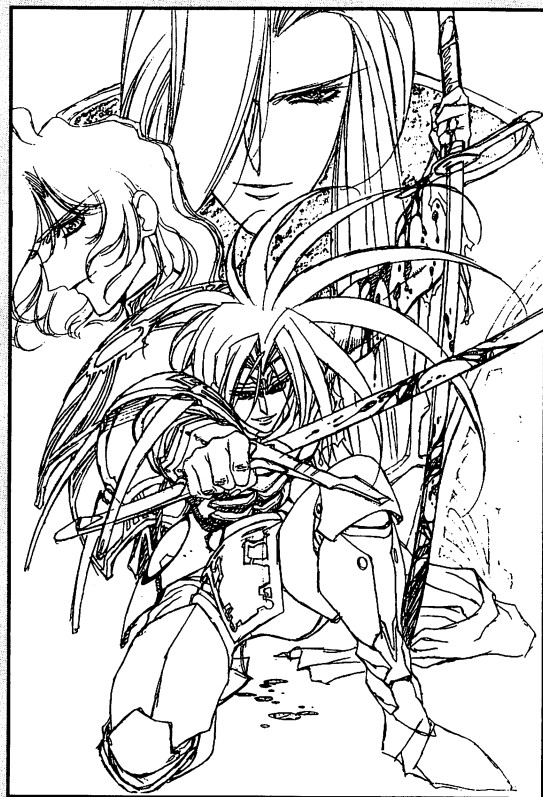
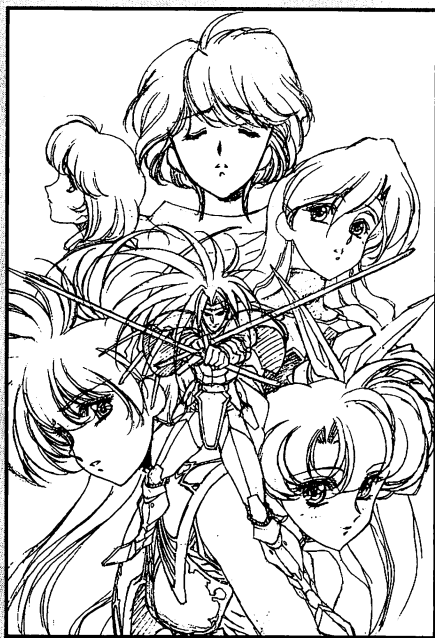
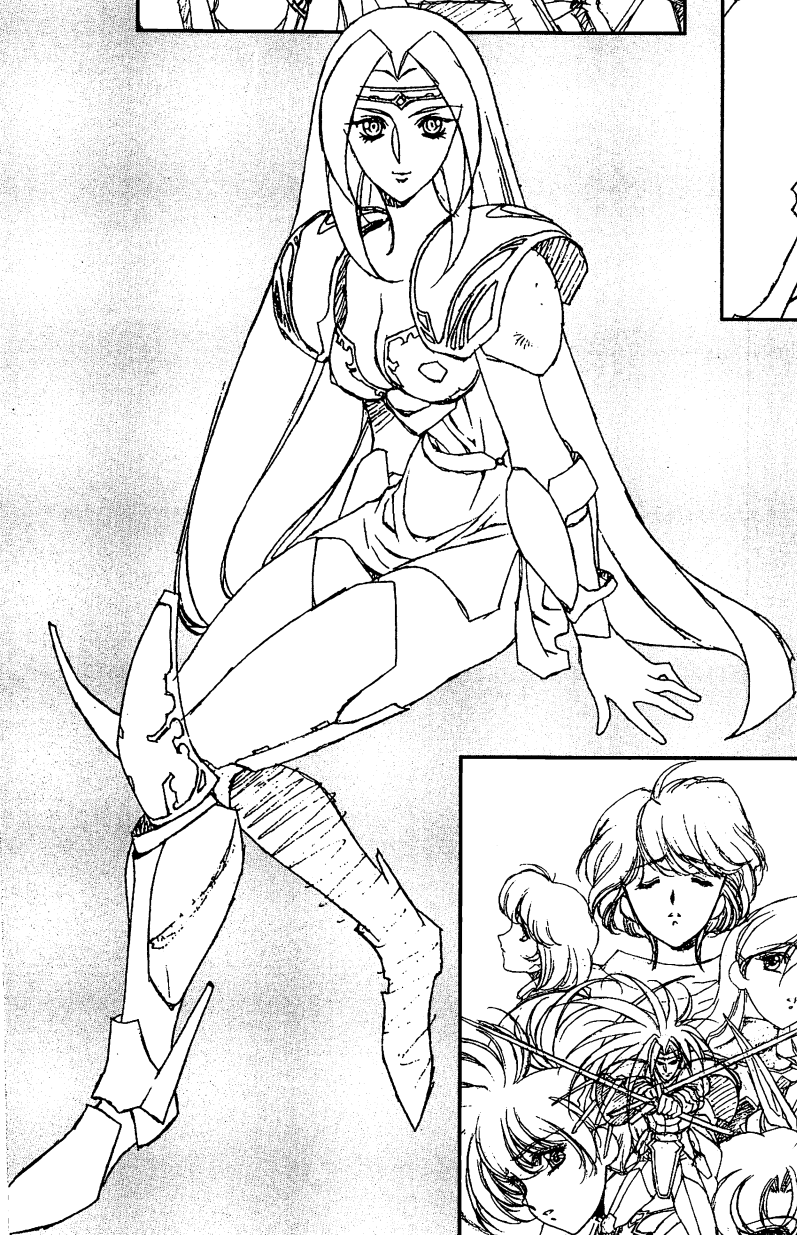
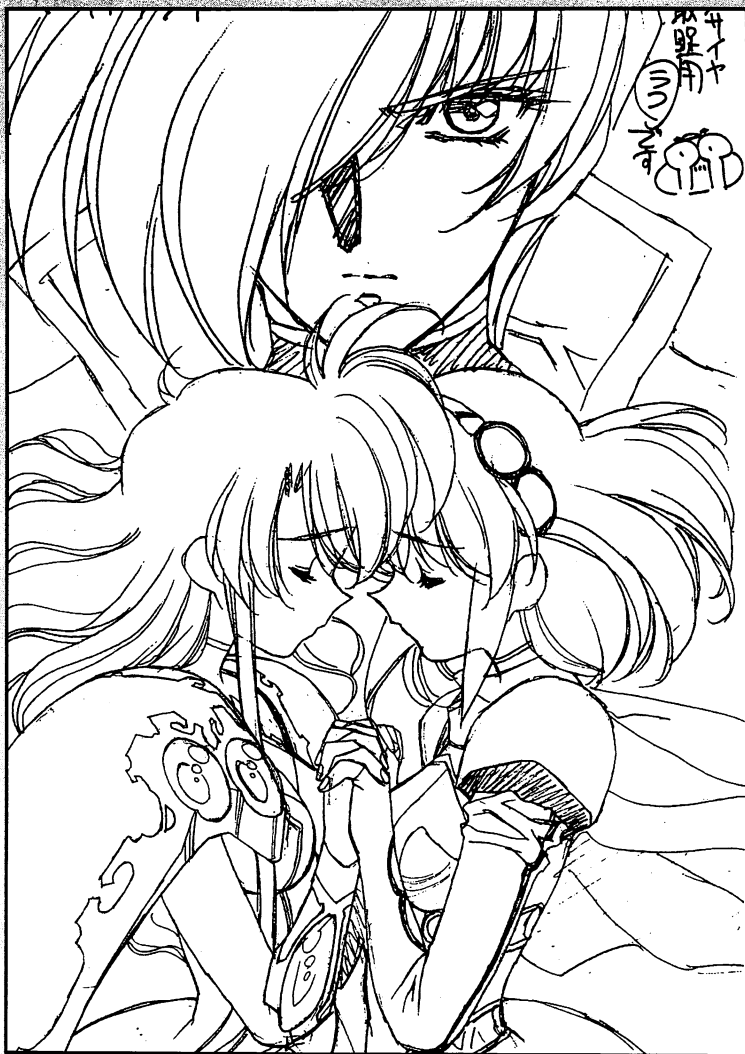
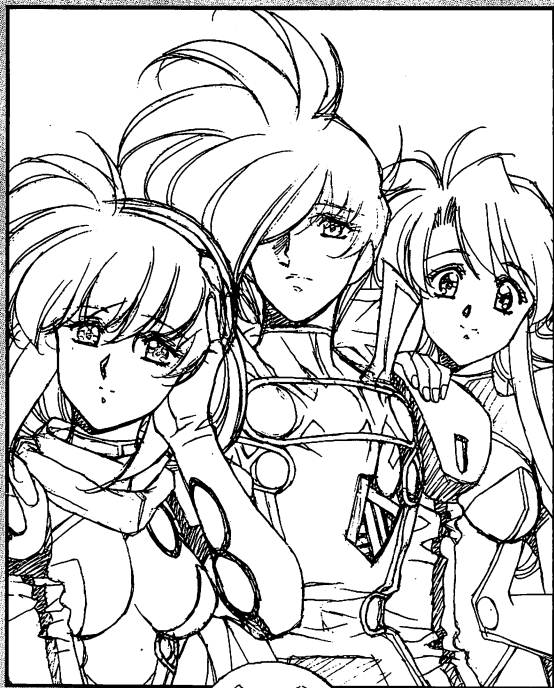
1990年、『極黒の翼バルキラス』のコミック版『レジェンド・オブ・レムネア』を「コミックノース」に連載し、本格的に漫画デビューを果たす。

1993年、『プラスチックリトル』を「コミックノース」に連載。1994年、自ら同作品のアニメーションのキャラクターデザイン・作画監督・演出をする。

1995年、初のオリジナルコミック『キラリティー』を、そして1998年、『ラグナロック・シティ』を「コミックノース」に連載。

アニメ、コミックのほかに『ラングリッサー』シリーズを始め、ゲームキャラのデザイン等も多数手がける。







# **LEGEND OF LANGRISSER**

**SATOSHI URUSHIHARA**  
**ILLUSTRATIONS**

ISBN4-05-601955-X

C9479 ¥2100E

雑誌62542-15

GAKKEN 814-13270

定価： 本体2,100円

※税が別に加算されます



9784056019551



9784056019551